



ISSN 1341-5417

社会医療法人財団松原愛育会

# 2021（令和3）年度 年報

松原病院

松原愛育会神経精神医学研究所

すみれ台デイケア、デイケアすまいる

ピアサポートいしびき

ピアサポートはくさん

自立就労支援センターいしびき

いしびきホーム

訪問看護ステーションいしびき

金沢市地域包括支援センターとびうめ

とびうめ居宅介護支援センター

ヘルパーステーションとびうめ

野々市こころのクリニック

ろうけん桜並木

でいけあ桜並木

Annual Report of the Medical Corporation of  
Matsubara Aiiikukai

## チーム松原の底力

理事長 松原 三郎

2020年4月から齊藤正典先生を当院の副院長（内科部長）としてお迎えし、2021年4月からは森川恵一先生が院長に就任された。いずれのお二人も松原病院に新風を吹き込み、よりレベルの高い医療の実践に大きな力となっている。

折しもとびうめ2階・3階病棟が新型コロナウイルス(COVID-19)感染症に見まわれ、感染症患者は一時的には90名を超える状態となり、石川県の感染症対策アドバイザーの方々の指導を受けながら職員が一丸となって乗り切ることが出来た。この時、積極的に感染症治療の最前線にたって活動された、齊藤副院長をはじめとする医療・介護スタッフの方々に、深く感謝を申し上げたい。8階ホールで現場とオンラインで結びながら感染対策会議が1日2回開催された。あの緊張感に満ちた騒然とした雰囲気をおぼろげに忘れることはできない。当院が多機能であることが逆に感染を受けやすい体制にあることを考えれば、全ての部署が連携して新型コロナウイルスに対峙する必要があった。その結果、かなりレベルの高い感染症対策を行えたと思っている。各部署には、それぞれ信頼できるスタッフがいて、職場を守ろうとする気概にあふれていた。その姿は、チーム松原の底力を示したと言えるが、それだけでなく、自らが直面した課題は、自らの知恵と力で解決するしかないと考える「在野精神」があったからだと思っている。

森川先生が院長に就任されてから、当院は依存症治療の新しい世界に踏み出したと言える。「予防、診断、治療（入院外来）、地域支援」などが、1つのチームとなって活動するのが理想であるが、DC、訪問診療・看護、外来、地域支援などが連携することはた易くない。統合失調症のアウトリーチ活動では比較的円滑に進められている。次は認知症の在宅医療を進めようと考えている。

松原病院が医療保険、介護保険、そして、障害福祉サービスを駆使した多機能性を維持することは重要である。そして、最も収益性が高い医療保険サービスの質を高めることに努力を払わなければならない。

# 目 次

## 巻 頭 言

病院理念、基本方針、概要、沿革	1
<b>2021 年度の業績</b>	
診療部 (医局、歯科、心理療法センター)	9
診療技術部 (検査課、薬剤課、栄養課)	15
看護部	17
地域医療部 (相談課、すみれ台デイケア、作業療法課、デイケアすまいる)	20
事務部門 (医療安全支援局、地域連携室、医事課、総務課 用度営繕課、経理企画課)	25
関連事業所 (ピアサポートいしびき、ピアサポートはくさん、自立就労 支援センターいしびき、いしびきホーム、訪問看護ステー ションいしびき、金沢市地域包括支援センターとびうめ とびうめ居宅介護支援センター、ヘルパーステーション とびうめ、野々市こころのクリニック、ろうけん桜並木 デイケア桜並木)	29
<b>会議・委員会活動</b>	37
<b>教育研修実績</b>	39
学会発表、論文発表、その他発表、院内職員研修、院内学会、 学会・院外研修等への職員派遣	
<b>協力業務</b>	47
病院見学・主な来訪者、初期研修医・医学生受け入れ、実習生受け入れ 講師等の職員派遣等、地域その他に対する協力業務等	
<b>院内のうごき</b>	49
理事会・評議員会の開催、第 30 回松原記念講演会、表彰	
<b>統計資料</b>	51
<b>あとがき</b>	75

## 病院理念

人にやさしく、地域に信頼される医療を提供します。

## 基本方針

1. 精神科救急の充実に努めると共に、地域精神科医療の向上に取り組んでまいります  
地域社会と密接に連携し、地域の精神科医療の充実向上に努めると共に、患者様の社会復帰を促進します
2. 医療の安全と信頼性の確保に努め、患者様中心の医療を行います  
医療安全体制を強化すると共に、情報公開とインフォームドコンセントを高め、職員間の協働と連携が十分に機能した患者様中心の医療提供に努めます
3. 全職員が一体となったチーム医療を確立し、高度かつ最新の医療を提供します  
各職種の密接な連携に基づくチーム医療体制を確立すると共に、急性期からリハビリテーションまでの多様な疾患に対応できる質の高い医療技術の提供に努めます
4. 職員の医療技術能力の開発向上と人間としての成長を図ってまいります  
病院理念及び基本方針の円滑かつ適正な達成を目指し、職員一人一人の医療人としての専門性を高めると共に、人間としての成長に努め、もって患者様へのサービス向上に反映してまいります
5. 精神疾患に対する偏見の払拭と患者様の権利擁護に努めてまいります  
精神に疾患のある方が地域の中で共に参加する社会を目指し、啓蒙活動などに努力してまいります

(2004年2月26日制定)

(2005年4月1日一部改訂)

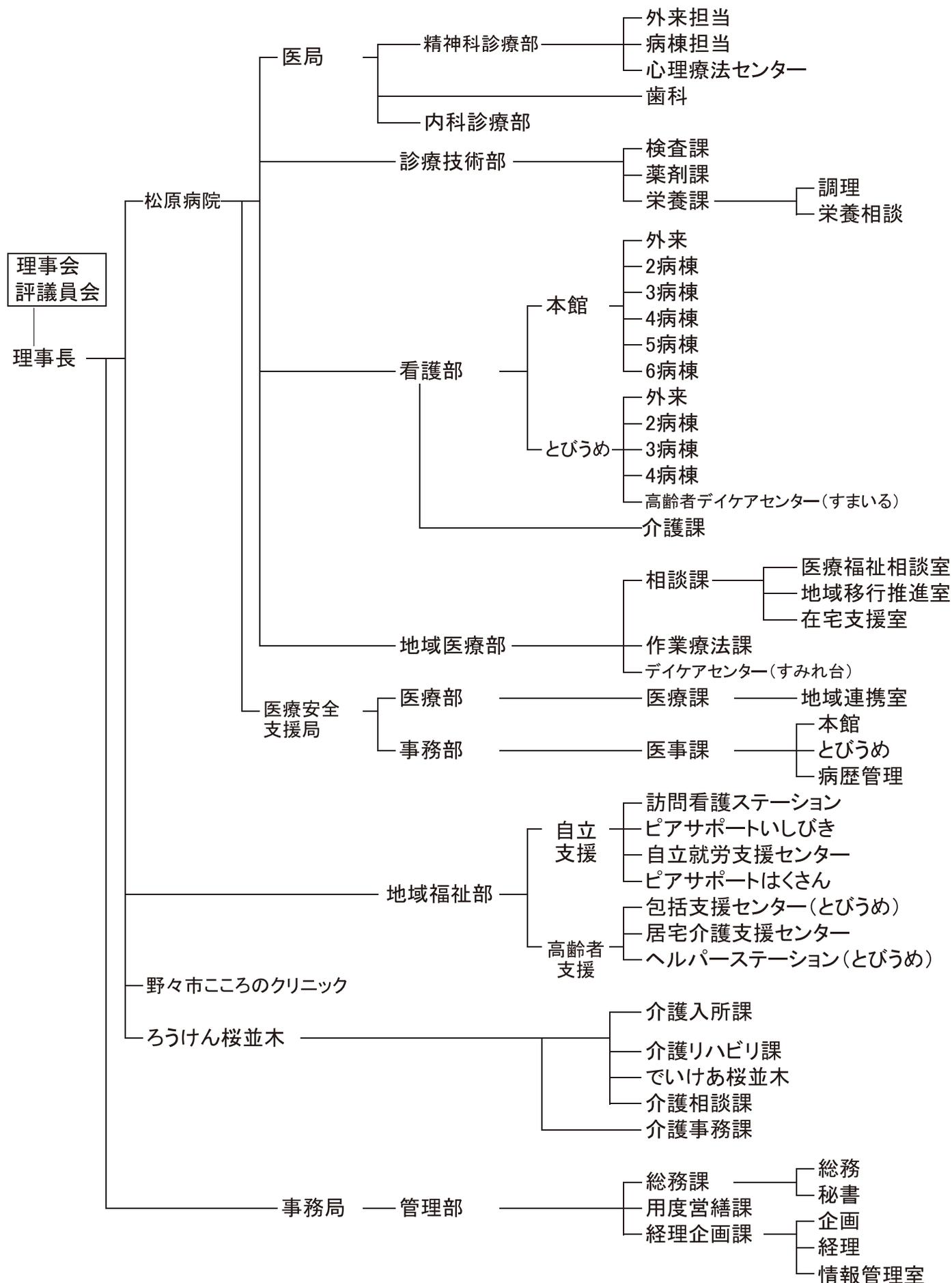
(2011年10月1日一部改訂)

## 概 要

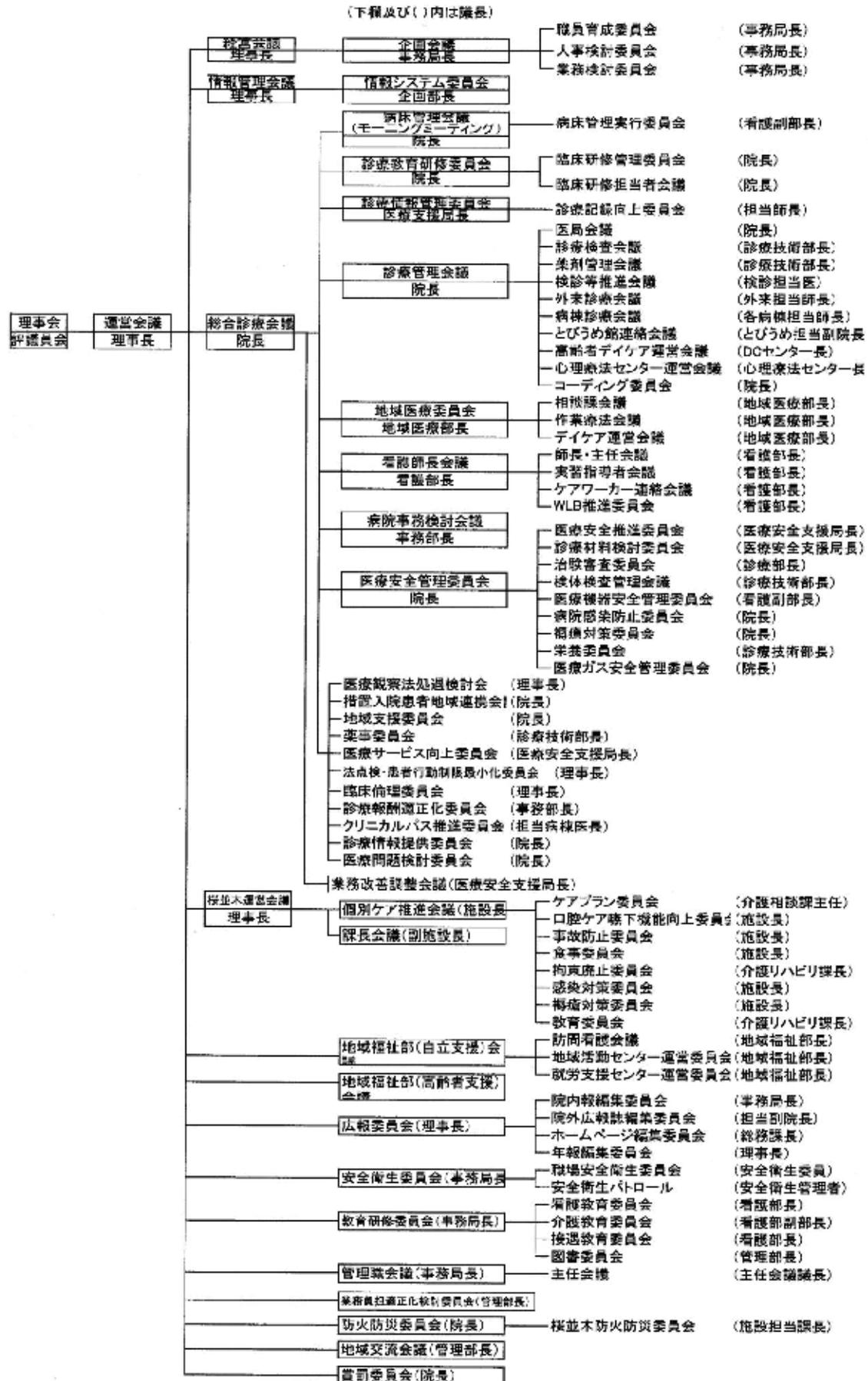
- 所在地 〒920-8654 金沢市石引4丁目3番5号  
TEL (076) 231-4138 FAX (076) 221-8889  
ホームページ <http://matsubara-hospital.org/>
- 理事長 松原三郎
- 院長 森川恵一
- 開設 昭和 2年 5月 20日 病院開設  
昭和 46年 4月 1日 法人開設
- 診療科目 精神科 神経内科 心療内科 内科 児童精神科 老年精神科 歯科
- 診療時間 午前9時～12時 午後2時～5時
- 病床数 455床 (精神科：425床 内科(療養病床)：30床)
- 職員数 医師：常勤医35名(内精神保健指定医16名)、非常勤医10名  
職員：常勤職員514名、非常勤職員69名
- 病棟機能
 

本館 2病棟	48床	… 精神科 救急入院料病棟
本館 3病棟	48床	… 精神科 救急入院料病棟
本館 4病棟	59床	… 精神科 慢性期病棟
本館 5病棟	60床	… 精神科 慢性期病棟
本館 6病棟	60床	… 精神科 社会復帰促進病棟
とびうめ 2病棟	48床	… 精神科 急性期治療病棟
とびうめ 3病棟	60床	… 長期療養病棟
とびうめ 4病棟	30床	… 特殊疾患病棟
同 (内科)	30床	… 内科療養病棟
- 付帯施設 野々市こころのクリニック…精神科外来、デイケア、ショートケア  
すみれ台デイケア(精神科デイケア)(定員100名)  
(精神科デイナイトケア)(定員30名)  
デイケアすまいる(重度認知症患者デイケア)(定員50名)  
訪問看護ステーションいしびき(訪問看護ステーション)  
ピアサポートいしびき(地域活動支援センターI型・指定相談支援事業所)  
ピアサポートはくさん(地域活動支援センターI型・指定相談支援事業所)  
自立就労支援センターいしびき(就労継続支援B型・就労移行支援)  
いしびきホーム(指定共同生活援助事業所)(定員34名)  
    ピノ(8) 紅梅401(3) 紅梅402(3) 紅梅301(3)  
    紅梅302(3) 紅梅201(3) 紅梅202(3) 紅梅102(3)  
    ライムハイツ(5) ( )は定員  
地域包括支援センターとびうめ(地域包括支援センター)  
とびうめ居宅介護支援センター(指定居宅介護支援事業所)  
ヘルパーステーションとびうめ(指定訪問介護事業所)  
ろうけん桜並木(介護老人保健施設)  
でいけあ桜並木(通所リハビリテーション)

## 社会医療法人財団松原愛育会組織図



## 会議・委員会組織表



## 沿 革

西暦	元号	年	月	
1927	昭和	2	5	昭和2年4月6日付願により私立病院の設立が許可される。(5月20日、精神科40床) 開設者金沢大学精神医学教室初代教授松原三郎(先代)
1928		3	11	昭和3年11月8日付願により病院院則の一部変更が許可される。
1936		11	8	松原太郎が開設管理者、岡部保が院長に就任する。
1942		17	3	代用精神病院建物の増築許可、同病室の使用許可される。(精神科150床)
1943		18	12	松原太郎が院長に就任する。
1945		20	11	石川県湯涌村字茅原に精神病患者作業治療所工作物の築造が許可される。
1946		21	1	茅原診療所の開設許可される。
1950		25	9	手術室・車庫の増築が認可される。
1951		26	2	生活保護法による医療機関として指定される。
1951		26	5	厚生省指定、石川県指定精神病院となる。(精神科169床)
1951		26	10	結核予防法第36条第1項の規定に基き医療機関の指定を受ける。
1954		29	4	完全給食実施承認される。
1956		31	10	患者の収容定員変更を許可される。(精神科180床)
1957		32	5	保険医療機関の指定を受ける。
1959		34	4	国民健康保険医療機関の指定を受ける。
1959		34	7	精神科4棟236床、結核1棟11床の増改築が承認される。
1961		36	7	すみれ台病院開設(内科30床) 開設者松原太郎
1962		37	10	全病棟5棟247床(結核1棟11床、精神科4棟236床)に認可される。
1969		44	1	被爆者一般疾病医療機関としての指定医療機関に指定される。
1970		45	7	従業員の厚生施設としてバンビ保育園を開設する。
1971		46	4	医療法人財団松原愛育会開設 理事長松原太郎(4月1日付認可) 精神病床322床 結核11床 計333床 に認可される。
1972		47	10	全病棟6棟372床(精神科3棟361床、結核1棟11床)に認可される。
1980		55	12	病床数変更;精神科482床、結核18床 合計500床
1988		63	7	松原三郎が理事長兼院長に就任
1991	平成	3	6	病床数変更;精神科482床、内科30床、結核16床 合計528床
1991		3	8	すみれ台病院廃止(8月1日)
1992		4	5	基準看護 精神基本2類、内科1類 へ移行
1993		5	6	基準看護 精神基本1類、内科1類 へ移行
1994		6	4	山口成良が院長に就任
1995		7	2	精神科デイケア(すみれ台デイケア)開設
1997		9	2	内科 新看護 4:1(B)13:1 へ移行
1997		9	9	精神障害者グループホーム(第一すみれホーム)開設
1997		9	10	石川県より応急指定病院の認可を受ける。
1997		9	11	精神科デイナイトケア開設
1998		10	5	精神科 新看護 4:1(B)13:1 へ移行
1998		10	7	すみれクリニック開設
1998		10	9	バンビ保育園を廃止
1999		11	3	在宅介護支援センター(金沢お年寄り介護相談センターとびうめ)開設
1999		11	4	精神障害者グループホーム(第二、第三すみれホーム)開設
1999		11	7	精神科 新看護 3.5:1(B)13:1 へ移行

## 概要

西暦	元号	年	月	
1999	平成	11	9	居宅介護支援事業所（とびうめ居宅介護支援センター）開設
2001		13	5	精神障害者地域生活支援センター（地域生活支援センターいしびき）開設
2001		13	11	とびうめ館開設（180床） 老人性認知症疾患治療病棟、重度認知症患者デイケア（デイケアすまいる）開設
2002		14	5	老人性認知症疾患療養病棟開設
2003		15	3	本館改修完了 病床数変更：精神 433床、内科 30床 合計 463床
2003		15	5	精神障害者グループホーム（ピノ）開設
2003		15	8	許可病床のうち内科（その他病床）30床を療養病床 30床に転換
2003		15	9	精神療養病棟開設
2003		15	12	精神科急性期治療病棟開設
2004		16	9	精神障害者グループホーム（ライムハイツ）開設
2005		17	10	精神障害者グループホーム（いしびきホーム）開設
2006		18	4	老人性認知症疾患療養病棟、精神病棟入院基本料病棟を精神療養病棟へ転換、精神科ショートケア開設 在宅介護支援センターを地域包括支援センター（お年寄り地域福祉支援センターとびうめ）へ転換
2006		18	10	精神障害者地域生活支援センターを経過的な精神障害者地域生活支援センターへ転換
2007		19	2	病院機能評価 Ver.5.0 認定（H18.12 受審）
2007		19	4	経過的な精神障害者地域生活支援センターを地域活動支援センター I 型へ転換、相談支援事業、多機能型（就労継続 B、就労移行、自立訓練）事業所、グループホーム（GH 紅梅）開設
2007		19	11	精神科後期研修開始
2007		19	12	精神科急性期治療病棟を精神科救急入院料へ転換
2008		20	9	石川県精神科救急医療システム基幹病院指定
2008		20	10	野々市こころのクリニック開設
2009		21	1	訪問看護ステーション開設、自立就労支援センター開設（多機能型事業所移転）
2009		21	6	外来処方の全面院外移行
2009		21	9	第二いしびきホーム開設、第二、第三すみれホーム廃止
2009		21	10	訪問介護事業所（ヘルパーステーションとびうめ）開設
2010		22	2	すみれ台デイケア棟竣工、精神科ナイトケア開設
2010		22	4	松原三郎が理事長兼院長に就任、山口成良が名誉院長に就任
2010		22	6	本館外来（救急診察室ほか）改修
2010		22	8	認知症対応型通所介護事業所（デイサービスきまっし）開設
2011		23	3	電子カルテ開始
2011		23	4	社会医療法人へ移行、法人名を社会医療法人財団松原愛育会に変更
2012		24	4	病院機能評価 Ver.6.0 認定（H23.12 受審）
2012		24	5	本館3病棟を13:1入院基本料へ転換、マルチスライス CT スキャナ設置
2012		24	6	共同生活介護事業所「いしびきホーム」開設、第1・2いしびきホームを移行
2012		24	10	ピアサポートはくさん（相談支援事業）開設
2012		24	11	病床数変更：精神432床、療養30床 合計462床
2013		25	5	血液検査機器導入
		25	6	病床数変更：精神 425床、内科 30床 合計 455床 精神病棟入院基本料（13:1）56床を48床に変更

西暦	元号	年	月	
2013	平成	25	11	精神病棟入院基本料（13:1）48床を精神科救急入院料に転換、精神科救急入院料を計 96床に増設 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所（ささえるねつと桜並木）開設
2014		26	7	介護老人保健施設（ろうけん桜並木）、通所リハビリテーション（でいけあ桜並木）開設
2014		26	11	第一すみれホーム廃止 rTMS（反復性経頭蓋磁気刺激法）装置導入
2015		27	3	ささえるねつと桜並木休止
2015		27	4	自立就労支援センターいしびきあんど工房開設
2016		28	7	デイサービスきまっし廃止
2017		29	2	病院機能評価 Ver6.0 認定期間終了
2017		29	4	認知症治療病棟 60床を精神科急性期治療病棟 48床に変更（H28.12より12床休床）
2018		30	10	精神療養病棟30床を特殊疾患病棟2に移行
2019		31	3	すみれクリニック閉院
2020	令和	2	4	石川県依存症専門医療機関・治療拠点機関指定
2021		3	4	森川恵一が院長に就任、松原三郎の院長兼務を解く



## ＜ 診 療 部 ＞

**【医局】**

（人員並びに役職は 2022 年 4 月 1 日時点に掲載）

理 事 長：	松原 三郎	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、精神保健判定医、日本老年精神医学会専門医・指導医、認知症サポート医、日本司法精神医学会認定精神鑑定医
名 誉 院 長：	山口 成良	精神保健指定医、精神保健判定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、日本認知症学会専門医・指導医、麻薬施用者、日本医師会認定産業医、日本臨床神経生理学会認定医、日本心身医学会認定専門医、日本睡眠学会専門医、日本睡眠学会睡眠医療認定医、特定健診（14 単位）、日本司法精神医学会認定精神鑑定医、難病指定医
院 長：	森川 恵一	医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、日本老年精神医学会専門医・指導医、日本睡眠学会睡眠医療認定医、日本産業精神保健学会認定専門職、クロザリル登録医、リタリン登録医、PTSD 臨床診断面接尺度（CAPS）講習修了、厚生労働省アルコール依存実地修練修了、厚生労働省薬物依存特別研修修了、厚生労働省 PTSD 特別研修修了、厚生労働省ギャンブル依存症対策研修修了、睡眠健康指導士（上級）、金沢医科大学臨床教授精神医学
副 院 長：	齊藤 正典	医学博士、日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本認知症学会専門医・指導医・専門医審査委員、日本血液学会評議員・専門医・指導医、日本血栓止血学会評議員・認定医・学術標準会（SSC）委員、日本老年医学会専門医・指導医、日本臨床内科医会専門医・学術委員・石川県理事、日本化学療法学会抗菌化学療法指導医・認定医、インфекション・コントロール・ドクター（ICD）、認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）教育者コース修了医、認知症サポート医、石川県かかりつけ医認知症対応力向上研修修了医、石川県合同輸血療法委員会委員、日本医師会・石川県医師会認定かかりつけ医、麻薬施用者、厚労省がん診療に携わる緩和ケア研修修了医、石川県身体障害者福祉指定医、難病指定医、日本医師会認定産業医
	松原 拓郎	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医
常 勤 顧 問：	倉田 孝一	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、精神保健判定医、新臨床研修指導医養成講習会修了（703）、CPMS 登録医（CPMS02574D）、アルコール中毒臨床医等研修（23）、Certificate of Attendance for Level 1 of the two part EMDR Basic Training
	岡田 淳夫	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医・認知症診療医、臨床研修指導医、医療観察法判定医、医療安全管理者、CPMS 登録医、リタリン登録医、コンサータ・ピバンセ登録医、麻薬施用者
	坂井 尚登	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、CPMS 登録医
副 部 長：	今井 昌夫	精神保健指定医

2021 年度の業績

医 長 :	登坂 由香	精神保健指定医、日本医師会認定産業医、認知症サポート医
	馬場 将臣	精神保健指定医
	田村 悠	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、臨床心理士、公認心理師、認知症サポート医
	山田 志郎	日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医、認知症サポート医
	奥村 誠一	日本内科学会認定内科医、認知症サポート医
	出村 嘉隆	日本外科学会外科専門医
医 員 :	青木 優子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本児童青年精神医学会認定医、子どものこころ専門医
	岡林 絢子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本医師会認定産業医
	藤田 欣也	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本心身医学会・日本心療内科学会 心療内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本医師会認定産業医
	柳下 杏子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医、
	茶谷 圭祐	
	長谷部 憲一	
	高嶋 祐大	麻酔科標榜医、認知症サポート医
	木崎 裕哉	
	横山 理菜	
	原 賢人	麻酔科標榜医
	澤崎 伸志	
	瀬下 直史	
	北野 倫子	
	守屋 有佳	内科認定医、アレルギー学会専門医
	森 清男	日本内科学会認定内科医、日本老年医学会指導医・認定老年病専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本心臓病学会心臓病上級臨床医 (FJCC) 認定、難病指定医、日本医師会認定産業医、全日本病院協会認定総合医
	武田 康	総合内科専門医
	松原 五郎	歯学博士、顎咬合学会認定医、小児口腔外科学会指導医、明海大学非常勤講師
	柳下 道子	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医、日本ポーター協会理事、石川県社会福祉経営者協議会理事
	米山 英一	精神保健指定医
	川原 真理	精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医
	土島 睦	日本内科学会認定内科医、日本内科学会評議員、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医・指導医、日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医、日本消化器病学会評議員、日本肝臓学会認定肝臓専門医・指導医、日本カプセル内視鏡学会認定カプセル内視鏡専門医・指導医、日本消化管学会認定胃腸科

		専門医、石川県身体障害者福祉法指定医、石川県指定難病難病指定医、日本アルコール・アディクション学会評議員、アルコール医学生物学研究会運営委員
	林 正男	精神保健指定医

<2021年度 医局業務実績>

- ・統計資料 P51~69に掲載
- ・協力業務 講師派遣、地域医療その他に対する協力業務等 P47~48に掲載

### (症例検討)

医局会No.	症 例 テ ー マ	発 表 者	発 表 日
1301	64 歳男性 アルコール依存症	森川 恵一	4 月 7 日
1302-1306	なし		4 月 28 日~6 月 9 日
1307	42 歳女性 覚醒剤精神病	長谷部 憲一	6 月 23 日
1308	14 歳男性 強迫性障害	岡田 淳夫	6 月 30 日
1309	77 歳女性 うつ病・軽度認知機能障害	登坂 由香	7 月 7 日
1310	48 歳女性 強迫性障害、自閉症スペクトラム障害、抑うつ状態	茶谷 圭祐	7 月 14 日
1311	39 歳男性 急性一過性精神病性障害	木崎 裕哉	7 月 28 日
1312	30 歳男性 緊張病、自閉症スペクトラム症、ADHD	高嶋 祐大	8 月 4 日
	80 代男性 アルツハイマー型認知症	田村 悠	8 月 11 日
1314	21 歳男性 急性一過性精神病性障害	水野一輝 研修医	8 月 25 日
1315	50 歳女性 双極性障害 精神病性の症状を伴う	原 賢人	9 月 1 日
1316	なし		9 月 8 日
1317	33 歳男性 統合失調症	馬場 将臣	9 月 22 日
1318	76 歳女性 統合失調症	松原大貴 研修医	9 月 29 日
1319	60 歳男性 アルコール離脱せん妄	森川 恵一	10 月 6 日
1320	70 代後半男性 アルツハイマー型認知症	倉田 孝一	10 月 13 日
1321	50 代女性 双極性障害	石黒真成 研修医	10 月 27 日
1322	50 歳女性 急性一過性精神病性障害	岡田 淳夫	11 月 10 日
1323	54 歳男性 うつ病	上村慶太 研修医	11 月 24 日
1324	ミニレクチャー「深部静脈血栓症・肺塞栓症（：静脈血栓塞栓症）とその治療と予防」	森 清男	12 月 1 日
1325	28 歳男性 減弱精神病症候群（初期統合失調症に移行した疑い）	長谷部 憲一	12 月 8 日
1326	47 歳男性 双極性 I 型障害 精神病性の特徴を伴う、統合失調感情障害	茶谷 圭祐	12 月 22 日
1327-1328	なし		12 月 29 日
1329	77歳男性 統合失調症、72歳女性 統合失調症	登坂 由香	1 月 12 日
1330-1333	なし		1 月 26 日~3 月 9 日
1334	ミニレクチャー 「統合失調症に合併する糖尿病」	山田 志郎	3 月 23 日

2021 年度の業績

1335	81 歳女性 老年期うつ病 74 歳女性 精神病症状を伴う重症うつ病エピソード	高嶋 祐大	3 月 30 日
<b>(抄読)</b>			
医局会No.	抄 読 テ ー マ	発 表 者	発 表 日
1301	成人の発達障害アセスメントのための WAIS 用行動チェックシート の作成	宮本 礼子	4 月 7 日
1302-1306	なし	4 月 28 日～6 月 9 日	
1307	Increase in Suicide during the COVID-19 Pandemic in Japan: Pissible link between Contingent Employment and Suicide by VAR time-Series Analysis	登坂 由香	6 月 23 日
1308	なし		6 月 30 日
1309	The inportance of Conduct Disorder in the Treatment of Violence in Schizophrenia: Efficacy of Clozapine Compared With Olanzapine and Haloperidol	岡田 淳夫	7 月 7 日
1310	Live fast,die young? A review on the developmental trajectories of ADHD across the lifespan.	倉田 孝一	7 月 14 日
1311	Causes and Pattern of Dementia: An Update in the Era of Redefining Alzheimer's Disease	川口 千尋	7 月 28 日
1312	Mood Disorder and Outcomes of COVID-19 Hospitalizations	馬場 将臣	8 月 4 日
1313	A Randomized Controlled Trial of Repeated Katamin Administration for Chronic Post-traumatic Stress Disorder	原 賢人	8 月 11 日
1314	Unravelling the contrivution of complex trauma to psychopathology and cognitive defisits : a cohort study	長谷部 憲一	8 月 25 日
1315	Sleep quality among adults with attention defisit hyperactivity disorder or autism spectrum disoeder : which ins the role of gender and chronotupe?	山口 成良	9 月 1 日
1316	必須研修		9 月 8 日
1317	Folate as adjunct therapy to SSRI/SNRI for major depressive disorder : Systematic review & meta-analysis	木崎 裕哉	9 月 22 日
1318	Muscarinic Cholinergic Receptor Agonist and Peripheral Antagonist for Shizophrenia	高嶋 祐大	9 月 29 日
1319	Antipsychotic Polypharmacy Is Associated With Adverse Drug Events in psychiatric Inpatients	横山 里菜	10 月 6 日
1320	必須研修		10 月 13 日
1321	Double-Blind Randomized Clinical Trial of Prazosin for Alcohol Use Disorder	森川 恵一	10 月 27 日
1322	Current Status of Neurofeedback for Post-traumatic Streee Disorder : A Systematic Review and the Possibility of	池田 幸恵	11 月 10 日

Decoded Neurofeedback			
医局会No.	抄 読 テ ー マ	発 表 者	発 表 日
1323	なし		11月24日
1324	Prevention of Incident and Recurrent Major Depression in Older Adults With Insomnia A Randomized Clinical Trial	田村 悠	12月1日
1325	なし		12月8日
1326	Lifetime cumulative incidence of dementia in a community-dwelling elderly population in Japan	登坂 由香	12月22日
1327	なし		12月29日
1328	Association of Borderline Personality Disorder Criteria With Suicide Attempts Findings From the Collaborative Longitudinal Study of Personality Disorders(CLPS) Over 10 Years of Follow-up	岡田 淳夫	1月5日
1329	Clozapine Is Better Tolerated in Younger Patients:Risk Factors for Discontinuation from a Nationwide Database in Japan	馬場 将臣	1月12日
1330	Research criteria for the diagnosis of prodromal dementia with Lewy body	倉田 孝一	1月26日
1331	なし		2月4日
1332	Adult ADHD and suicide	坂井 尚登	3月2日
1333-1335	なし		3月9日~3月30日

## 【歯科】

歯科医師 3名（内、非常勤医師 2名）、歯科衛生士 2名、歯科助手 1名

## ＜2021年度 業務実績・評価＞

- ・外来診療患者数 2381名
- ・毎年実施している歯科検診（ふじのき寮、愛育学園など）は本年度中止しました。

## ＜2022年度 課題＞

- ・長期入院患者への口腔管理を充実させ、口腔環境の向上を目指す。
- ・口腔機能低下症や摂食嚥下機能障害を早期発見し、栄養摂取の円滑を図り、嚥下性肺炎の発症予防に貢献する。

## 【心理療法センター】

医師 1名、心理士 6名

## ＜2021年度 業務実績・評価＞

- ・月別心理検査数を表に示す。2020年度と比べ、合計検査数の総数が270件増加した。  
内訳を見ると「外来（本館、とびうめ館の合算）」及び「とびうめ病棟」での件数が特に増加した。
- ・児童思春期および老年期の患者さまに多面的な手厚い評価をする傾向が進んでいることが検査数増加に関与していると考えられる。

## 月別心理検査数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	86	107	148	158	146	167	191	161	197	183	79	158	1781
本館2病棟	12	18	27	13	14	28	20	7	15	10	5	10	179
本館3病棟	20	15	21	16	20	21	19	18	14	13	9	10	196
本館4病棟	0	1	1	0	0	0	2	0	3	0	0	0	7
本館5病棟	0	3	0	1	0	3	0	0	6	1	0	0	14
本館6病棟	4	1	5	10	5	4	6	5	5	0	5	3	53
とびうめ病棟	18	10	12	12	9	9	23	19	15	10	0	9	146
計	140	155	214	210	194	232	261	210	255	217	98	190	2376

## ＜2022年度 課題＞

- ・査定技術の向上は継続的に必要である。また虐待等、トラウマ関連の問題への対応技術の向上が必要である。患者さまの生活の質を低下させている反応の除去や気分安定に寄与するべく、心理療法の技術研鑽を行うことが必要である。
- ・病棟診療においては、感情調節の困難を抱える方々への集団療法を感染予防対策に留意しつつ継続して展開する。

## ＜ 診 療 技 術 部 ＞

### 【検査課】

診療放射線技師 2名、臨床検査技師 4名

#### ＜2021年度 実績・評価＞

- ・診療における疾病の診断・治療効果・予後の判定などを行うための重要な情報を扱う部署として、日々迅速・正確を念頭に置き業務に取り組んでいます。
- ・緊急時の体制として、日・祝日、夜間帯での検査も対応しており、患者様に寄り添える質の高いチーム医療の提供を目指します。
- ・機器においては、2021年4月にポータブルX線撮影装置、2022年6月より院内におけるCOVID19 PCR検査機器（スマートジーン）を導入し、迅速報告が可能となりました。

2021

2022

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
単純撮影	184	153	177	217	220	212	271	190	236	162	107	196	2325
CT	117	107	132	111	126	122	123	131	138	131	68	127	1433
MRI	78	68	85	82	78	76	82	72	75	62	27	81	1257
骨密度	9	1	16	13	8	38	38	17	24	15	0	4	167
腹部超音波	7	6	6	21	24	18	9	14	7	7	2	17	138
心エコー	1	1	3	7	5	6	1	5	2	3	1	6	41
頸動脈エコー	0	0	0	6	4	5	1	4	1	3	0	5	29
内視鏡検査	0	5	1	1	0	1	0	2	2	1	0	0	13
脳波	42	42	72	62	65	62	62	67	76	45	34	69	698
睡眠ポリグラフ	3	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	0/3	12
COVID 関連検査	865	324	163	166	183	154	177	126	139	220	1312	1197	5026
インフルエンザ	2	0	0	0	0	2	1	1	3	12	2	0	23
院内血液検査(入院)	437	397	400	435	424	392	402	413	367	374	528	355	4924
院内血液検査(外来)	398	340	405	420	371	348	453	365	439	303	258	451	4551
尿検査(沈渣含む)	324	274	287	229	289	291	339	326	316	236	219	266	3396
外注血液検査(入院)	258	266	279	278	227	237	238	256	238	228	392	235	3132
外注血液検査(外来)	174	174	212	191	170	184	231	196	243	153	117	252	2297
細菌検査	26	15	25	26	36	12	30	31	18	36	15	20	290
病理/細胞診		0/0	0/1	1/0	1/0	0	0	0	0	0	0	0	3

#### ＜2022年度 課題＞

- ・迅速・正確な医療の提供
- ・チーム医療の参画
- ・技師の知識向上・精度ある業務の遂行
- ・収支改善への取り組み

## 【薬剤課】

常勤薬剤師 6 名（時短 1 名含む）、非常勤薬剤師 3 名、常勤薬剤助手（主に事務系） 1 名、非常勤薬剤助手 2 名

<2021年度 実績・評価>

- ・ピッキングシステムを用いた調剤過誤の減少が達成された。
- ・錠剤鑑別機 TAB SORT (YUYAMA) による業務の省力化と安全性向上が達成された。
- ・同種・同効薬の整理と後発医薬品への変更による、経済的効果が実現した。

<2022年度 課題>

- ・錠剤鑑別機 TAB SORT (YUYAMA) の運用手順のさらなる見直し。
- ・さらなる同種・同効薬の整理と後発医薬品への変更による、経済的効果の実現。
- ・薬剤情報提供業務/DI 業務の充実。
- ・次期電子カルテシステムの薬剤関連マスタの構築。

## 【栄養課】

管理栄養士 6 名、栄養士 2 名、調理師 21 名、食器洗浄専従 4 名

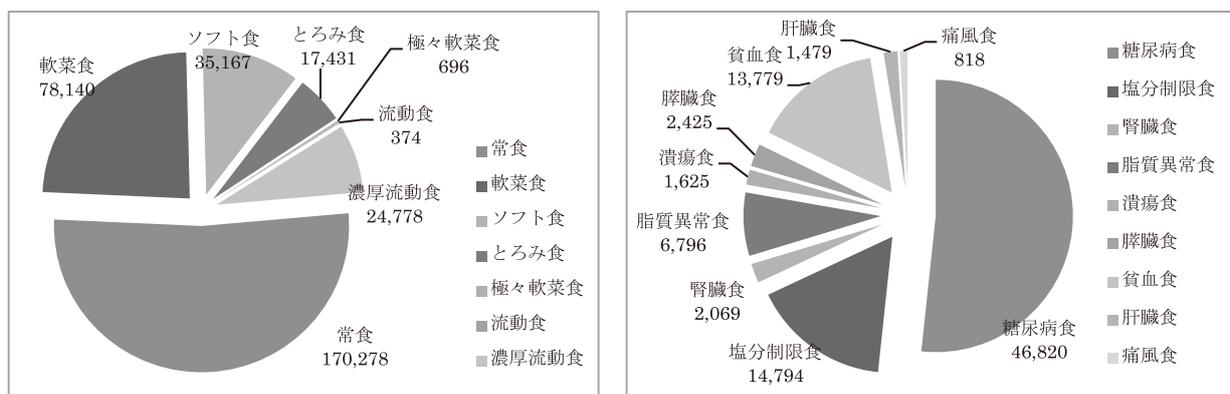
パート従事者 2 名 食事運搬アルバイト 5 名

<2021年度 実績・評価>

- ・食物アレルギー対応者への誤配膳の取り組みは、「禁止カード」を取り入れ、職員間で禁止食への意識を高める事が出来、誤配膳のアクシデント件数の削減ができた。
- ・献立に定期的に新メニューを取り入れ、メニューのバリエーションを増やしている。
- ・多職種協同の取り組みとして、アルコールプログラムに参加しアルコール依存症の患者様に、「食事と栄養」についての栄養教育に取り組んでいる。

<2021年度 年間食事提供数（食種別）>

（単位：食）



<2021年度 年間栄養食事指導件数>

	糖尿病	脂質異常症	肥満症	摂食障害	肝臓病	合計
外来	34件	14件	6件	22件	0件	76件
入院	14件	2件	2件	0件	2件	20件

<2022年度 課題>

- ・栄養食事指導件数の増加、集団栄養食事指導の再開。
- ・「栄養だより」を作成し、外来・入院患者様へ、栄養やレシピの情報を発信する。
- ・食事満足度の向上に努める。
- ・コストの改善に努める。

## < 看護部 >

### 2021年度 看護部業務方針

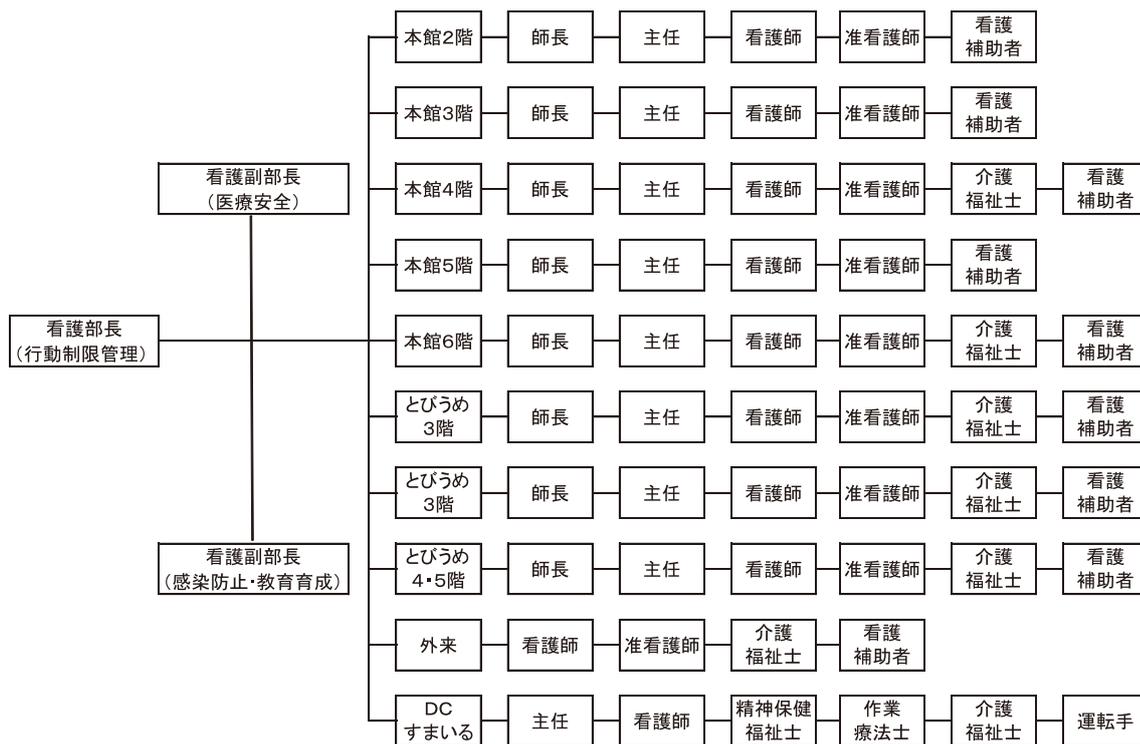
#### I 看護部基本姿勢

1. きめ細かで気づきのある精神科看護及び身体管理実践力を高め、継続的看護・介護を提供できる組織の強化を図ります
2. チーム医療メンバーとして多職種と協働し患者中心の看護・介護を提供します
3. 業務の責任と役割を明確にし、安全で安心できる丁寧な看護・介護を提供します
4. 病院職員として、病院の健全な経営に参画します

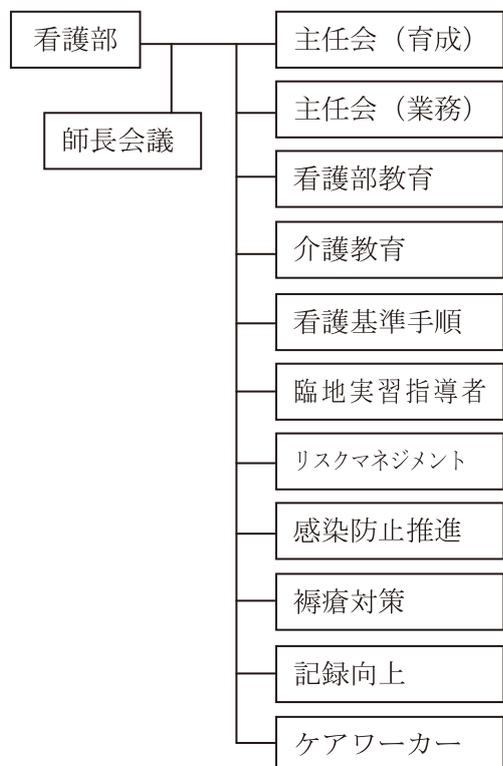
#### II 年間業務方針

1. 専門職として質の高い看護・介護を探求し提供する
  - 1) 人権を尊重し「そのひとらしく」を大切にした看護・介護を提供する
    - ① 患者・ご家族の意見を重視した患者中心の看護を強化する
    - ② 身体合併症に関する知識と技術の向上に努め、観察及び対応・実践能力を高める
    - ③ 児童思春期、依存症治療等チームを編成して専門性をより充実させる
    - ④ 在宅支援を含めた退院支援体制を充実させる
  - 2) 身体的拘束や隔離の更なる行動制限最小化を実現する
    - ① 精神保健福祉法を遵守する
    - ② 病棟特性や患者特性に応じて専門的技法を習得し対処能力を高める
    - ③ 「やむを得ない」を安易に取り入れれない
  - 3) 申送りの短縮或いは廃止を実践する
  - 4) 回復過程に準じた看護計画を立案し、看護実践と記録を行う
  - 5) 看護実践プロジェクトと各委員会と連携しながら看護・介護の向上を推し量る
  - 6) 専門医療に対応可能な看護職員育成を目的とし院内外への研修参加を促進する
  - 7) 多職種間での報告・連絡・相談を積極的に行いチーム医療に貢献する
2. 医療安全と信頼性の確保に努め、患者様中心の看護提供を行う
  - 1) 予測されるアクシデントに対する対策や役割業務を再考し、所属員で共有する
  - 2) 必要とする情報伝達をタイムリーに行い安全確保に努める
  - 3) 安心で安全な看護・介護を提供できる知識と技術を得るための研修を充実させる
  - 4) 「安全基準」を適時修正・追加・削除を行い、安全管理を遵守するシステムを再構築する
3. 収入確保とコスト削減活動の継続
  - 1) 精神科作業療法、生活技能訓練、疾病教育など実践して早期回復に寄与する
  - 2) 経営に寄与する管理指標を設定し、関係会議、委員会において改善経過を報告する
  - 3) 時間管理業務フローに基づき適正な業務の進捗を確認管理する
4. 魅力ある、働きやすい職場環境づくりを再構築する
  - 1) 職員が互いに労りや思いやりの気持ちを表現し協調し合う風土をつくる
  - 2) 職員が互いのいいところを認め合い、決して非難することはあってはならない

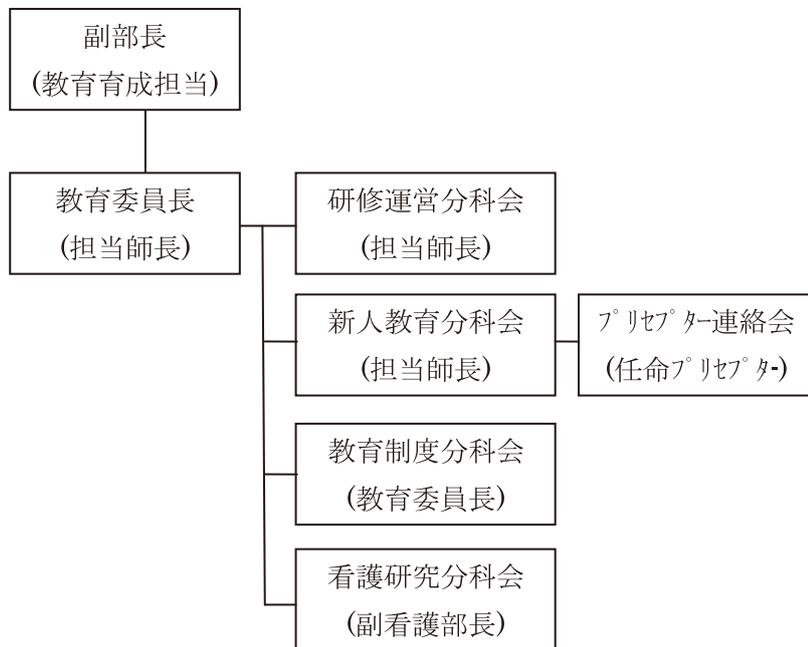
<看護部組織図>



<看護部委員会組織図>



<看護部教育委員会組織図>



看護方式 : 固定チーム継続受け持ち制 ・ 一部機能別看護

勤務体制 : 3 交替勤務 (全病棟)

病棟性格 病棟名		病床数 (隔離室・ 観察室)	区分	病棟機能	看護体制
精神救急 病棟	本館 2階	48 (11)	閉鎖	精神科救急をはじめとして全般的な精神科入院の受け入れを担い、原則 3 ヶ月間で短期集中的な治療提供することを主たる機能とする	10 対 1 看護師
	本館 3階	48 (6)	閉鎖	精神科急性期治療およびアルコール治療の短期入院を目的とし治療提供することを主たる機能とする	10 対 1 看護師
精神療養 病棟	本館 4階	59 (3) <26・33>	閉鎖	急性期治療を終え、なおも社会適応を阻む精神症状を有し、概ね 6 ヶ月以上に及ぶ期間で引き続き治療提供することを主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	本館 5階	60 (3) <26・34>	閉鎖	精神障害を抱えかつ社会適応を阻む精神症状を有し、概ね 6 ヶ月以上に及ぶ期間で引き続き治療提供する事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	本館 6階	60 (3) <26・34>	閉鎖	救急病棟からの転入や退院後間もない再入院患者を対象としケアマネジメントを主体に社会復帰を具体化する事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
	とびうめ 3階	60 (1)	閉鎖	長期療養を必要とする精神科患者に対して治療および療養援助を行う事を主たる機能とする。	15 対 1 看護要員
急性期 治療病棟	とびうめ 2階	48 (6)	閉鎖	高齢者を中心とした急性期治療を目指し、3 ヶ月の期間で集中的な治療提供することを主たる機能とする。	13 対 1 看護職員
特殊疾患 治療病棟	とびうめ 4階	30	開放	身体介護を必要とする精神疾患患者様の治療提供を主たる機能とする。日常生活自立度 B、C ランクの方対象とする。	10 対 1 看護要員
内科療養 病棟	とびうめ 4階、 5階	30	開放	慢性内科疾患患者に対して、中長期的に治療または療養援助を行う事を主たる機能とする。また、5 階では個室による療養環境で軽度の気分障害圏等の患者の受け入れを主たる機能とする。	20 対 1 看護職員

\*平成 25 年 11 月より 本館 3 階 精神科救急病棟に変更

\*平成 28 年 12 月 とびうめ 2 病棟 12 床休床 隔離室 6 床へ増設

\*平成 30 年 10 月 とびうめ 4 病棟 30 床 特殊疾患治療病棟に変更

< 地域医療部 >

【相談課】

精神保健福祉士 12名 社会福祉士 1名

1) 医療福祉相談室

PSW12名 (内1名は2022年8月～外来担当)

<2021年度 実績>

- ・精神科訪問看護 184件/年間
- ・退院前訪問指導 196件/年間
- ・SST 45件/年間
- ・入院集団療法49件/年間
- ・患者サポート件数 335件/年間

		2021年度												合計	月平均
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
精神科 訪問看護・指導科(Ⅰ)	件数	16	14	12	14	19	13	16	13	17	15	16	19	184	15.3
	単 複	16 0	14 0	12 0	14 0	19 0	13 0	16 0	13 0	17 0	15 0	16 0	19 0	184 0	15.3 0.0
	実人数	9	8	9	8	7	9	7	9	11	10	9	12	108	9.0
精神科 訪問看護・指導科(Ⅲ)	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
精神科 退院前訪問指導科	本館2	0	0	1	0	2	1	1	1	2	0	0	1	9	0.8
	本館3	12	4	7	7	3	4	6	7	13	13	1	14	91	7.6
	本館4	0	0	1	3	1	0	2	3	2	1	0	0	13	1.1
	本館5	2	1	4	4	1	3	4	2	2	2	1	3	29	2.4
	本館6	6	1	4	4	6	1	6	4	3	2	0	5	42	3.5
	とびうめ2	0	0	0	1	1	1	3	1	1	1	0	0	9	0.8
	とびうめ3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3	0.3
	とびうめ4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	合計	20	6	17	19	15	12	22	18	23	19	2	23	196	16.3
	単 複	4 16	0 6	4 12	0 19	0 15	0 12	0 12	2 16	2 21	3 16	1 1	0 23	16 169	1.3 14.1
	実人数	13	6	15	19	14	11	19	18	22	16	2	22	177	14.8
SST	本館2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0.1
	本館3	6	2	2	2	0	2	0	0	1	1	1	3	20	1.7
	本館4	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8	0.7
	本館5	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0.3
	本館6	0	2	2	1	2	0	0	0	0	4	0	2	13	1.1
	とびうめ3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	6	4	4	7	4	4	4	0	1	5	1	5	45	3.8	
	実施人数	4	4	4	17	12	8	4	0	5	1	5	64	5.3	
入院集団精神療法	疾病教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	ARP	5	2	3	5	5	5	4	4	4	4	4	4	49	4.1
	合計	5	2	3	5	5	5	4	4	4	4	4	4	49	4.1
患者サポート件数		11	28	26	25	23	19	19	33	37	44	29	41	335	27.9

※算定不可人数も含まれる。

		区分	2021年3月	2021年4月	2021年5月	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月
受診相談	件数	院内転送	16	14	21	24	39	30	39	34	30	26	28	21	26
		院外直通	98	78	68	80	71	72	91	66	69	49	55	61	80
		ダイヤル以外	28	26	26	18	28	32	23	29	29	21	28	13	16
		不明	9	6	5	2	8	3	9	3	4	3	0	2	6
		計	151	124	120	124	146	137	162	132	132	99	111	97	130
		遅番対応	10	12	11	12	11	5	16	13	2	2	8	3	5

① 本館2階、本館3階の救急病棟の体制は2名のPSW配置をしている。

とびうめ館2階は急性期病棟のためPSWは2名体制としている。

外来担当は2人配置だが、1名は2022年8月より育休復帰にて外来担当。

② 受診相談件数は月平均128件であり、前年度(月平均137件)より若干減少。受診に至る前の相談から新患予約までの業務窓口を1本化しスムーズに受診に繋ぐことができています。

(受診相談 平日9:00~20:00 土曜9:00~17:00)

<2022年度 課題>

コロナ禍で入院中の患者様の外出、外泊が実施できず、家族と本人の面談もオンライン面会という形で実施となった。退院前試験外泊ができない状況下であっても退院支援の連携方法に苦慮。アセスメント支援計画かサマリーを活用する。

## 2) 地域移行推進室

<2021年度 実績・評価>

退院目標4名であり、該当年度は6名退院となり達成

<2022年度 課題>

2022年度の地域移行対象者は71名。目標退院数は4名

退院支援の取り組みに感染対策上制限続くが、退院候補者には病院外での生活を実現できるようにオンライン面会などを活用し、取り組みを継続する

## 3) 在宅支援室

<2021年度 実績・評価>

今年度の在宅支援室の精神科・訪問看護指導料算定件数は、2名の精神保健福祉士が合計184件、月平均15.3件実施。訪問看護ステーションいしびきと共同の訪問も継続し、多職種アウトリーチ支援に参画し、年度を通じて5名に対して精神科在宅患者支援管理料算定の支援を行った。

<2022年度 課題>

- ・各機関との連携強化や人材育成
- ・アウトリーチ支援者の拡大
- ・在宅継続支援対象者は増加傾向であり、今後の支援方向性を検討する。

## 4) 家族教室

<2021年度 実績・評価>

・家族教室参加人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
友の会家族教室	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
急性期家族教室	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	5
アルコール家族教室	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2

<2022年度 課題>

- ・友の会家族教室はコロナ禍にて中止。再開については市中感染の状況を見ながら検討していく。
- ・急性期・アルコール家族教室は参加人数を制限し、感染対策を講じた上で継続する。



## 【作業療法課】

作業療法士 7名、作業療法助手 1名

&lt;2021年度 実績・評価&gt;

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2021 年度 平均	2020 年度 平均
実施日数		12	18	22	20	20	20	21	20	21	19	6	22	18	20
合計 人数	計	1,541	2,433	2,886	2,581	2,389	2,413	2,703	2,577	2,589	2,095	443	2,595	2,270	2,543
	入院	1,541	2,433	2,886	2,581	2,389	2,413	2,703	2,577	2,589	2,095	443	2,595	2,270	2,533
	(7F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	(病棟)	1,541	2,433	2,886	2,581	2,389	2,413	2,703	2,577	2,589	2,095	443	2,595	2,270	2,521
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
平均人数		134	135	131	129	120	121	129	129	123	110	74	118	121	126
参加 実人数	入院	224	223	267	252	241	247	262	259	241	221	137	232	234	240
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で7階OT室の利用、外来OTは中止が続き、4月と1～2月には病棟OTを実施しない期間があった。
- ・実施日において病棟OTを中心に実績目標値110件/日は達成された。

&lt;2022年度 課題&gt;

- ・7階OT室の利用再開を検討し、実績目標値125件/日を目指す。

## 【地域医療部 地域支援部基礎研修】

感染拡大状況をみながら開催した。

	日時	内容	講師
1	7月9日	記録の書き方	相談課
2	7月21日	作業療法について	作業療法課
3	8月20日	すみれ台デイケアについて	すみれ台デイケア
4	8月30日	りらいふについて	すみれ台デイケア
5	9月7日	障害福祉サービスにおけるアセスメントの視点	ピアサポートいしびき
6	9月24日	相談支援と自立支援サービスについて	ピアサポートいしびき
7	10月8日	グループホームについて	自立就労支援センターいしびき
8	10月22日	就労支援について	自立就労支援センターいしびき
9	11月26日	介護保険について	地域包括支援センターとびうめ 居宅介護支援センターとびうめ
10	12月10日	医療観察法の近況と石川県の現状	相談課
11	12月24日	SSTについて	すみれ台デイケア
12	1月14日	心理検査について	心理療法センター

## 【デイケアすまいる】

医師 2 名、看護師 2 名、作業療法士 2 名、精神福祉士 2 名、介護福祉士 5 名、  
運転手 4 名（栄養課兼務 1 名、外部委託 3 名）

## ＜2021 年度 実績・評価＞

- ・ 1 日の平均利用人数は 36 名。新規登録者数は増加したが、コロナウイルス感染の影響で利用人数の低下が顕著だった。
- ・ 感染対策を徹底し、利用者・スタッフともに感染者未発生。
- ・ 満足度調査では、対応に関し、昨年度よりも高い評価を得ることができた。
- ・ アクシデント件数は減少したが、転倒によるアクシデントは未然に防ぐことができなかった。
- ・ 四季を感じるプログラムの立案を行い、実施。高評価を得ることができた。また、状態変化に応じたプログラムの提供を行った。

## デイケアすまいる実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2021年度
実施日数		19	18	22	20	20	20	21	20	21	15	0	22	218
実施人数		675	657	821	748	711	730	734	701	752	533	0	718	7780
1日平均人数		35.52	36.5	37.31	37.4	35.55	36.5	34.95	35.05	35.8	35.53	0	32.63	35.7
入所者数		2	1	2	1	0	0	0	3	1	3	0	2	15
退所者数		死亡1	0	0	0	入所2 死亡1	0	入所1						施設入所3 死亡2
中断	入院	0	1	0	2	1	0	2	2	1	1	2	1	13
	その他	2	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	9
登録者数 (月末)	男	16	17	18	18	17	17	17	19	19	20	20	20	
	女	52	52	53	54	52	52	51	52	53	55	55	57	
	計	68	69	71	72	69	69	68	71	72	75	75	77	
見学・体験者数		1	1	2	0	0	0	0	1	2	2	0	3	12
診療カンファレンス数		4	4	4	4	3	3	4	3	3	3	0	3	38

## ＜2022 年度 課題＞

- ・ コロナ禍においても、過ごし易い環境を提供する
- ・ 状態変化を早期に把握し、事故・アクシデント発生を未然に防止する
- ・ 専門知識の向上を図り、質の高いサービスを提供する
- ・ 利用者確保のため、営業活動の実施を推進をする

## < 事務部門 >

### 【医療安全支援局 医療部医療課】

看護師 2名、事務員 1名

#### <2021年度 実績・評価>

- 1) 医療安全に関する規定、安全基準作成
- 2) 医療安全管理全体研修会開催実績は以下のとおり
  - ①「基礎から学ぼう！医療安全」対象者440名中、受講432名
  - ②「他職種で取り組む転倒転落ヒヤリ・ハット防止」対象者440名中、受講432名
  - ③ 初任者医療安全研修会 受講13名
  - ④ 医療安全研修「RCA分析」受講14名
  - ⑤ リスクマネジャー育成研修「アクシデントレポートの読み解き方」受講8名
- 3) 医療安全カンファレンスを定例49回、臨時2回開催した
- 4) 医療安全対策 地域連携加算に係る連携業務  
2022年3月に金沢医療センターとの「転倒転落防止対策」について評価を受けた
- 5) 医療安全パトロールを定例12回、臨時78回実施した
- 6) ご意見箱集計管理を定例24回実施した
- 7) 診療情報提供申請にもとづき45例対応した

#### <2022年度 課題>

電子カルテシステムの更新年度であり、既に新システムへの移行方針が決定している。  
医療安全の観点から、システムの概要を捉え、各種アラート、エラー防止機能の確認等  
関係各署と協働し、導入に参画していく。

## 【地域連携室】

精神保健福祉士 1名、看護師 1名

## ＜2021年度 実績・評価＞

- ・前年同様、精神保健福祉士と看護師2名体制で紹介・逆紹介業務を行い、他医療機関との連携強化を図ることが出来た。
- ・他医療機関での Covid-19 感染症治療後の受け入れ窓口として、とびうめ館急性期病棟および内科病棟と連携しながら、連絡調整を行った。
- ・他医療機関とのカンファレンス開催の運営および連絡調整を行い、連携を深めることができた。

## [相談業務]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
他医療機関からの入院相談	17	18	16	12	19	13	14	13	8	13	16	11	170
他医療機関からの転院相談	17	14	16	16	11	10	16	8	13	10	9	13	153
他医療機関からの受診相談	16	9	8	3	9	14	5	9	15	6	4	8	106
計	50	41	40	31	39	37	35	30	36	29	29	32	429

※返戻相談（当院から他院へ転院し、再度当院へ入院依頼）は除く。

## [紹介業務]

紹介患者延べ数	返書件数	受診報告数
1515	1242	423
紹介元機関 内訳		集計
公立病院（精神科のある総合病院）		386
一般科クリニック		230
一般科病院		228
公立病院（精神科のない総合病院）		204
精神科クリニック		179
精神科病院		134
介護保険施設		118
その他		36
合計		1515

## [逆紹介業務]

患者数	返書件数	受診報告数
1300	930	443
紹介先機関 内訳		集計
公立病院（精神科のある総合病院）		456
一般科クリニック		155
介護保険施設		154
精神科病院		135
精神科クリニック		133
一般科病院		123
公立病院（精神科のない総合病院）		96
その他		27
特定せず		21
合計		1300

新規紹介患者実数 582 人 うち入院率 36.4% (212 人)

## [その他連携業務]

- ・オンラインカンファレンスの開催・運営
- ・いしかわ診療情報共有ネットワーク 登録管理

## ＜2022年度 課題＞

- ・ Covid-19 感染症終息の見通しも不明なため、今後も感染予防を意識した受け入れをスムーズに行っていく必要がある。
- ・ ICT 化を意識したオンラインを中心とした広報活動に力を入れていく。
- ・ 2022 年度診療報酬改定にあわせ、精神科医療機関の相談窓口として、地域の医療機関から相談しやすい体制を整備・推進していく必要があると考える。

**【医事課】**

医事課職員 12名、委託職員 4名

**<2021年度 実績・評価>**

- ・病歴管理室が医事課に設置され、業務継続している。
- ・COVID-19に関する業務（電話・FAX対応、オンライン面会誘導・消毒、ワクチン予約、ワクチン接種会場受付、公費請求等）を継続している。
- ・当院のCOVID-19に関する請求の他、老健桜並木、愛育学園へ医師や看護師を派遣し検査や治療を行った請求も今期は発生しましたが、全職員で分担し請求完了することが出来た。

**<2022年度 課題>**

- ・2023年2月より電子カルテの入れ替え、外来運用の変更が予定されており、患者様が戸惑わないように受付周辺でのサポートを強化する必要がある。
- ・2023年4月よりとびうめ館医事課は、ニチイ委託の廃止により業務が本館医事課に統合される。引き継ぎから本稼働まで全職員で取り組む。
- ・引き続き、来院される皆様をお迎えするに相応しい挨拶・接遇・サービス提供を心掛ける。
- ・医療安全に努め医療提供に貢献していく。
- ・改善・工夫を怠らず、常に信頼される部署であるように努めていく。

**【総務課】**

事務員 6名、電話交換手 2名

**<2021年度 実績・評価>**

- ・定例実績：人事・給与業務、新人教育研修運営
- ・特別対応：コロナワクチンの接種に関する事務対応（受付・実施段取・助成金請求等）

**<2022年度 課題>**

- ・ホームページのリニューアル
- ・2024年医師の時間外労働規制への対応
- ・高年齢者雇用安定法改正対応

**【用度営繕課】**

事務員3名（うち2名兼務）、清掃員 1名、運転手 1名

**<2021年度 実績・評価>**

- ・認知症病棟眠りスキャン導入工事
- ・救急病棟換気設備の改修工事
- ・訪問看護ステーション移設工事
- ・いしびきホーム（グループホーム）退去工事
- ・特別実績：クラスター発生病棟への物的支援

**<2022年度 課題>**

- ・本館旧館部の耐震対応（中期課題）
- ・本館施設・設備の経年劣化対応
- ・本館側職員駐車場の全面補修
- ・とびうめ館施設・設備の経年劣化対応
- ・若手職員の充足と育成

**【経理企画課】**

事務員 4 名

<2021年度 実績・評価>

- ・新型コロナウイルス感染症病床確保医療機関支援金の申請取得
- ・次期医療情報システムの機種選定（日本事務器：Liveに決定）
- ・LINE WORKSの展開
- ・財務諸表監査対応

<2022年度 課題>

- ・診療報酬改定に伴う各種試算及び届出
- ・次期医療情報システム（Live）の導入及び運用
- ・インボイス制度及び電子帳簿保存法対応
- ・経理システムのクラウド化

＜ 関 連 事 業 所 ＞

【ピアサポートいしびき】

○相談支援事業所（自立生活援助事業所併設）

所在地：金沢市石引 1-1-3 セゾン石引 105

スタッフ：管理者 1 名、自立生活援助サービス管理責任者 1 名

相談支援専門員（地域生活支援員を兼務）5 名

※2022 年 3 月末現在

＜2021年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
計画(新規・継続)	10	10	15	11	14	11	16	16	21	10	14	21	578	48.2
モニタリング	24	31	32	29	41	35	31	42	34	34	32	43	408	34
地域相談支援 (地域移行)	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.33
地域相談支援 (地域定着)	6	6	6	7	7	8	8	8	8	9	9	10	92	7.67
自立生活援助 のべ相談件数	11	11	13	12	7	5	10	10	9	11	10	12	121	10.00
延相談者数 (一般相談含)	35	35	45	42	50	45	46	51	42	39	47	53	5370	447.5
	9	3	9	1	5	7	5	9	9	7	3	3		

・新センター長の体制で開始した。

・今年度、計画とモニタリング数は578件（2020年度は519件）で昨年と比べると微増傾向であった

＜2022年度 課題＞

・新規依頼があった時の受け入れ体制を整備していく

・病院と連携を図り地域移行支援を強化していく

○地域活動支援センター

所在地：金沢市石引 2-1-3 稲葉ビル

スタッフ： 管理者 1 名、専門職員 3 名（内兼務 2 名）

＜2021年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	21	18	18	22	241日	20.0日
延べ利用者数	301	277	323	327	289	325	330	318	327	279	228	288	3612人	301.0人
延べ相談件数	331	293	342	352	307	380	395	362	352	312	247	321	3994人	332.8人
1日平均利用者数	14.3	15.4	14.7	16.4	14.5	16.3	15.7	15.9	15.6	15.5	12.7	13.1	171.93	14.3人
1日平均相談件数	15.8	16.3	15.5	17.6	15.4	19.0	18.8	18.1	16.8	17.3	13.7	14.6	198.85	16.6
実人数	56	58	57	60	57	58	59	58	58	57	58	57	693人	57.8
新規登録者数	0	1	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	6	0.5人

・感染防止に努め、開所をしつづけることができた。

・ピアサポーター活動を継続して行うことができた。

・さまざまなプログラムや自主活動について感染状況をみながら開催することができた。

＜2022年度 課題＞

・来所が減った利用者についてのフォローが足りていない。

・利用者の活動の場所が手狭になってきている。

## 【ピアサポートはくさん】

所在地：白山市博労1丁目54番地

スタッフ：管理者 1名、相談支援専門員 5名（内2名兼務）、地域移行支援員 1名（兼務）

地域活動支援センター専門員・指導員 3名（内2名兼務）

## ○相談支援事業所

## ＜2021年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
計画（新規・継続）	67	62	61	68	64	60	54	54	55	67	66	68	746	62.17
モニタリング	47	51	51	54	52	43	41	44	34	46	53	55	571	47.58
地域相談支援 （地域移行）	3	3	3	3	2	2	1	1	2	2	0	0	22	1.83
地域相談支援 （地域定着）	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2	3	2	30	2.5
延相談者数 （一般相談含）	772	794	954	931	833	865	616	702	652	673	567	684	9043	753.6

- ・専任の相談支援専門員が減ったにもかかわらず契約者数が昨年度から20人近く増えている。
- ・地域移行を利用した方が多く、退院支援から地域定着支援を強化できた。

## ＜2022年度 課題＞

- ・地域での相談支援専門員が不足しており、受けられる計画相談件数が限られてきている。
- ・地域移行支援を充実させていく。
- ・請求事務にかかる負担を減らす工夫が必要

## ○地域活動支援センター I 型、地域活動支援センター機能強化事業（白山市受託）

## ＜2021年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開所日数	23	20	24	22	21	22	23	21	22	21	19	26	264	22
延べ利用者数	599	518	647	568	507	536	504	536	452	487	395	446	6195	516.3
1日平均利用者数	26.0	25.9	27.0	25.8	24.1	24.4	21.9	25.5	20.5	23.2	20.8	17.2	282.3	23.53
実人数	121	112	106	101	99	115	113	103	91	106	91	59	1217	101.4
新規登録者数	0	0	0	0	1	0	1	2	1	0	1	1	7	0.6

- ・コロナ禍での感染防止に努め、閉所せずに運営できている。
- ・イベントやプログラムも比較的中止することなく行えている。

## ＜2022年度 課題＞

- ・市報告にかかる事務作業の負担が大きいため、課内の集計システムを見直す必要がある。
- ・就職や他のサービスへ移行される方が出てきており利用者数が減少、周知必要あり。
- ・自主活動グループの育成を重点的にしていく。

**【自立就労支援センターいしびき】**

所在地：金沢市石引1丁目1番1号

スタッフ：管理者 1名、サービス管理責任者 2名、職業指導員 4名、生活支援員 4名  
就労支援員 1名、目標工賃達成指導員 1名

＜2021年度 実績・評価＞ 定員：就労継続支援B型 31名 就労移行支援 9名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
就労継続支援B型 (1日平均利用者数)	24.8	20.8	24.2	23.5	23.3	24.4	24.1	26.8	25.6	25.2	24.9	26.7	24.5
就労移行支援 (1日平均利用者数)	5.1	6.2	5.7	4.4	3.4	5.4	5.7	6.1	5.1	4.9	5.0	4.8	5.2
移行一般就職者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
就労定着支援 (月利用者数)	7	9	9	9	9	9	9	9	9	8	6	8	
ジョブコーチ (月利用者数)	1	0	0	2	8	4	2	2	1	1	0	0	

- ・コロナ禍での感染対策として密にならないよう、午前・午後の利用に分けて開所
- ・業者からの受注が減り工賃が低下したが、年間平均工賃額は基準を満たす（B型）
- ・コロナ禍の求人の減少で、一般就労ではなく就労継続支援A型へ行った利用者2名（就労移行）

＜2022年度 課題＞

- ・利用日数の少ない方の通所日数を増やすための工夫、取り組み
- ・一般就労者数を増やすにあたり、雇用支援機関等との連携を図る（就労移行）

**【いしびきホーム】**

スタッフ：管理者 1名、サービス管理責任者 2名、世話人 9名、生活支援員 2名

＜2021年度 実績・評価＞

※定員の合計は2021年4月末現在

名称	開設	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度内 入居者	年度内 退居者
第二いしびきホーム	2012.6.1	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3	×	×	×	0	0
ライムハイツ	2005.6.1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0	0
ピノ	2003.5.1	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	6	6	5	0	3
紅梅	2019.11.1	24	18	18	16	16	16	16	16	15	15	18	18	18	0	3
合計		43	34	34	32	32	32	32	32	31	30	29	29	28	6	6

- ・第二いしびきホームは2021年1月末で廃止され、入居者3名は紅梅へ移った
- ・紅梅101は訪問看護の事務所となり、8月末で定員3名減、入居者は他の紅梅の部屋へ移った
- ・退去者（先）の内訳は、高齢者施設2名、死亡2名、自宅1名、長期入院1名

＜2022年度 課題＞

- ・入居者のライフステージの変化に合わせた個別支援を充実させる
- ・他のグループホームとの差別化を図り、新規入居者を獲得する

## 【訪問看護ステーションいしびき】

所在地：金沢市飛梅町 2-14 紅梅マンション 101 号室

スタッフ：看護師 7 名（内 2 名、常勤換算 0.9） 作業療法士 1 名（常勤換算 0.4）

精神保健福祉士 1 名（常勤換算 0.4） 事務員 1 名（派遣 半日）

&lt;2021年度 実績・評価&gt;

訪問看護の利用者数、利用回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
精神	実人数	146	147	154	156	151	155	156	160	160	153	153	156
	延べ回数	450	411	554	524	519	518	530	552	565	486	442	545
	(内複数)	44	44	70	65	63	61	58	75	61	47	41	53
医療	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護	実人数	7	6	6	7	6	6	6	6	7	7	6	5
	延べ回数	29	21	27	25	23	24	25	23	27	23	19	20
介護予防	実人数	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
	延べ回数	5	4	4	4	4	4	5	4	0	0	0	0
合計	実人数	154	154	161	164	158	162	163	167	167	160	159	161
	延べ回数	484	436	585	553	546	546	560	579	592	509	461	565
	(内複数)	44	44	70	65	63	61	58	75	61	47	41	53
24 時間対応登録		153	152	153	154	155	160	161	165	165	159	157	158
金沢市等情報提供数		10	10	11	12	12	14	14	15	15	16	14	14
退院時共同指導		1	2	2	0	0	2	3	1	2	0	0	3
ケア会議数		14	11	14	13	6	9	12	12	12	4	4	16

時間外電話対応数（平日：17時～翌日8時30分、日・祝日：8時30分～翌日8時30分）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数		169	165	212	246	223	153	114	154	187	161	117	148
	※( )は 22時-翌6時	(9)	(13)	(12)	(14)	(18)	(19)	(11)	(20)	(18)	(9)	(16)	(14)
平日		119	95	171	154	129	95	82	104	137	105	78	106
	※( )は 22時-翌6時	(8)	(10)	(12)	(9)	(16)	(17)	(8)	(17)	(17)	(9)	(9)	(10)
日・祝日		50	70	41	92	94	58	32	50	50	56	39	42
	※( )は 22時-翌6時	(1)	(3)	(0)	(5)	(2)	(2)	(3)	(3)	(1)	(0)	(7)	(4)
時間外対応訪問		0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0

- ・利用者の主病名は統合失調症圏56.6%、発達障害5.6%、気分障害圏22.4%、認知症2.6%
- ・訪問依頼人数64名中、新規39名、再開25名
- ・医療観察4名、アウトリーチ4名

&lt;2022年度 課題&gt;

- ・相談課病棟担当PSWとの連携を強化し、退院後の生活支援に向けた速やかな協議に努める
- ・感染症や災害時のBCP(業務継続計画)の策定
- ・訪問看護師1人あたりの訪問件数目標：1日平均4.0件

## 【金沢市地域包括支援センターとびうめ】

スタッフ：包括職員 5名、事務員 1名

<2021年度 実績・評価>統計資料 P70参照

高齢者が住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい暮らしを継続できることを目指す「地域包括ケアシステム」の中核機関である地域包括支援センターでは、以下のような実績であった。

- 1) 包括的支援事業：様々な感染症対策を行いながら、地域の高齢者の保健と福祉に関する事業を一体的に実施した。①総合相談支援業務 ②権利擁護業務 ③介護予防マネジメント業務 ④包括的継続的マネジメント業務。
- 2) 認知症地域支援事業：認知症の人や家族の相談支援、支援体制の構築。
- 3) 指定介護予防支援事業：要支援認定者、事業対象者の介護予防プランを作成。

<2022年度 課題>

当センターは委託事業であるため、独自で収入をあげることが難しい部署である。法人としての地域貢献と採算の両立ができるよう、収支改善を常に意識しながら、今後の業務を進めていきたい。

## 【とびうめ居宅介護支援センター】

スタッフ：介護支援専門員 4名

<2021年度 実績・評価>統計資料 P70参照

1. 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成...介護支援専門員一人当たり 39件が上限  
○ 平均稼働率 93%（目標 92%） 統計（表 1、2）
2. 認定調査（委託業務）...53件実施 統計（表 3）
3. 特定事業所加算Ⅱとしての体制維持
4. 法人内各部署、多職種との連携 統計（表 4）
5. 学生実習の受け入れ

<2022年度 課題>

1. 収支改善に努める...平均稼働率 92→93%を目標とし増収を図る
2. 法人内各部署との連携を図る
3. 事業所加算Ⅱの体制維持を図る

## 【ヘルパーステーションとびうめ】

スタッフ：管理者 1名（サ責兼務）、サービス提供責任者 1名、登録ヘルパー 9名

## ＜2021年度 実績・評価＞

1. 報酬介護「特定事業所加算Ⅱ」の算定要件を継続し採算性を意識した運営を行った。
2. サービス提供責任者、登録ヘルパー間で事業所内会議を毎月行い、サービスの統一を図った。
3. 毎月のヘルパー研修実施「家族会」への参加でヘルパーの質向上に努めた。
4. 法人の感染対策規則に則り、常にヘルパーとしての感染リスクを考慮して訪問した。

## 介護保険サービス（要介護認定を受けた方を対象とした介護サービス）利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護（件）	28	28	29	30	31	31	33	33	27	25	25	25	345
要支援（件）	38	37	35	34	36	35	37	38	38	36	37	36	437
事業対象（件）	4	4	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	51
訪問回数（回）	210	193	201	224	229	243	242	243	226	176	168	194	2549
訪問時間（H）	170	152	160	185	187	200	195	200	186	140	124	144	2043

## 障害福祉サービス（障害者総合支援法による居宅介護サービス）利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護（件）	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	35
訪問回数（回）	9	8	10	10	10	8	8	10	10	9	6	8	106
訪問時間（H）	7	6	7	7	7	6	5	7	7	6	4	6	75

## 介護保険外サービス（通院介助等）利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問回数（回）	7	3	3	5	2	3	1	2	3	1	9	10	49
訪問時間（H）	4	3	3	4.5	5	3	1	5	3	0.5	7.5	9	48.5

## ＜2022年度 課題＞

1. 業務継続計画（自然災害時、コロナウイルス発生時）の整備。
2. 登録ヘルパーの高齢化による退職等でサービス受け入れに制限がある。
3. 人材確保の為、金沢ケアサポーター終了式で事業所のPRをしたが就労に至っていない。
4. 限られた人材の中で新規利用・利用回数を増やせるようスケジュール調整を行う。

**【野々市こころのクリニック】**

所在地：野々市市二日市1丁目50番地

スタッフ：医師 1名、看護師 3名、精神保健福祉士 1名、公認心理師 1名、事務員 2名

<2021年度 実績・評価>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
新患者数	13	3	16	8	1	10	9	7	13	10	4	6	100	8.3
延べ患者数	1057	961	1137	1115	1032	1043	1097	1006	972	948	814	1095	12277	1023.1
一日平均患者数	50.3	50.6	51.7	55.8	57.3	52.2	52.2	52.9	48.6	49.9	50.9	52.1		52.0
うちDC	1.9	1.5	2.1	3.4	3.2	1.7	2.2	1.8	1.8	2.2	2.5	2.8		2.3
うちSC	5.4	5.4	6.2	6.4	6.3	5.2	4.4	4.9	4.6	3.7	3.0	4.4		5.0
訪問診療	12	15	10	16	14	21	15	9	13	14	8	14	161	13.4
訪問看護	20	15	19	15	10	7	6	8	6	6	1	8	121	10.1

<2022年度 課題>

- ・外来部門) 地域からの新規患者様のタイムリーな受け入れ体制の構築
- ・DC 部門) DC よりも SC の利用中心、対象疾患の拡大など、変化するニーズに応じた質の高いプログラム作り・空間作り
- ・訪問部門) 訪問看護件数の維持・長期的には強化
- ・多職種によるチーム医療) 地域の各関係機関と連携しながら引き続き展開していく

## 【ろうけん桜並木】

所在地：金沢市田上さくら二丁目 72 番地

スタッフ：医師 2名、薬剤師 1名、看護師 12名、介護職員 64名、  
 作業療法士 2名、理学療法士 5名、支援相談員・介護支援専門員 3名、  
 管理栄養士 2名、事務員 5名

＜2021年度 実績・評価＞ P72~74に詳細を掲載。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1日当入所（ユニット）	100.5	99.7	98.1	99.0	98.9	98.9	99.7	97.5	99.8	99.0	98.2	97.0	98.9
〃（多床室）	19.9	19.5	19.4	19.6	20.0	19.6	19.2	19.1	19.9	19.6	18.0	16.9	19.2
〃（合計）	120.4	119.2	117.5	118.6	118.9	118.5	118.9	116.6	119.7	118.6	116.2	113.9	118.1
入所（ユニット）	7	5	7	5	4	4	7	9	7	4	2	5	5.5
〃（多床室）	2	3	2	2	2	1	3	3	1	3		6	2.3
〃（合計）	9	8	9	7	6	5	10	12	8	7	2	11	7.8

＜2022年度 課題＞

- ・経営改善を進め、昨年比損益2千万円増を目標とする。
- ・入所部門は、在宅復帰・在宅療養支援等加算型を維持しながら、利用率99%超を目標とする。
- ・次の危機に備えるために感染症対応能力を強化し、技術力・対応力向上を図る。

## 【でいけあ桜並木】

所在地：金沢市田上さくら二丁目 72 番地

スタッフ：医師 1名、看護師 2名、介護職員 9名、作業療法士 1名、運転手 1名

＜2021年度 実績・評価＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用者数（人）	102	99	100	102	100	100	100	106	105	95	98	95	100.2
日平均（人）	33.8	31.5	30.6	30.2	32.2	31.7	29.9	32.7	32.6	31.8	32.5	31.7	31.7
平均介護度	2.35	2.38	2.40	2.42	2.41	2.32	2.29	2.26	2.27	2.34	2.34	2.35	2.34

＜2022年度 課題＞

- ・昨年比年間利用者15%増を目標とする。
- ・利用者確保と継続のための取り組みと体制作り。
- ・利用者の安全を守るため事故を未然防止するよう努める。
- ・コスト意識を持ち業務を遂行する。

< 会議・委員会活動 >

委員会名	開催頻度	内 容	構 成
総合診療会議	月 1 回	診療、医療安全、社会復帰、事務管理等の適切かつ効率的な運営を通じ、質の高い病院運営を行う。	理事長・院長・副院長・事務局長・医療安全支援局長・診療部長・診療技術部長・事務部長・看護部長・地域医療部長・医療課長
診療管理会議	月 1 回	定例報告事項、①診療カンファレンス・医療サービス向上 ②医療安全管理 ③行動制限・入院形態・処遇適正 ④病床稼動 ⑤教育研修 ⑥その他	理事長・院長・各病棟医長・事務局長・看護部長・地域医療部長・看護副部長・看護師長・薬剤課長・相談課長・医事課長、医療課長等
精神保健福祉法点検・患者行動制限最小化委員会	月 1 回	入院診療計画書や定期病状報告、入院形態変更、入院届等の記載内容、特定医師による入院、退院請求の有無等について監査する。	理事長・院長・院外精神保健指定医、精神保健福祉士、家族会代表者、看護師各 1 名
医療安全管理委員会	月 1 回	医療事故防止のため、各部署の事故報告、研修階の実施。	病院長、担当副院長、医療安全支援局長、看護部長、地域医療部長、臨床検査課長、事務局長、医事課長、栄養課長、薬剤課長、医療課長
診療情報提供委員会	随時	診療情報提供の申請時に診療記録提供の審議。	院長、副院長、事務局長、看護部長、地域医療部長、医療安全支援局長
クリニカルパス委員会	2 ヶ月に 1 回	クリニカルパス運用の強化、新たなプログラム作成と支援。	副院長（救急病棟医長兼務）を委員長として担当看護師長・担当看護主任、医療部長、情報管理担当者
臨床倫理委員会	月 1 回	医療行為、研究等における対象者の「人権の擁護」「治療上の同意」「不利益並びに危険性」「生命倫理」に関する事。その他「臨床における倫理に関する教育、研修」関することについて審議する。	副院長・事務局長・看護部長・看護副部長・担当看護師長・医療部長・地域医療部長
褥瘡対策委員会	月 1 回	入院患者の褥瘡対策が厚生労働省の定める規定において内容が満たされているかを組織的に評価・検討し指導すること	看護部長、担当病棟師長、各病棟専任看護師、栄養士、薬剤師、医事課員
院内感染防止委員会	月 1 回 +随時	感染報告、感染防止状況、研修会・カンファレンスの企画・開催。	院長、副院長、内科部長、事務局長、医療安全支援局長、看護部長、担当看護師長、臨床検査課長、薬剤課長、栄養課長、とびうめ 4・5 病棟師長

## 2021 年度の業績

委員会名	開催頻度	目的・内容	構成
医療サービス向上委員会	月 1 回	患者ご意見箱、苦情処理の報告と対応。 外来患者満足度調査、入院患者満足度調査、外来町時間調査を実施、	医師、医療安全支援局長、事務局長、看護部長、地域医療部長、薬剤課長、医事課長、医療課長、栄養課長、総務課長、用度管理課長
教育研修委員会	年 4 回	院内、院外研修の管理、院内研修の実施。	事務局長、看護部長、医療部長、医事課長、地域医療部長、地域福祉部長、薬剤課長、栄養課長、総務課長、教育担当者
接遇教育委員会	2 ヶ月に 1 回	接遇対応能力スキルアップ、患者サービスの向上のための研修を実施。	各部署担当者
臨床研修管理委員会	月 1 回	専攻委の研修状況、勤務環境等についての情報共有と管理・改善。	指導医、事務局長
広報委員会	不定期	院内広報誌、院外広報誌、ホームページ、年報の編集。その他広報活動。	理事長、担当副院長、事務局長、総務課長、医療部長、看護部長、地域支援部長、地域福祉部長、地域連携担当者、広報担当者
情報管理会議・情報システム委員会	月 1 回	院内の各種情報の保護、管理、効率的運用およびコンピューターシステムの企画、適正運用、管理について検討。	理事長、医療安全支援局長、副院長、事務局長、医療部長、看護部長、地域医療部長、情報管理責任者
職員育成委員会	年 3 回	職員育成制度（育成評価、育成面接）の運用、評価者研修。	事務局長、看護部長、医療部長、医事課長、地域医療部長、地域福祉部長、薬剤課長、栄養課長、総務課長、教育担当者
安全衛生委員会	年 4 回	職場安全衛生点検パトロールの実施。 労働災害、公用車事故、院内感染、各発生報告	事務局長、産業医、衛生管理者 2 名、安全管理者
防火防災委員会	年 2 回	各施設での避難訓練実施、緊急連絡網、火元責任者の更新	院長、管理職全員
個別ケア推進会議 (ろうけん桜並木)	月 4~5 回	ろうけん桜並木での入所、利用が可能について検討。	施設長（医師）、支援相談員、介護支援専門員、看護師、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、管理栄養士、事務員
ケアプラン委員会 (ろうけん桜並木)	年 4 回	ケア内容、リハビリ内容、栄養管理に関して審議。ケアプランの作成、モニタリング、見直し判定。	施設長（医師）、支援相談員、介護支援専門員、介護入所課長、介護リハビリ課長、介護担当課長、介護主任、(ユニット)リーダー、看護師、担当介護福祉士、管理栄養士

## ＜ 教 育 研 修 実 績 ＞

### 【学会発表】

演題名	発表者	学会	月日
亜急性期病棟（仮）運用の試み－3年間の実績から－	○倉田孝一、田村悠	第 117 回日本精神神経学会学術総会 (WEB)	9月 19～21 日
語義失語で発症し、異なる経過を辿った原発性失語の 2 例	○田村悠、倉田孝一	〃	〃
石川県における新型コロナウイルス感染症流行後の自殺の変化	○茶谷圭祐、木崎裕哉、高嶋祐大、横山理菜、長谷部憲一、原賢人、松原拓郎	〃	〃
過去 10 年間に経験した万引き精神鑑定例の特徴	○松原三郎、山崎玲子	第 17 回日本司法精神医学会大会（広島WEB）	11 月 13 日
当院における精神科救急病棟に時間外入院した認知症患者の特性	○齊藤正典、松原拓郎、奥村誠一、山口成良、森川恵一、松原三郎	第 40 回日本認知症学会学術集会	11 月 26～28 日
傷害被疑事件を犯した自閉症スペクトラム障害の 1 精神鑑定例	○山口成良、宮本礼子、為井央花	第 29 回北陸司法精神医学懇話会	7 月 31 日
口腔内セネストパチーの 1 症例	○山口成良、田村悠	第 199 回北陸精神神経学会（WEB 開催）	3 月 13 日

### 【論文発表】

演題名	発表者	掲載誌	月日
オレキシン受容体拮抗薬の投与により改善した非 24 時間睡眠・覚醒リズム障害の一例	○山口成良、倉田孝一	北陸神経精神医学、35 (1-2) : 49-54	12 月 28 日

### 【その他の発表】

演題名	発表者	研修会名・掲載物	場所	月日
精神保健と社会福祉	松原三郎	金沢医科大学講義	内灘町	4 月 8 日
スマホゲ・ゲーム依存症と親の関わり方	吉川明弘	学研十一屋・桜夕教室父母勉強会、	金沢市	4 月 18 日
私が目指すこれからの精神科病院	松原三郎	これからの精神科病院を考える会 第 3 回シンポジウム	WEB 開催	5 月 22 日
新時代を迎えたアルコール依存症の治療～精神科スーパー救急病棟における飲酒量低減治療～	森川恵一	アルコール健康問題を考える会、	オンライン配 信(金沢)	6 月 9 日
精神障害と法、精神鑑定の実際	松原三郎	令和 3 年度司法修習生講義	金沢市	6 月 11 日
精神障害者の障害特性と職場定着に向け	早川奈緒美	公務部門向け障害者職業生活相談員資	金沢市	6 月 11 日

## 2021 年度の業績

て		格認定講習, 石川労働局		
安藤克己先生のご逝去を悼む	山口成良	金沢大学神経科精神科年報、 第46号、5		8月2日
松井岩男先生のご逝去を悼む	山口成良	金沢大学神経科精神科年報、 第46号、6		8月2日
フレイル予防の地域でのとりくみ	坂本幸恵	北國健康生きがい支援事業:石川県 立看護大学プログラム	金沢市	9月11日
認知症予防のためのレクリエーション<講義> プランニング	岡田千砂 中田史朗	令和3年度介護予防メイト養成講座 令和3年度相談支援従事者初任者研 修, 石川県社会福祉協議会	津幡町 金沢市	9月8日 10月6日
精神鑑定について	松原三郎	刑事鑑定研究会(福井地方裁判所)	福井市	10月21日
障害特性と職場定着に向けて	早川奈緒美	令和3年度障害者職業生活相談員資 格認定講習,	金沢市	11月5日
誰でも出きるアルコール問題の対応のコ ツ ~認知行動療法を中心に~	森川恵一	依存症拠点医療機関研修日第2回 オンライン研修	金沢市	11月12日
認知症患者の療養環境	岡部真美	令和3年度専門的看護実践力研修事 業 認知症看護	かほく市	12月6日
Kleptomania: 窃盗症~物を盗もうとする衝 動に抵抗できない~	松原三郎	刑事鑑定研究会(金沢地方裁判所)	金沢市	1月17日
精神鑑定について	松原三郎	刑事鑑定研究会(福井地方裁判所)	福井	10月21日
鳥居方策先生のご逝去を悼む	山口 成良	金沢医科大学精神神経科学教室年 報、同窓会会記、第23・24合併号:2		3月
精神障害と法、精神鑑定の実際	松原三郎	令和3年度司法修習生講義	金沢市	1月28日

### 【院内職員研修】

担当部署	研修会	月日
看護部	全体必修研修コース 医療安全、感染対策、行動制限	9~10月研修コース1 11~12月研修コース2 オンデマンド研修
看護部 医療安全委員会	医療安全管理研修 RCA 分析、アクシデントレポートの読み解き 方等	7/20、8/17、11/16、2/22
看護部 行動制限最小化委員会	行動制限最小化研修会 事例検討会、身体拘束研修会、精神保健福 祉法研修会、報告会	10/21、11/16、12/16、 1月、2/7
看護部 感染対策委員会	当院における新型コロナウイルス対策の実 際	9月
看護部 診療記録向上委員会	看護実践の記録化	7月
看護部 倫理委員会	倫理研修	2月
看護部 褥瘡委員会	褥瘡研修	11月

看護部	CVPPP 連絡会	院内 CVPPP 連絡会	8/18、9/21、10/19、11/16
		包括的暴力防止プログラム講義	12/21、1/18、2/15、3/4
看護部	新人研修	救急蘇生、挿管介助、WEB 研修、	7/14、8/18、9/8、10/19、11/16、
		CVPPP 講義・実技	12/8、1/12
看護部	リーダー研修	リーダーとは、コミュニケーション、ファ	7/14、8/11、9/8、10/13、11/16、
		シリテーション、ブレインストーミング、	12/8、
		リーダー像	
看護部	看護研究	デザイン理解、文献の読み方、テーマ絞り	4/1、5/6、6/3、7/1、8/5、9/2、10/7、
		込み・文献検索、倫理的配慮・計画書作成、	11/4、12/2、1/6、2/3、3/3
		分析、文書の書き方、パワーポイントの活	
		用、論文作成Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、発表で気をつけ	
		ること、研究活動	
事務局		新任職員集合研修	4/1～4/3
		新人フォローアップ研修	10/21
		中途採用者研修	11/11
		管理監督者研修	1/5
心理療法センター		認知行動療法の事例に関するスーパーヴァイ	10/9、11/6、12/4、1/8、3/5
		ズ(金沢工業大学 塩谷亨先生)	

## 【2021 年度院内学会】

5月18日～6月18日 ポスター掲示

	演題名	発表者(所属)
1	窃盗症患者と看護師が試みる回復支援の検討	○吉野暁和(本館2病棟)
2	精神科救急病棟における医療サービスについて一考察 —入院患者の職種間連携に着目して—	○田畑貴大、田中春樹、南賀洋一 (本館2病棟)
3	当病棟における過去4年間のアルコール依存症治療プログラムの 入退院と現状の報告	○川手佑介、西森猛 (本館3病棟)
4	抑うつと攻撃性を持つ患者へのマルチトリートメントを意識した関 わり～アタッチメントの形成に着目して～	○前多志紀、川口栄太郎、宮本聡美、 千田初子(本館4病棟)
5	新型コロナウイルス感染症における外出制限が及ぼす 生活習慣の変化について	○柿本泉、小山淳、吉田三央子、 宮下和彦(本館5病棟)
6	発達障害に有効とされる方法論の検証	○幸村るり子、宮田絵理 (本館6病棟)
7	申し送り短縮による業務改善～職員の意識変化～	○諏訪恵、横川明美、黒田香織、 岡部真美(とびうめ2病棟)
8	自ら口腔ケアをされている患者の口腔内環境の現状 ～口腔ケア及び口腔内環境の調査～	○細田哲也、小神直也、中村由紀子 (とびうめ3病棟)
9	部署内に潜んでいるアクシデントの内在因子を表在化する (CV自己抜去した症例を通して)	○國見洋子、中川眞由美、坂田美佳、 嶋朋子(とびうめ5病棟)

11月10日 TQM コンテスト

## 【学会・院外研修等への職員派遣】

## 医療安全支援局

研修会名称	主催	氏名	日付	場所
医療安全臨床コミュニケーション養成実習研修会 2021 年度基礎編	国際医療リスクマネジメント学会	小島瞳	8月19日～ 20日	WEB参加
医療安全教育セミナー2021 年度(ヒューマンファクターズ編)	国際医療リスクマネジメント学会	小島瞳	9月8日～ 10日	WEB参加
第29回日本精神科救急学会学術総会	日本精神科救急学会	小島瞳	10月23日 ～24日	WEB参加
第10回石川県地域連携室連絡会	金沢大学付属病院地域医療連携室	堀米俊平	11月6日	WEB参加
2021 年度日本精神科救急学会教育研修会 in 岡山	日本精神科救急学会	小島瞳	11月27日	WEB参加
電気けいれん療法(ECT)WEB講習会	日本精神科救急学会	小島瞳	12月19日	WEB参加
医療事故調査教育セミナー2022	国際医療リスクマネジメント学会	小島瞳	1月20日～ 21日	WEB参加
医療安全教育セミナー(実践編)2022	国際医療リスクマネジメント学会	小島瞳	2月16日～ 18日	WEB参加
医療安全認定臨床コミュニケーション実習研修会 2022	国際医療リスクマネジメント学会	小島瞳	3月10日～ 11日	WEB参加

## 看護部

令和3年度感染管理看護実践力向上研修	石川県	嶋朋子	6月3～4日、 6月11～12日	金沢市、 WEB
令和3年度第2回子どものこころの問題に携わる関係者育成セミナー	石川県	高山真衣	9月2日	WEB参加
令和3年度新人看護師基礎実践力向上研修	金沢大学付属病院	谷内・中川 中野・大杉	9月2～3日、 10月4～5日	WEB参加
第9回北陸地区臨床倫理事例研究会	北陸地区臨床倫理事例研究会	山本祥子 橋本弥生	9月4日	WEB参加
第22回薬物依存臨床看護等研修	国立精神・神経医療研究センター	西森猛	9月8～10日	WEB参加
医療従事者向け HIV/AIDS 研修	北陸ブロックエイズ治療拠点病院 石川県立中央病院	小島瞳 嶋朋子	9月9日～11月11日 (内1日)	WEB参加
令和3年度新人看護職員研修事業 教育担当者研修会	石川県	吉野暁和 穴見比呂美	9月29日～10月 26日(内4日)	金沢市
新人看護師基礎実践力向上研修	石川県	大杉妃乃 谷内琉乃介	10月4～5日	金沢市、 WEB参加
令和3年度教育担当者研修会フォローアップ研修	石川県看護協会	小島瞳 吉田三央子	10月13日	金沢市
日本精神科病院協会 通信教育 STANDARD コース スクリーニング	日本精神科病院協会	西村直美 桶本智美	10月20日	WEB参加

令和3年度第1回アルコール依存症臨床 医等研修看護師コース	久里浜医療センター	川手佑介	11月9～11日、11月17日	WEB参加
精神科病院における感染症対応力向上研 修会	石川県	嶋朋子 岡崎勇樹	12月16日	WEB参加
令和3年度専門的看護実践力研修事業認 知症看護	石川県	岩瀬匠 反保奈々子	12月1～7日(内5日)	かほく市
令和3年度石川県実習指導者講習会	石川県、石川県看護協会	田中春樹	1月28～2月28日(内36日)	金沢市
<b>検査課</b>				
2021年度CPAP療法士養成オンライン講座	日本睡眠総合検診協会	森川明子	9月1日	WEB参加
<b>事務局</b>				
安全運転管理者法定講習	石川県公安委員会	南昭秀	11月9日	金沢市
2021年度医師事務作業補助者研修 e-ラーニング研修	全日本病院協会、日本医療教育財 団	岡部なつみ	10月25日～1月6日	WEB参加
<b>心理療法センター</b>				
令和3年度第3回子どものこころの問題に 携わる関係者育成セミナー「発達障害」× 子どものこころ	石川県こころの健康センター	武山ゆう	10月8日	金沢市
令和3年度PTSD対策専門研修 A. 通常コース	国立精神・神経医療研究センター	為井央花 大垣泰子	10月29日	WEB参加
令和3年度PTSD対策専門研修 A. 通常コース	国立精神・神経医療研究センター	武山ゆう	11月19日	WEB参加
令和3年度PTSD対策専門研修 B. 専門コース	国立精神・神経医療研究センター	川口千尋	12月16～17日	WEB参加
<b>地域医療部</b>				
令和3年度相談支援従事者現任研修	石川県	塩栗優海	5月21日～7月29日	WEB参加
令和3年度児童虐待防止ネットワーク強化 実践研修会	石川県	秋本愛子	8月25日	WEB参加
令和3年度第2回子どものこころの問題に 携わる関係者育成セミナー	石川県	塩栗優海 相原瞳	9月2日	WEB参加
令和3年度第1回ギャンブル等依存症研修	久里浜医療センター	茂木孝太	9月16～17日	WEB参加
令和3年度サービス管理責任者等更新研修	石川県社会福祉協議会	相原瞳	9月22日	WEB参加
令和3年度石川県災害派遣福祉チーム員 登録研修	石川県	平見祐子	10月12日	WEB参加
リカバリー全国フォーラム2021	地域精神保健福祉機構(コンボ)	栗原怜子	10月17日	WEB参加
令和3年度石川県理学療法・作業療法臨 床実習指導者講習会	石川県作業療法士会	能島沙季	10月31日	WEB参加
令和3年度石川県障害者虐待防止・権利 擁護研修 管理者コース	石川県	堂田泰子	12月3日	WEB参加

## 2021 年度の業績

令和3年度指定通院医療機関従事者研修会	国立病院機構肥前精神医療センター	塩栗優海	12月7~8日	WEB参加
令和3年度第1回石川県災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修	石川県	平見祐子	12月20日	WEB参加
令和3年度都道府県等依存症専門医療機関/相談員等合同全体会議	久里浜医療センター、依存症対策全国センター	茂木孝太	1月28日	WEB参加
甲乙同時防火管理講習	日本防火・防災協会	志村志乃	2月3~4日	WEB参加
精神科医療機関から見たギャンブル依存症	石川県立こころの病院	田中依里	2月24日	WEB参加
金沢大学医薬保健学域保健学類作業療法学専攻臨床実習指導者会議(オンライン)	金沢大学医薬保健学類	志村志乃	3月11日	WEB参加
日本アルコール関連問題学会 東海北陸地方会 石川大会	日本アルコール関連問題学会	茂木孝太	3月13日	WEB参加
<b>地域福祉部</b>				
令和3年度相談支援従事者現任研修	石川県	明正亜矢子 大門浩人	5月14日~7月29日(内4日)	WEB参加
第1回相談支援事業所全体研修会	金沢市障害福祉課	林田・嶋川 横川	5月20日	金沢市
令和3年度相談支援従事者現任研修	石川県	横川健志 久内香織	5月21日~ 7月29日 (内4日)	WEB参加
令和3年度石川県ホームヘルパー協議会スキルアップ研修会	金沢市社会福祉協議会	福久有香	5月21日	WEB参加
金沢市介護事業者連絡会 訪問介護・訪問看護合同研修会	金沢市介護サービス事業者連絡会	福久有香	5月28日	WEB参加
令和3年度ジョブコーチ支援事業推進協議会	高齢・障害・求職者雇用支援機構 石川支部 石川障害者職業センター	早川奈緒美 鈴木方巳	6月17日	WEB参加
令和3年度金沢市障害者虐待防止研修	金沢市	中村みづ穂 久内香織 能上美喜子	7月15日	WEB参加
介護支援専門員研修更新研修 専門課程2(資格更新法定研修)	石川県	安田久美子	7月21日~8月23日(内4日)	WEB参加
令和3年度主任介護支援専門員更新研修	石川県	中恵美 北岡直子	8月11日~10月19日(内9日)	WEB参加
令和3年度サービス管理責任者等更新研修	石川県	早川奈緒美 中村みづ穂	8月24日	WEB参加
災害支援ナースの第1歩 ~災害看護の基礎知識~	石川県看護協会	宮野千恵	8月30~31日	金沢市
金沢市新型コロナウイルス感染症対策研修	介護労働安定センター石川支部	福久有香	8月31日	WEB参加
令和3年度主任介護支援専門員研修	石川県	石原早苗	9月3日~12月9日(内12日)	WEB参加
令和3年度石川県相談支援従事者初任者	石川県	大越美穂	9月14日~12月	WEB参加

研修		森拓也	16日(内7日)	
令和3年度サービス管理責任者等更新研修	石川県社会福祉協議会	嶋川裕志 明正亜矢子 中田史朗	9月22日	WEB参加
第30回(令和3年度)全国地域包括支援・在宅介護支援センター研究大会	全国社会福祉協議会、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会	坂本幸恵	10月13日	WEB参加
令和3年度障害のある人の就労支援スキルアップセミナー	金沢市	早川奈緒美	10月21日	WEB参加
令和3年度石川県サービス管理責任者等基礎研修	社会福祉協議会福祉総合研修センター	大越美穂	11月4日～25日 (内3日)	WEB参加
令和3年度東海北陸ブロック地域包括・在宅介護支援センター研究協議会 岐阜オンライン大会	岐阜県地域包括・在宅介護支援センター協議会	佐藤朝子	11月18日	WEB参加
介護サービス事業所連絡会 全体研修会	金沢市社会福祉協議会	福久有香	11月18日	WEB参加
令和3年度主任相談支援専門員養成研修プログラム	石川県	平智子 宮野泰	12月1日～1月20日(内5日)	金沢市
令和3年度障害者虐待防止・権利擁護研修 虐待防止マネージャーコース	石川県	林田雅輝 中村みづ穂	12月2日	WEB参加
令和3年度指定通院医療機関従事者研修会	国立病院機構肥前精神医療センター	内田真紀	12月7～8日	WEB参加
第2回職場適応援助者養成研修修了者サポート研修	高齢・障害・求職者雇用支援機構 石川支部 石川障害者職業センター	鈴木方巳	12月15日	金沢市
働きづらさを抱える方の雇用マネジメント(第2回)～好事例から学ぶワークショップ in 京都～	全国精神保健職親会、京都障害者雇用企業サポートセンター	早川奈緒美	1月19日	WEB参加
令和3年度金沢市代読代筆支援従事者養成研修	金沢市視覚障害者協会	平智子	1月24日、31日	金沢市
令和3年度障害者就労支援事業所全体連絡会	金沢市障害者自立支援協議会	早川奈緒美	2月25日	WEB参加
ワークダイバーシティで求められる職場のメンタルケア～不調者対応から障害者雇用まで～	全国精神保健職親会	早川奈緒美	2月28日	WEB参加
第5回精神・発達障害者の雇用マネジメントを学ぶ京都の企業と支援者の研修会	全国精神保健職親会(vsoster)	鈴木方巳	3月22日	WEB参加
<b>薬剤部</b>				
令和3年度日本病院薬剤師会医療情報システム講習会	日本病院薬剤師会	橋本健司	2月6日	WEB参加
令和3年度第2回精神科薬物療法認定薬剤師講習会(WEB)	日本病院薬剤師会	橋本健司	11月21日	WEB参加
<b>ろうけん桜並木</b>				
介護老人保健施設リスクマネージャー養成講座	全国老人保健施設協会	伊藤牧子	4月26日～5月23日	WEB参加
東海・北陸ブロック看護老人保健施設 栄	全国老人保健施設協議会、愛知県	中山涼子	8月24日	WEB参加

## 2021 年度の業績

養士職員研修会	老人保健施設協議会	大丸昌美		
金沢市新型コロナウイルス感染症対策研修	介護労働安定センター石川支部	堀晃輔	9月14日	金沢市
令和3年度食事・栄養部会(金沢地区)	石川県老人保健施設協議会	中山涼子	10月21日	金沢市
令和3年度介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅱ)	石川県	田中輝美	10月21日 ～11月7日	WEB参加
介護福祉士基礎研修	日本介護福祉士会、石川県介護福祉士会	近江敦子	2月4日～3月24日 (内4日)	金沢市

## ＜ 協 力 業 務 ＞

### 【病院見学、主な来訪者】

来訪目的	来訪者	人数	日付
すみれ台デイケア	湖南学院 専門官	2名	7月15日
病院内全体	金沢地方裁判所 司法修習生	7名	12月10日

### 【初期研修医・医学生受け入れ】

実習名	学校名・病院名等	担当部署	期間
金沢大学 エレクティブ実習	金沢大学	診療部	7/5～7/16
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	8/1～8/31
初期臨床研修	金沢赤十字病院	診療部	9/1～9/30
初期臨床研修	浅野川総合病院	診療部	10/1～10/31
初期臨床研修	城北病院	診療部	11/1～11/30

### 【実習生受け入れ】

実習名	学校名・病院名等	担当部署	期間
精神保健福祉援助実習	聖徳大学通信教育部社会福祉学科	地域医療部	5/17～7/2
在宅看護学実習	石川県立看護大学	地域福祉部	5/20～10/14
精神看護学臨地実習	金沢医科大学看護学部	看護部	9/27～10/8
臨床心理実習(心理実践実習) I・II	金沢工業大学大学院心理科	心理療法センター	10/5～1/20
精神科臨地実習	石川県立総合看護専門学校准看護学科	看護部	10/26～11/12
精神保健福祉援助実習	日本福祉大学(通信)	地域福祉部	11/8～11/30
臨地実習(精神看護実習)	金沢大学医薬保健学域保健学類	看護部	11/29～1/21
看護総合実習	金沢大学医薬保健学域保健学類	地域福祉部	12/14～12/17
地域看護活動基礎実習(看護学専攻)	金沢大学医薬保健学域保健学類	地域福祉部	12/15～1/19
精神保健福祉援助実習	北陸ビジネス福祉専門学校	地域医療部	12/24
基礎臨床実習II(2年次)	金沢リハビリテーションアカデミー	地域医療部	1/11～1/19

### 【講師等の職員派遣等】

氏名	所属	派遣機関	担当科目
松原三郎	診療部	金沢医科大学	非常勤講師(精神神経科学)
山口成良	診療部	金沢医科大学	客員教授(精神神経科学)
登坂由香	診療部	金沢医科大学	非常勤講師(衛生学)
岡田淳夫	診療部	石川県教育支援センター	令和3年度医療相談会
松森大	地域医療部	金沢医科大学大学院看護学研究科	うつ病看護論、精神看護学方法論
平元恵津子	地域福祉部	日本福祉大学	非常勤講師(相談援助実習・相談援助実習指導II)
坂本幸恵	地域福祉部	金沢医療センター附属金沢看護専門学校	非常勤講師(在宅看護論実習 地域包括支援センター)
小島康行、 酒泉昭裕	看護部	金沢大学医薬保健学域保健学類	精神看護学、精神保健

【地域医療その他に対する協力業務等】

司法関係

- 精神鑑定
  - 金沢地方検察庁その他の委嘱による司法鑑定 4 件
  - 医療観察法鑑定 1 件
  - 簡易鑑定 7 件
  - 成年後見鑑定 2 件
- 金沢刑務所精神科嘱託医

石川県関係

- 石川県保健医療計画推進委員会委員
- 石川県精神科救急医療体制連絡調整委員
- 石川県精神保健福祉協会長
- 石川県運転適性検査所検査医
- 石川県医療計画推進委員会精神科医療対策部会委員
- 石川県中央児童相談所嘱託医

金沢市関係

- 金沢市保健所精神保健相談医
- 金沢市高齢者・障害者虐待防止連絡会会長
- 金沢市介護サービス事業者連絡会委員
- 金沢市障害程度区分認定審査会
- 金沢市障害者施策推進協議会委員
- 金沢市認知症施策推進協議会委員
- 金沢市児童相談所嘱託医
- 金沢市統合保育巡回指導員
- 金沢市自立支援協議会委員
- 金沢市介護認定審査会委員

その他

- 捜査関係事項照会書 78 件
- 裁判執行関係事項照会書 3 件
- 措置入院に係る鑑定 45 件
- 医療観察法精神保健参与員
- 医療観察法精神保健判定医
- 金沢保護司選考会委員

官公庁委託業務

- 精神科救急医療システム基幹病院（石川県）
- 石川県依存症専門医療機関・基幹医療機関（石川県）
- 金沢市包括支援センター（金沢市）
- 地域活動支援センター I 型（金沢市、白山市）
- 相談支援事業（金沢市、白山市）
- 金沢認知症情報センター（金沢市）

## < 院内のうごき >

### 【理事会・評議員会の開催】

#### 1) 2020 年度決算役員会

2021 年 6 月 24 日（木） 於 松原病院 本館 8 階ホール  
決算理事会 16:00～16:45

議長：松原三郎

議事録署名人（監事）：耕納直喜、二飯田成一

決算評議員会 16:55～17:35

議長：能村偉義

議事録署名人：関博嗣、福田きぬ子

議事

1 号議案：2020 年度事業報告及び決算案について

2 号議案：2020 年度利益処分案について

3 号議案：2021 年度利益処分について

#### 2) 2022 年度予算役員会

2022 年 3 月 31 日（木） 於 松原病院 本館 8 階ホール  
予算理事会 15:30～16:15

議長：松原三郎

議事録署名人（監事）：耕納直喜、二飯田成一

予算評議員会 16:20～17:05

議長：能村偉義

議事録署名人：岡能久、前田義樹

議事

1 号議案：2022 年度事業計画案及び収支予算案について

2 号議案：2022 年度中の借入金の最高限度額について

3 号議案：（理事会）任期満了に伴う評議員の改選について

（評議員会）任期満了に伴う理事・監事の改選について

4 号議案：長期借入金に係わる理事長の個人保証について

2022 年 3 月 31 日（木） 於 松原病院 本館 8 階ホール  
役員選任理事会 17:10～17:25

議事 理事長及び常務理事の選任について

## 【第 30 回松原記念講演会】

日 時 : 2021 年 8 月 21 日 (土) 午後 2 時  
 開催形式 : ライブ配信 (翌日から 10 月末日までオンデマンド配信)  
 演 題 : 障害とともに生きる  
 講 師 : 池淵 恵美 (いけぶち えみ)  
 (帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 教授)  
 司 会 : 松原 三郎  
 (社会医療法人財団松原愛育会 理事長)  
 共 催 : 社会医療法人財団松原愛育会  
 公益信託松原三郎記念精神医学育成基金  
 後 援 : 金沢市、石川県社会福祉協議会、金沢市社会福祉協議会、  
 石川県精神保健福祉協会、金沢市医師会  
 視聴者数 : ライブ配信時 178 名

## 【表彰】

氏 名 (部署)	日 付	表 彰
山内 洋子 (看護部)	7 月 24 日	石川県医師会医療功労者表彰
志村 志乃 (地域医療部)		
木谷 可奈子 (地域医療部)		
湯浅 佳子 (診療技術部)		
升谷 早苗 (診療技術部)		
小笠原 恭子 (看護部)	10 月 15 日	精神保健福祉事業功労者 厚生労働大臣表彰
川田 和人 (医療安全支援局)	11 月 1 日	石川県精神保健協会精神保健福祉業務従 事者石川県知事表彰
西村 章子 (診療部)	11 月 7 日	金沢市医師会医療従事者表彰
中村 仁美 (看護部)		
亀井 幸子 (看護部)		
佐々木都美子 (看護部)		
山本 美奈 (診療技術部)		

## 【院内表彰】

氏 名 (部署)	日 付	表 彰
吉田 三央子 (看護部)	1 月 4 日	2021 年度 20 年勤続表彰
中川 晃伸 (看護部)		
山内 洋子 (看護部)		
中山 和枝 (看護部)		
木谷 可奈子 (地域医療部)		
林田 雅輝 (地域福祉部)		
別宗 理佳 (診療技術部)		
瀬澤 ひろみ (診療技術部)		
升谷 早苗 (診療技術部)		

## < 統 計 >

### 月別外来患者数

	医科					歯科 延べ患者数
	延べ 患者数	1日平均 患者数	うち精神科 延べ患者数	うち内科 延べ患者数	実患者数	
2021年 4月	5,645	245.4	5,152	493	2,684	176
5月	5,117	232.6	4,794	323	2,685	204
6月	5,890	226.5	5,548	342	2,813	195
7月	5,869	225.7	5,522	347	2,846	175
8月	5,641	225.6	5,295	346	2,778	194
9月	5,436	226.5	5,116	320	2,760	159
10月	5,843	224.7	5,486	357	2,836	198
11月	5,550	231.3	5,177	373	2,849	219
12月	5,843	233.7	5,463	380	2,907	174
2022年 1月	5,032	209.7	4,721	311	2,777	161
2月	3,967	180.3	3,554	413	2,613	164
3月	5,679	218.4	5,313	366	2,841	233
計	65,512		61,141	4371		2,252
平均	223.6		208.7	14.9		9.4

### 月別入院患者数

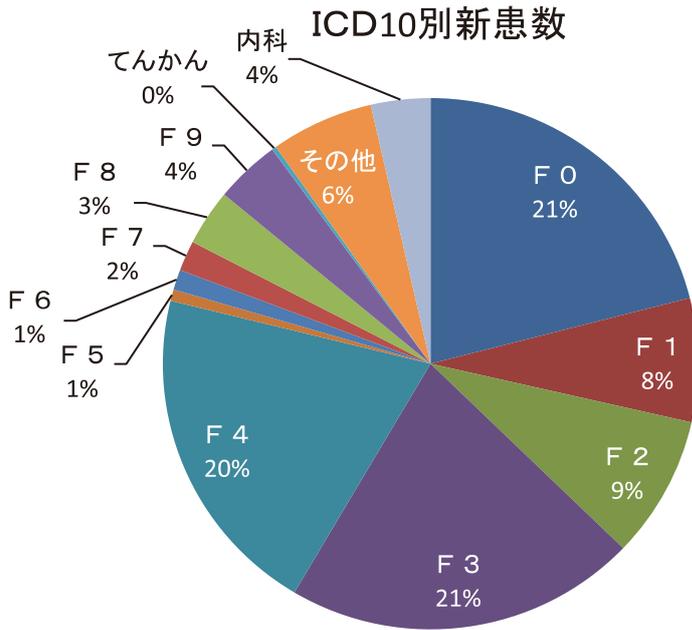
	精神科病棟			内科病棟			合計		
	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)	延べ 患者数	1日平均 患者数	病床 利用率 (%)
2021年 4月	11,478	382.6	92.6	791	26.4	87.9	12,269	409.0	92.3
5月	11,963	385.9	93.4	731	23.6	78.6	12,694	409.5	92.4
6月	11,426	380.9	92.2	734	24.5	81.6	12,160	405.3	91.5
7月	11,850	382.3	92.6	706	22.8	75.9	12,556	405.0	91.4
8月	11,610	374.5	90.7	764	24.6	82.2	12,374	399.2	90.1
9月	11,256	375.2	90.8	759	25.3	84.3	12,015	400.5	90.4
10月	11,823	381.4	92.3	803	25.9	86.3	12,626	407.3	91.9
11月	11,305	376.8	91.2	809	27.0	89.9	12,114	403.8	91.2
12月	11,209	361.6	87.5	867	28.0	93.2	12,076	389.5	87.9
2022年 1月	11,436	368.9	89.3	788	25.4	84.7	12,224	394.3	89.0
2月	9,965	355.9	86.2	764	27.3	91.0	10,729	383.2	86.5
3月	11,107	358.3	86.8	832	26.8	89.5	11,939	385.1	86.9
	136,428	373.8	90.5	9348	25.6	85.4	145,776	399.4	90.2

## 病棟別患者数

	精神科病棟									内科 病棟
	本館 2	本館 3	本館 4	本館 5	本館 6	とびうめ 2	とびうめ 3	とびうめ 4		
2021年 4月	1,313	1,216	1,618	1,699	1,634	1,343	1,766	889	791	
5月	1,319	1,356	1,692	1,798	1,652	1,372	1,855	919	731	
6月	1,305	1,229	1,639	1,691	1,543	1,348	1,800	871	734	
7月	1,326	1,240	1,661	1,791	1,628	1,452	1,841	911	706	
8月	1,301	1,304	1,586	1,722	1,576	1,413	1,806	902	764	
9月	1,262	1,279	1,545	1,739	1,610	1,239	1,736	846	759	
10月	1,315	1,399	1,664	1,710	1,671	1,330	1,823	911	803	
11月	1,280	1,332	1,593	1,715	1,465	1,327	1,737	856	809	
12月	1,264	1,332	1,592	1,720	1,484	1,252	1,671	894	867	
2022年 1月	1,316	1,179	1,603	1,764	1,609	1,416	1,681	868	788	
2月	1,225	974	1,473	1,591	1,390	1,330	1,176	806	764	
3月	1,295	1,179	1,557	1,759	1,482	1,375	1,540	920	832	
計	15,521	15,019	19,223	20,699	18,744	16,197	20,432	10,593	9,348	
1日平均患者数	42.5	41.1	52.7	56.7	51.4	44.4	56.0	29.0	25.6	
病床利用率	88.6%	85.7%	89.3%	94.5%	85.6%	92.4%	93.3%	96.7%	85.4%	

## 病棟別入院退院患者数（転倒を含む）

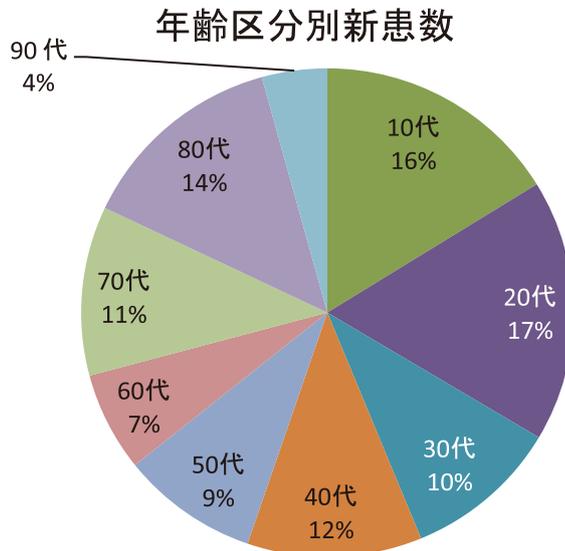
	本館2		本館3		本館4		本館5		本館6		とびうめ2		とびうめ3		とびうめ4		内科	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院								
2021年 4月	32	36	37	39	10	8	7	3	9	7	12	12	1	1	1	0	7	6
5月	36	32	24	21	7	4	5	6	8	10	14	15	1	0	0	1	5	6
6月	25	29	27	29	5	7	4	4	14	15	21	19	0	0	2	1	6	9
7月	29	28	31	36	4	6	4	6	8	7	19	19	1	2	0	1	11	9
8月	27	24	34	27	4	5	7	4	8	6	17	21	5	6	2	3	13	12
9月	30	32	28	27	7	6	4	6	8	8	20	26	3	3	1	1	9	7
10月	26	23	32	34	10	6	6	5	7	10	23	13	4	2	2	1	10	11
11月	25	31	29	28	2	7	6	6	7	10	15	21	1	5	1	1	3	2
12月	26	24	27	32	4	3	2	3	8	9	23	19	1	3	0	1	7	9
2022年 1月	17	17	25	31	7	6	3	2	11	5	14	15	2	3	0	0	7	7
2月	20	17	22	17	2	3	3	2	0	7	66	70	57	61	2	0	10	7
3月	26	26	26	25	4	7	3	4	6	3	22	15	3	1	1	1	9	11



ICD10別新患数

Fコード	合計
F0	240
F1	86
F2	99
F3	243
F4	232
F5	8
F6	14
F7	21
F8	39
F9	45
てんかん	3
その他	71
内科	41
合計	1142

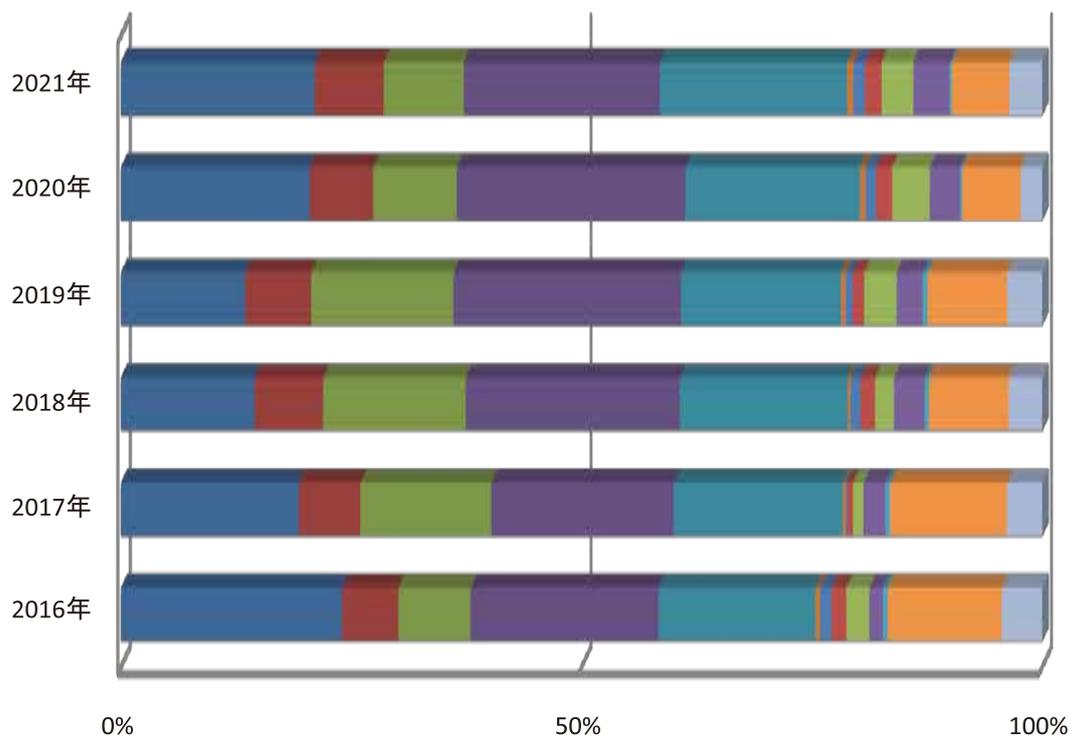
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害



年齢区分別新患数

年代	合計
10歳未満	0
10代	185
20代	198
30代	117
40代	131
50代	103
60代	75
70代	128
80代	156
90代	49
100代	0
合計	1142

ICD10別新患数の推移(2016年～2021年)

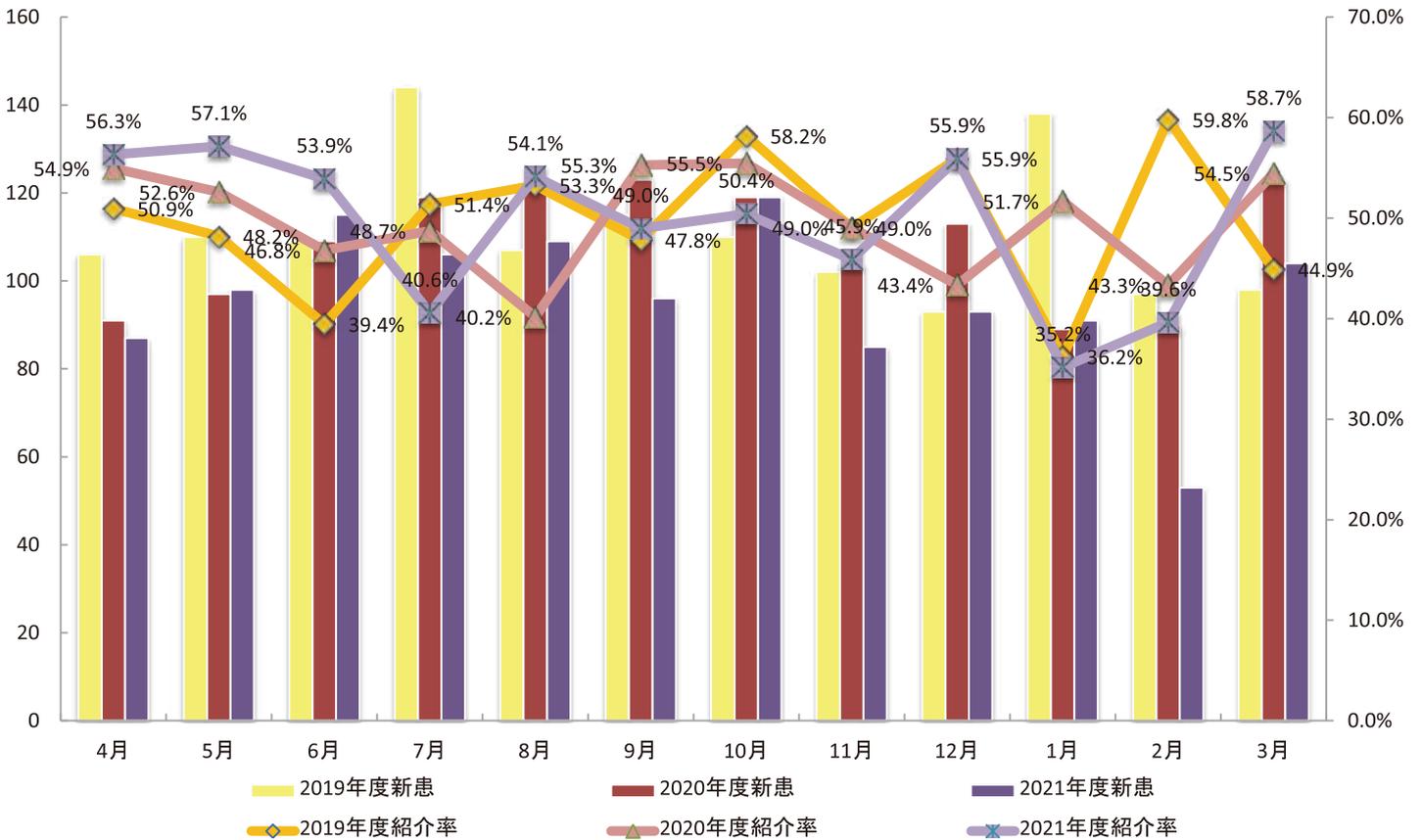


	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
F0	279	222	191	181	262	240
F1	71	77	98	96	88	86
F2	91	163	204	207	116	99
F3	237	228	306	331	317	243
F4	198	211	240	233	242	232
F5	6	4	4	7	8	8
F6	14	2	14	10	14	14
F7	19	7	21	17	23	21
F8	29	13	27	47	52	39
F9	17	27	44	38	42	45
てんかん	6	6	6	7	3	3
その他	144	146	114	116	81	71
内科	51	44	48	51	30	41

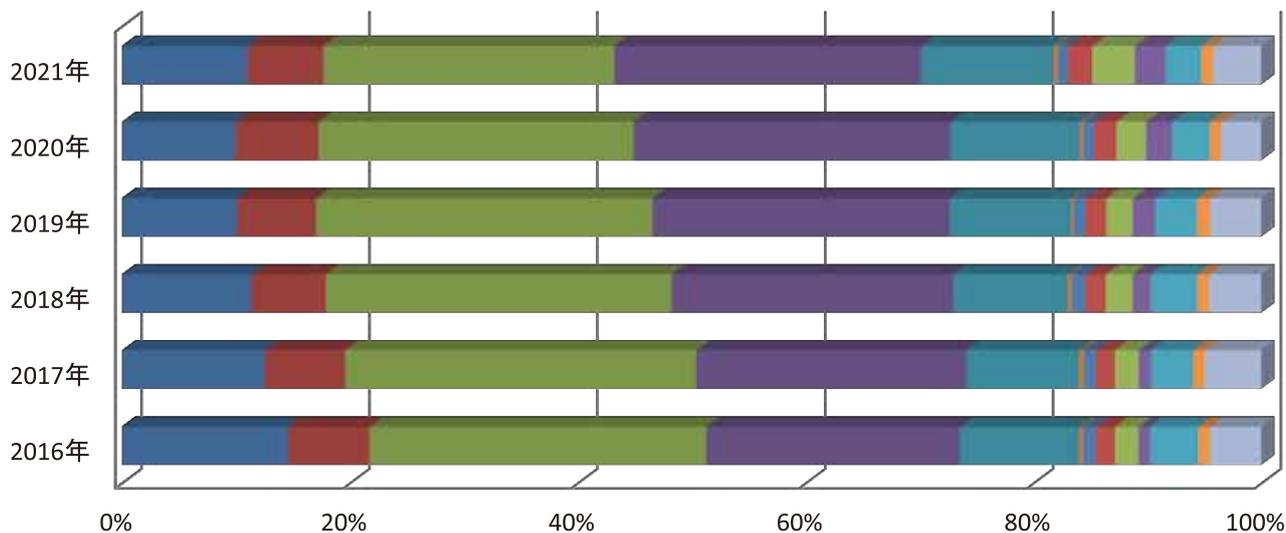
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

## 新患者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
2019年度新患	106	110	109	144	107	115	110	102	93	138	97	98	1329	110.8
2019年度紹介患者	54	53	43	74	57	55	64	50	52	50	58	44	654	54.5
2019年度紹介外患者	52	57	66	70	50	60	46	52	41	88	39	54	675	56.3
2019年度紹介率	50.9%	48.2%	39.4%	51.4%	53.3%	47.8%	58.2%	49.0%	55.9%	36.2%	59.8%	44.9%	49.2%	49.2%
2020年度新患	91	97	109	119	122	123	119	104	113	89	90	123	1299	108.3
2020年度紹介患者	50	51	51	58	49	68	66	51	49	46	39	67	645	53.8
2020年度紹介外患者	41	46	58	61	73	55	53	53	64	43	51	56	654	54.5
2020年度紹介率	54.9%	52.6%	46.8%	48.7%	40.2%	55.3%	55.5%	49.0%	43.4%	51.7%	43.3%	54.5%	49.7%	49.7%
2021年度新患	87	98	115	106	109	96	119	85	93	91	53	104	1156	96.3
2021年度紹介患者	49	56	62	43	59	47	60	39	52	32	21	61	581	48.4
2021年度紹介外患者	38	42	53	63	50	49	59	46	41	59	32	43	575	47.9
2021年度紹介率	56.3%	57.1%	53.9%	40.6%	54.1%	49.0%	50.4%	45.9%	55.9%	35.2%	39.6%	58.7%	50.3%	50.3%



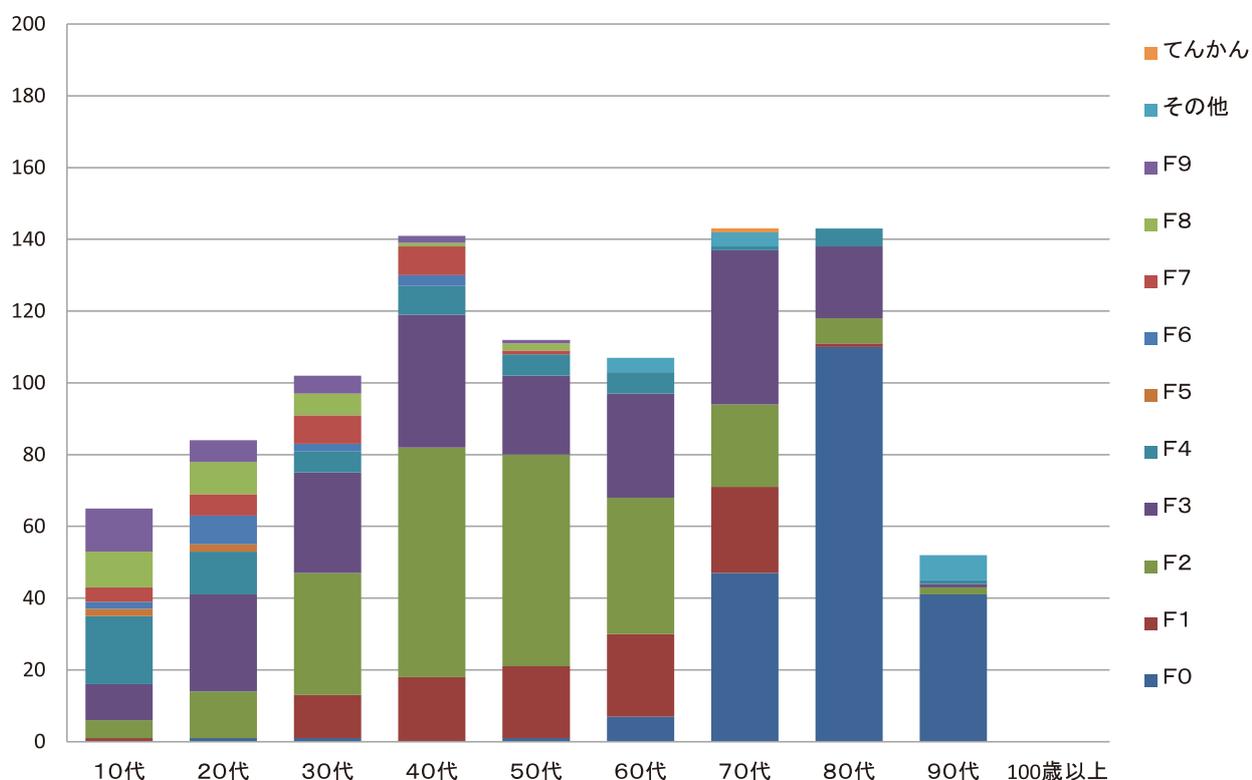
ICD10別外来再来患者数の推移(2016年～2021年)



	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
■ F0	442	396	367	351	355	422
■ F1	215	222	210	241	258	254
■ F2	893	972	979	1023	981	975
■ F3	673	747	797	906	988	1028
■ F4	316	312	325	371	404	445
■ F5	11	14	11	8	12	15
■ F6	33	32	38	34	32	33
■ F7	51	54	58	64	70	82
■ F8	62	66	76	80	92	142
■ F9	31	34	51	69	81	103
■ その他	129	116	132	128	117	120
■ てんかん	30	32	32	39	35	40
■ 内科	136	157	149	156	126	161

F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

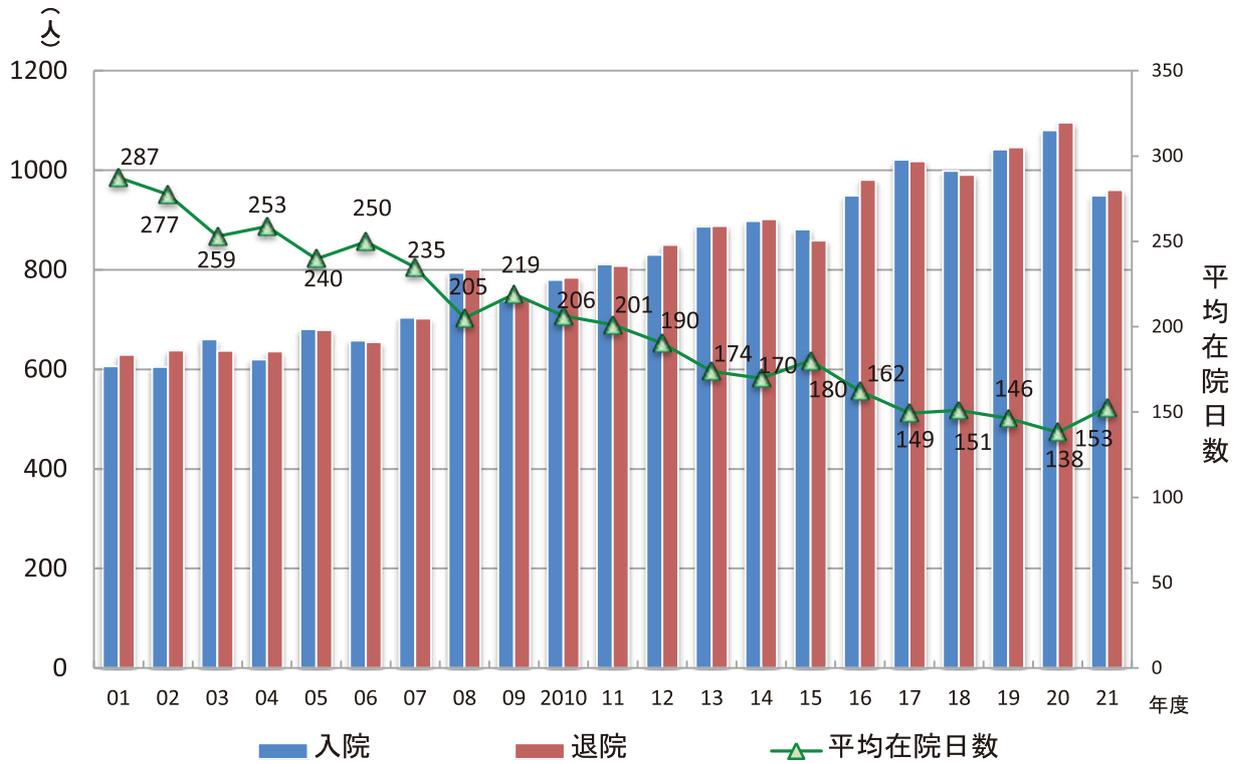
## 2021年度 新入院患者における年齢・ICD10別区分



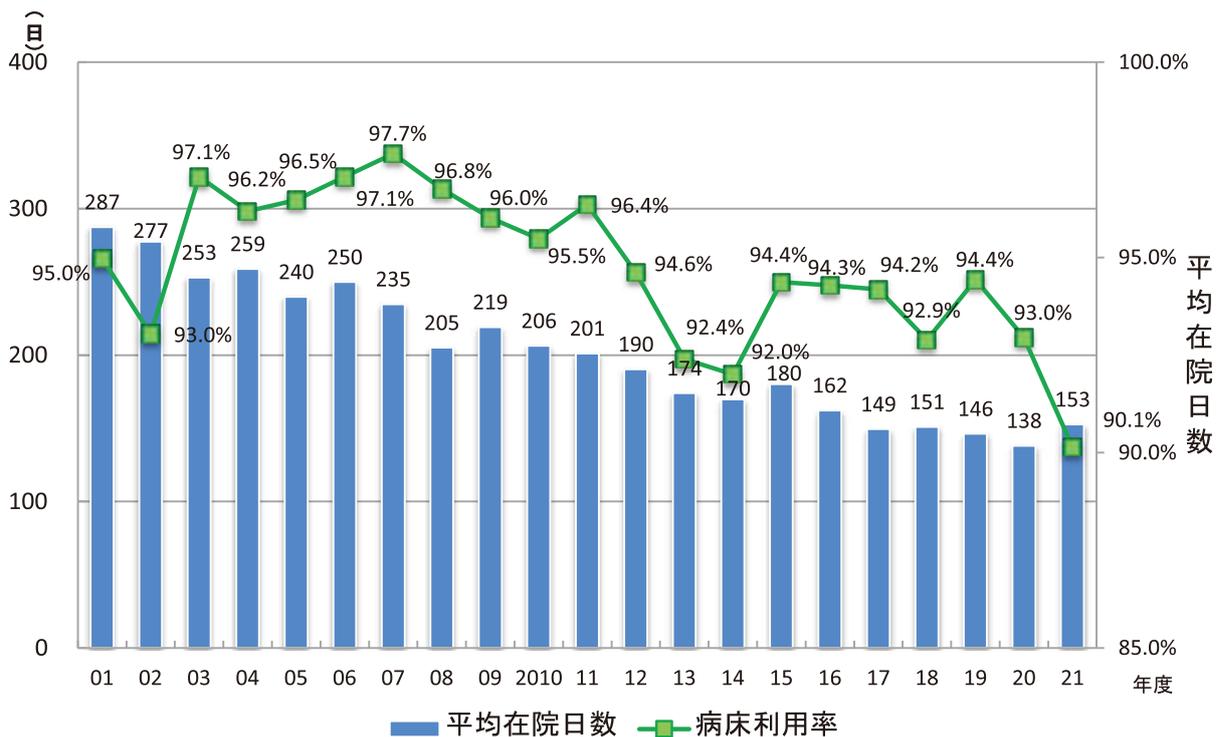
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	総計
F0		1	1		1	7	47	110	41		208
F1	1		12	18	20	23	24	1			99
F2	5	13	34	64	59	38	23	7	2		245
F3	10	27	28	37	22	29	43	20	1		217
F4	19	12	6	8	6	6	1	5	1		64
F5	2	2									4
F6	2	8	2	3							15
F7	4	6	8	8	1						27
F8	10	9	6	1	2						28
F9	12	6	5	2	1						26
その他						4	4		7		15
てんかん							1				1
内科疾患											0
総計	65	84	102	141	112	107	143	143	52	0	949

F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

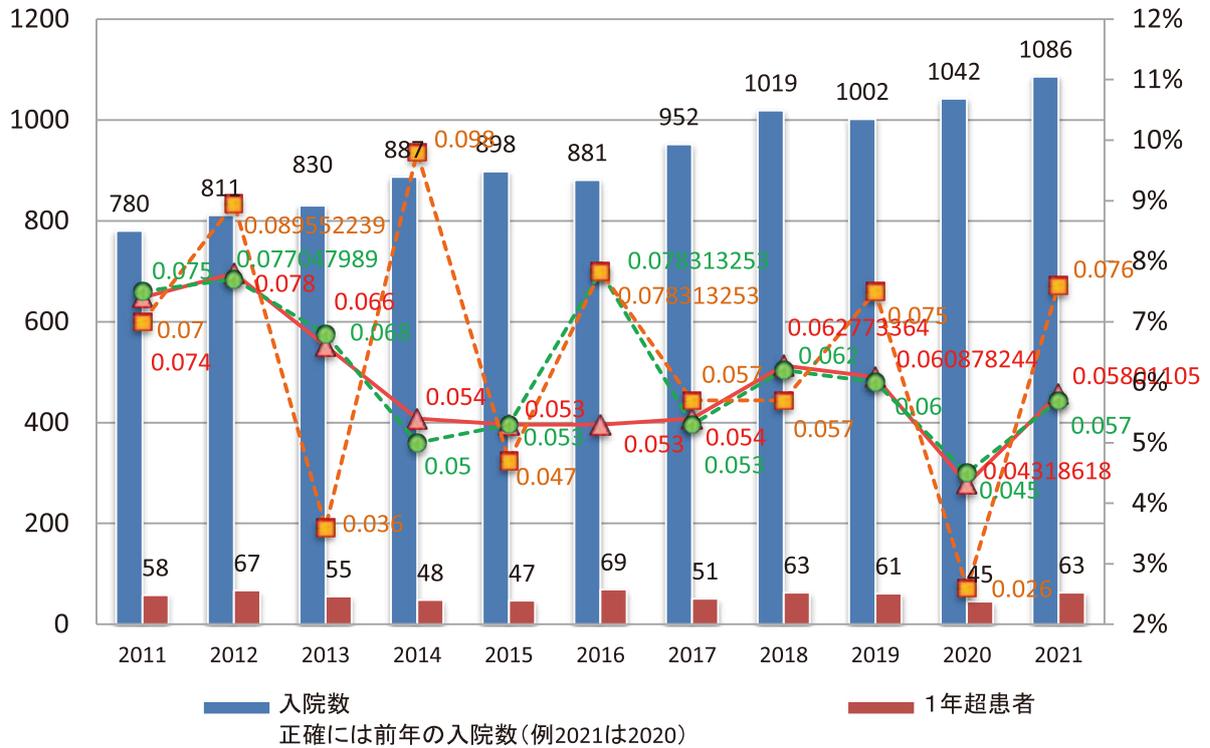
### 平均在院日数の推移



### 病床利用率の推移



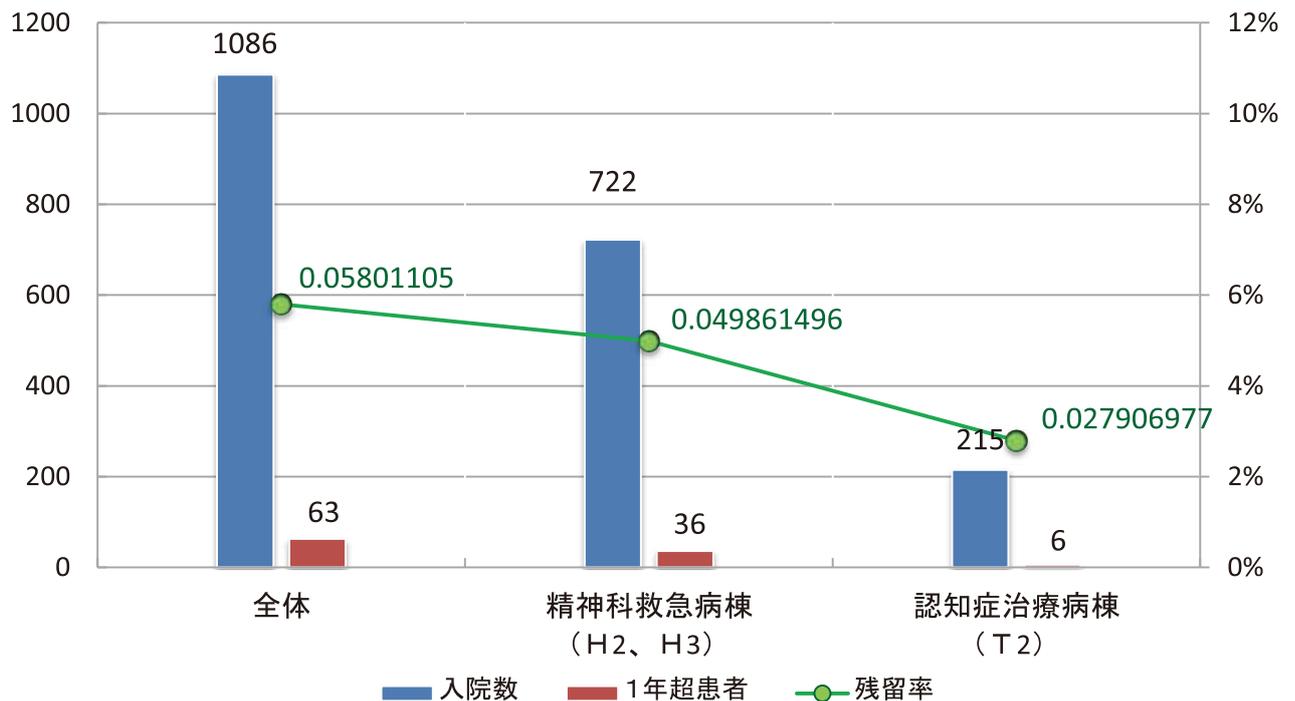
## 1年残留率(全体)



注: 入院数は前年度患者数を採用

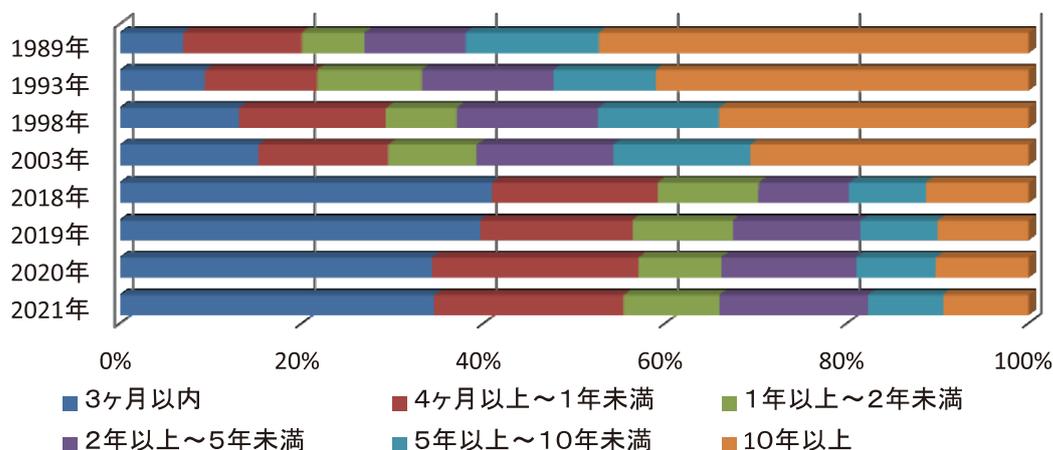
※ 全体、精神科、内科すべての残留率が前年を上回った  
精神科では概ね20人に1人が1年以上入院継続している

## 1年残留率(救急病棟、認知症治療病棟)



注: 入院数データは、入院した患者数を採用しています。

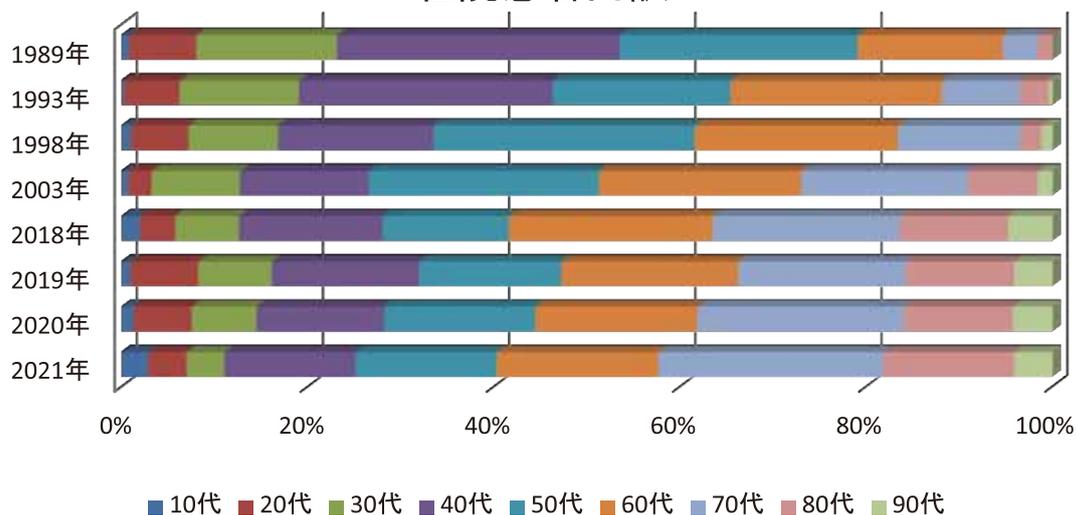
### 在院患者内訳(入院期間別)



### 在院患者内訳(入院期間別)

	2021年	2020年	2019年	2018年	2003年	1998年	1993年	1989年
3ヶ月以内	135	138	165	172	67	64	42	26
4ヶ月以上～1年未満	81	91	70	77	63	79	56	49
1年以上～2年未満	41	36	46	47	43	38	52	26
2年以上～5年未満	64	60	59	42	66	76	66	42
5年以上～10年未満	32	35	35	35	67	65	51	55
10年以上	37	41	42	48	135	167	186	178
	390	401	420	440	441	489	453	376

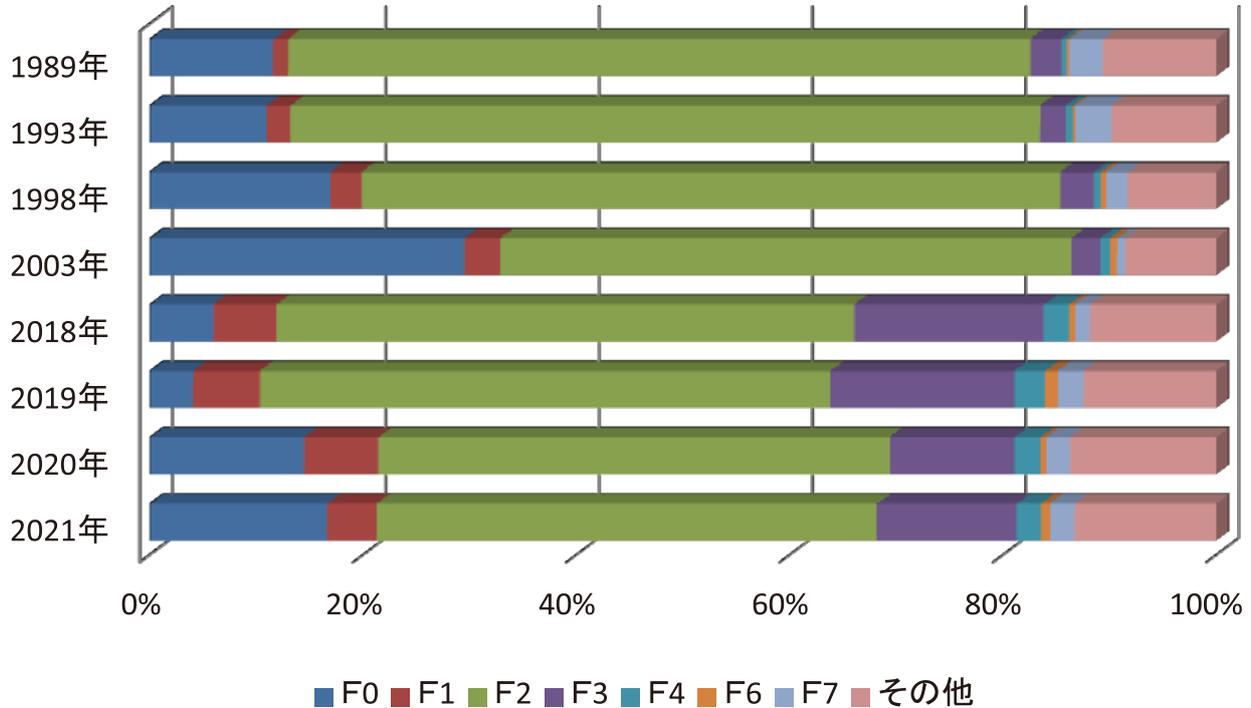
### 在院患者内訳



### 在院患者内訳

	2021年	2020年	2019年	2018年	2003年	1998年	1993年	1989年
10代	11	5	4	8	3	5	1	3
20代	16	25	30	16	11	30	27	27
30代	16	28	33	29	42	47	58	57
40代	55	55	66	65	61	82	124	114
50代	59	65	64	57	109	137	86	96
60代	68	70	79	92	96	107	103	59
70代	94	89	75	85	79	64	38	14
80代	55	47	49	49	33	11	14	6
90代	16	17	17	20	7	6	2	0

## 在院患者内訳(診断別)

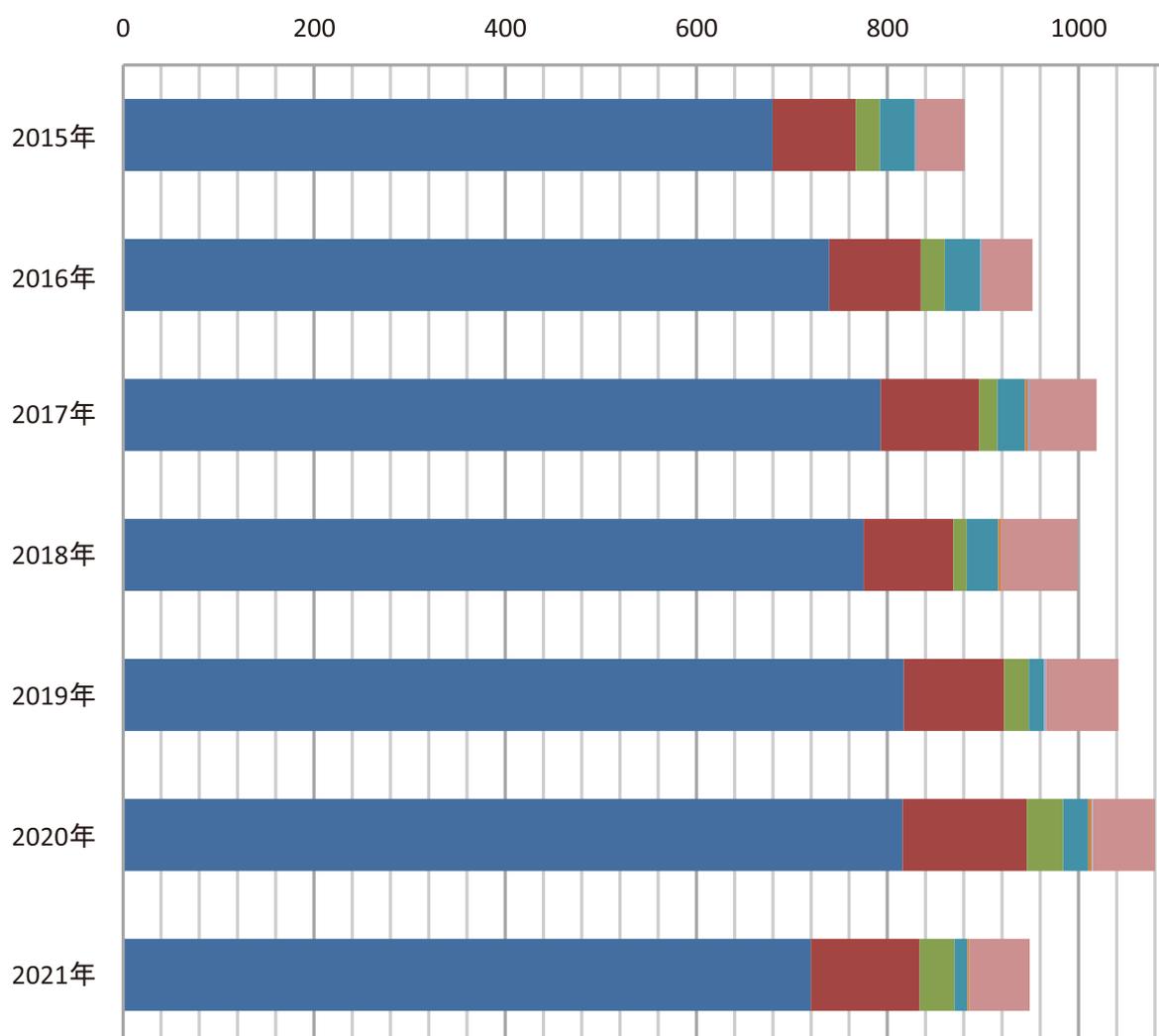


### 在院患者内訳(診断別)

	2021年	2020年	2019年	2018年	2003年	1998年	1993年	1989年
F0	65	58	17	25	130	80	49	44
F1	18	28	26	25	15	14	10	5
F2	183	192	223	228	236	309	314	263
F3	51	47	72	75	12	15	11	11
F4	9	10	12	10	4	3	3	2
F6	3	2	5	2	3	2	1	1
F7	9	9	10	6	3	10	15	12
その他	52	55	52	50	38	39	44	40

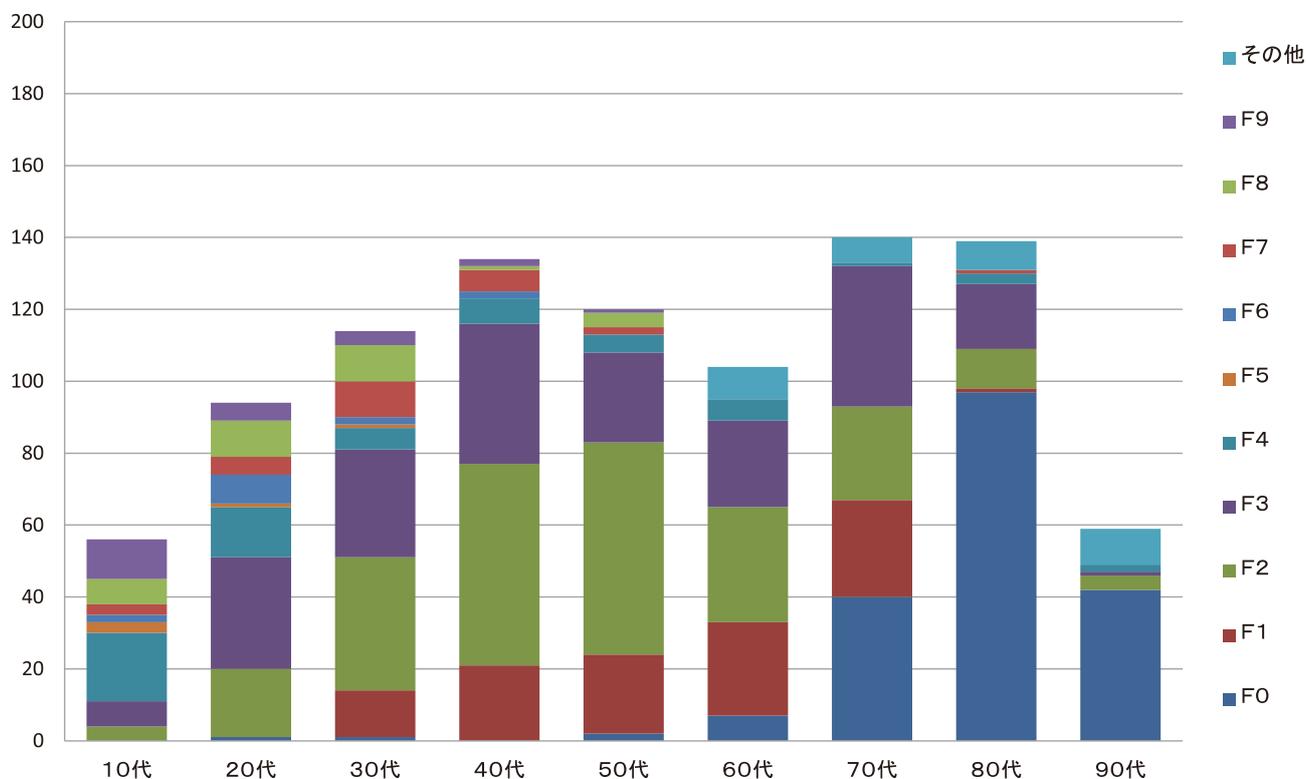
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞(知的障害)
F3	気分(感情)障害	F8	心理的発達の障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

## 入院患者の入院形態推移(2015年～2021年)



	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
■ 医療保護	720	816	817	775	793	739	680
■ 任意入院	114	130	105	94	103	96	87
■ 措置入院	36	38	26	14	19	25	25
■ 緊急措置入院							
■ 応急入院	14	26	16	33	29	37	37
■ 司法鑑定	2	4		3	3		
■ 医療観察法鑑定		1	2		2	2	1
■ 内科	63	65	76	80	70	53	51

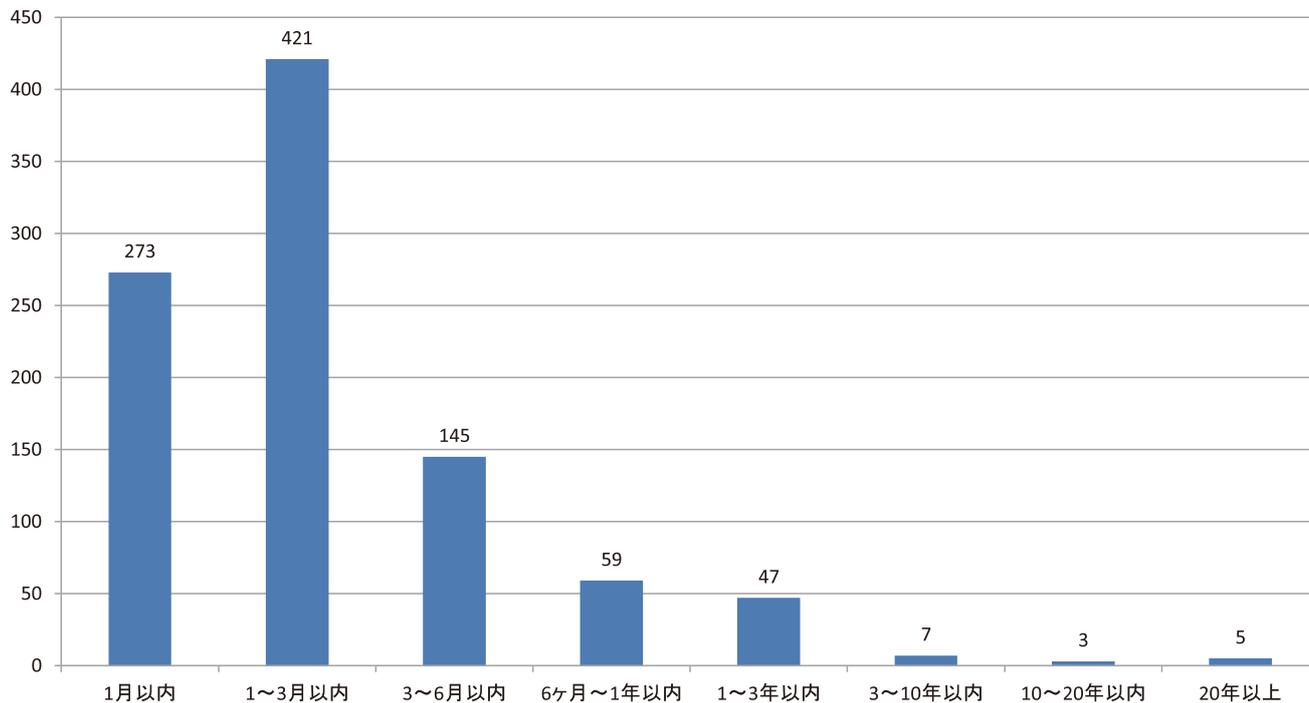
## 2021年度 退院患者における年齢・ICD10別区分



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	総計
F0		1	1		2	7	40	97	42	190
F1			13	21	22	26	27	1		110
F2	4	19	37	56	59	32	26	11	4	248
F3	7	31	30	39	25	24	39	18	1	214
F4	19	14	6	7	5	6	1	3	2	63
F5	3	1	1							5
F6	2	8	2	2						14
F7	3	5	10	6	2			1		27
F8	7	10	10	1	4					32
F9	11	5	4	2	1					23
その他						9	7	8	10	34
内科										0
総計	56	94	114	134	120	104	140	139	59	960

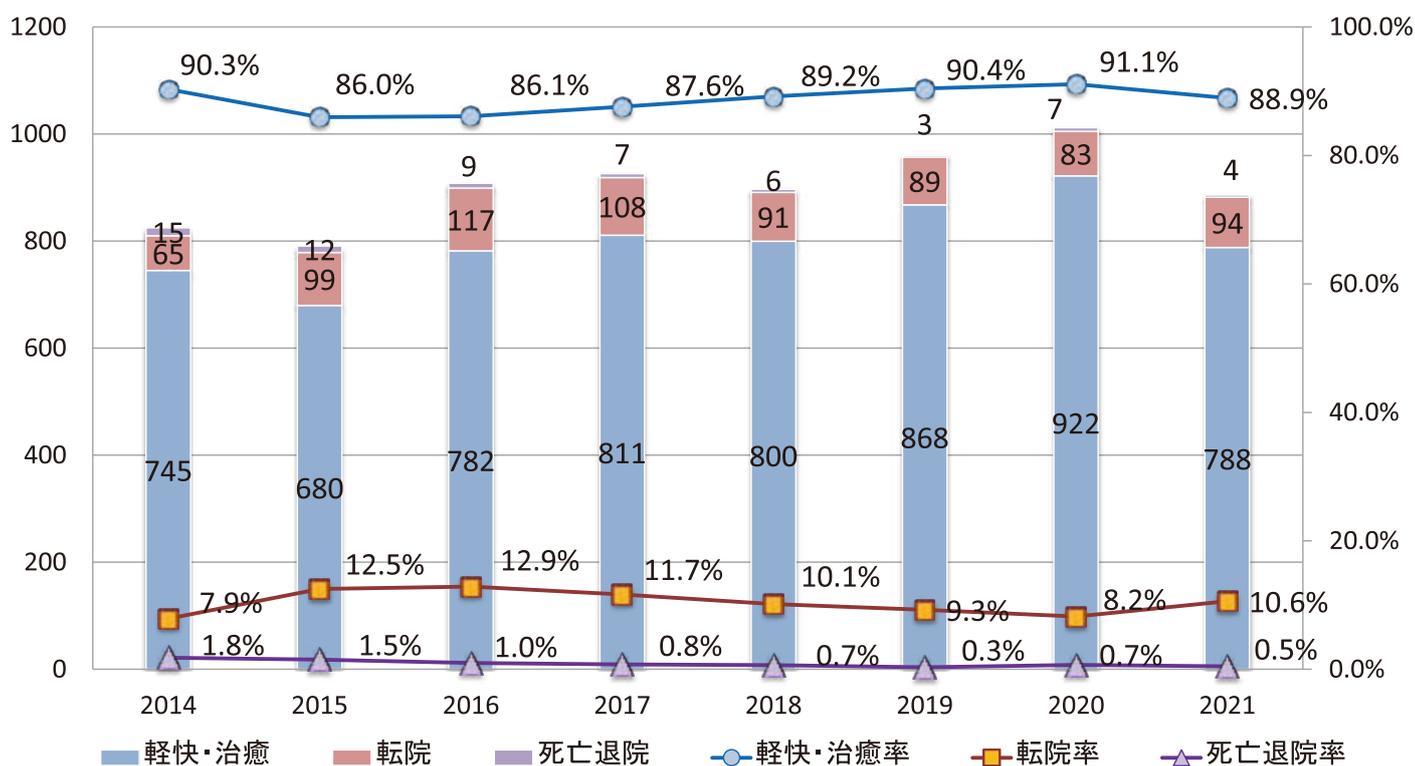
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

### 退院患者における在院日数区分(2021年)

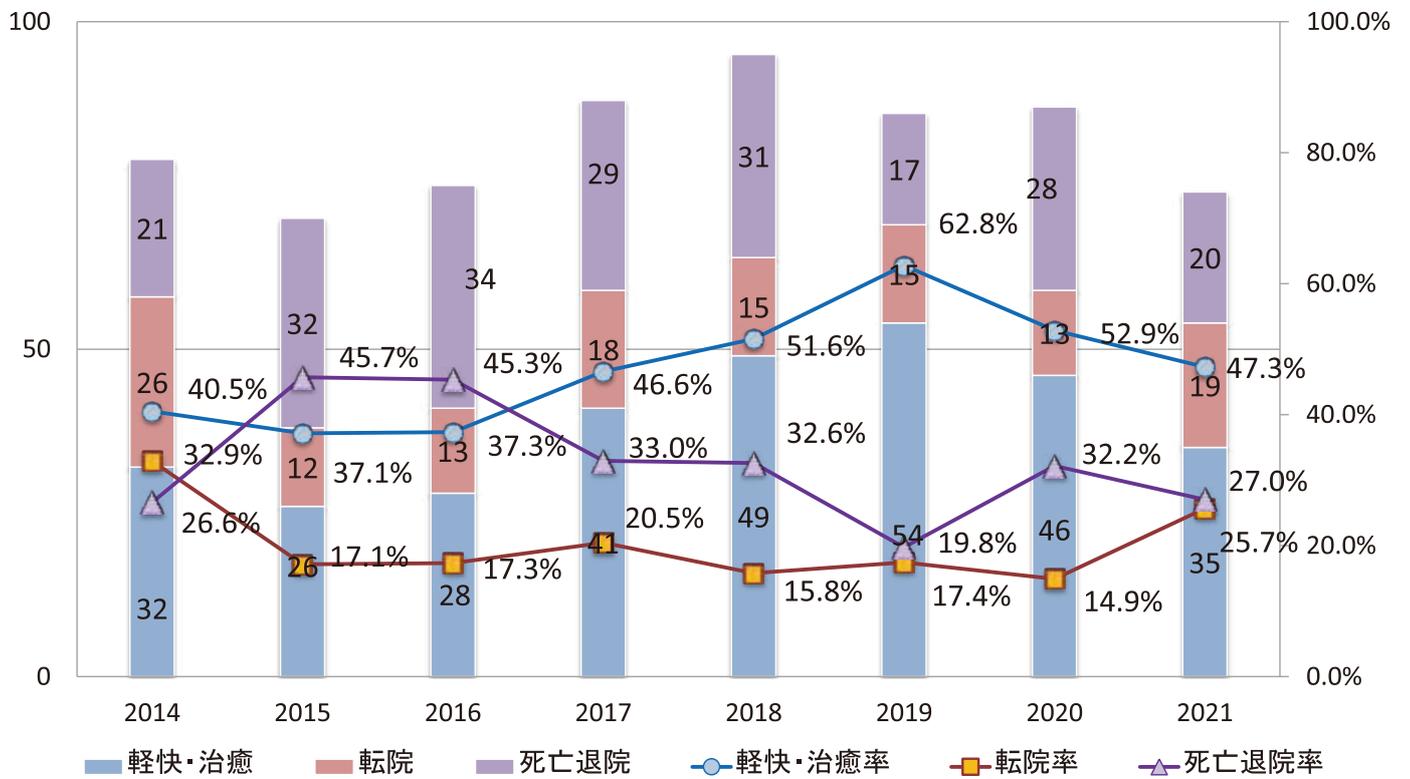


	1月以内	1～3月以内	3～6月以内	6ヶ月～1年以内	1～3年以内	3～10年以内	10～20年以内	20年以上	合計
人数	273	421	145	59	47	7	3	5	960
割合	28.4%	43.9%	15.1%	6.1%	4.9%	0.7%	0.3%	0.5%	100%

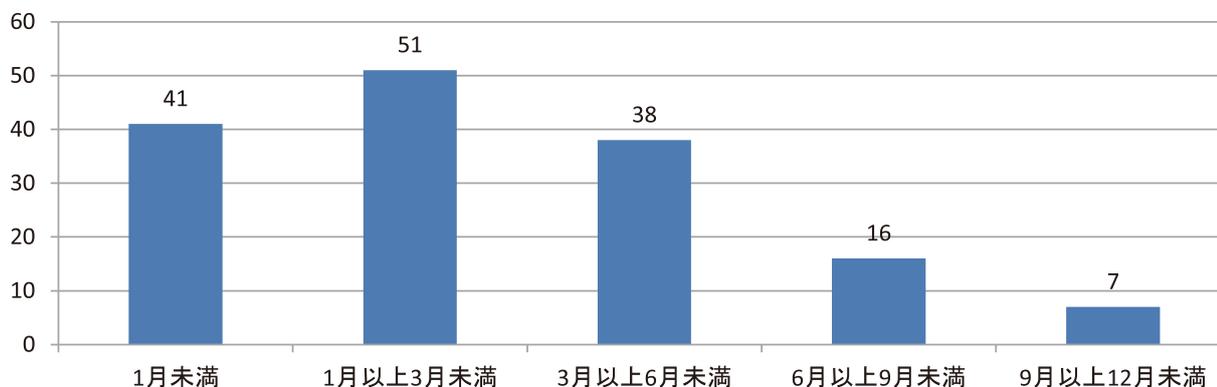
### 年度別退院転帰(精神科)



## 年度別退院転帰(内科)



## 退院患者における再入院までの日数区分(1年未満)

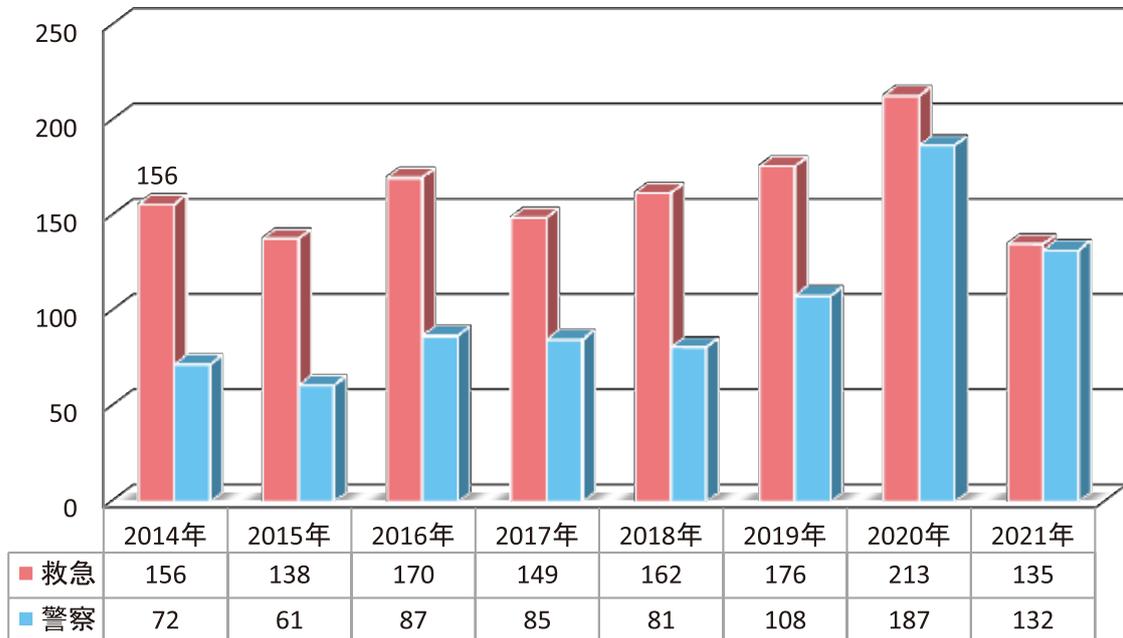


	1月未満	1月以上3月未満	3月以上6月未満	6月以上9月未満	9月以上12月未満	合計
F0	1	1	7	1	2	12
F1	6	12	3	3		24
F2	10	14	10	4	4	42
F3	9	12	12	4		37
F4	2	2	1	1	1	7
F5	1					1
F6	3	2	1	1		7
F7	2	3				5
F8	1	2	1	2		6
F9	6	1	3			10
その他		2				2
てんかん						0
内科						0
合計	41	51	38	16	7	153

※予定しない再入院患者のみ抽出

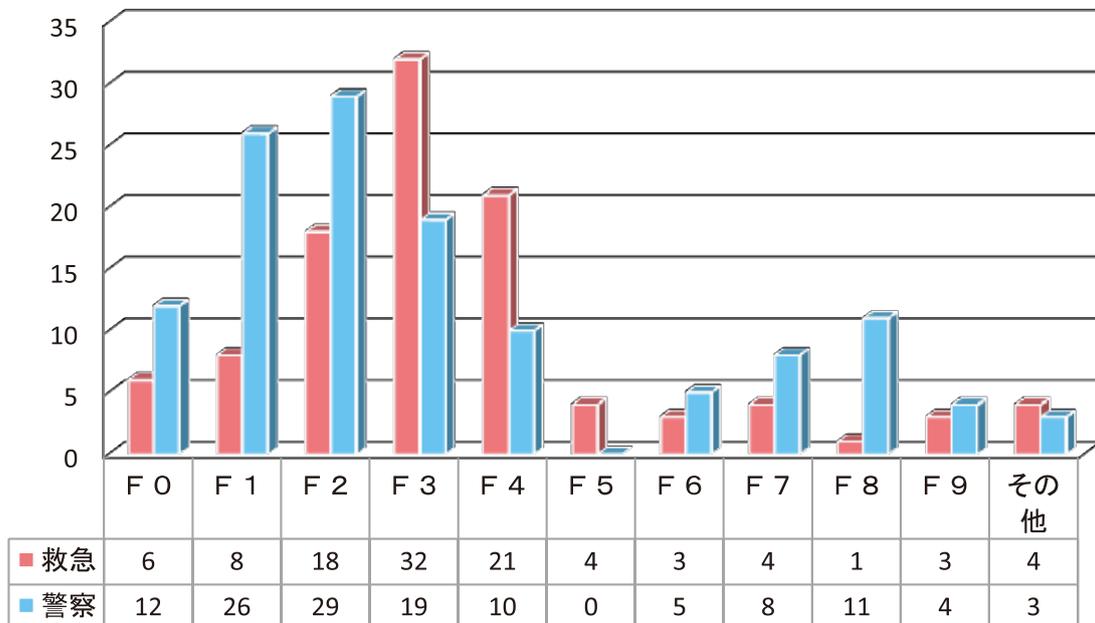
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

## 救急・警察受け入れ実績



※ 救急搬送、警察搬送ともに減少した。救急搬送については過去7年で最も少なかった。

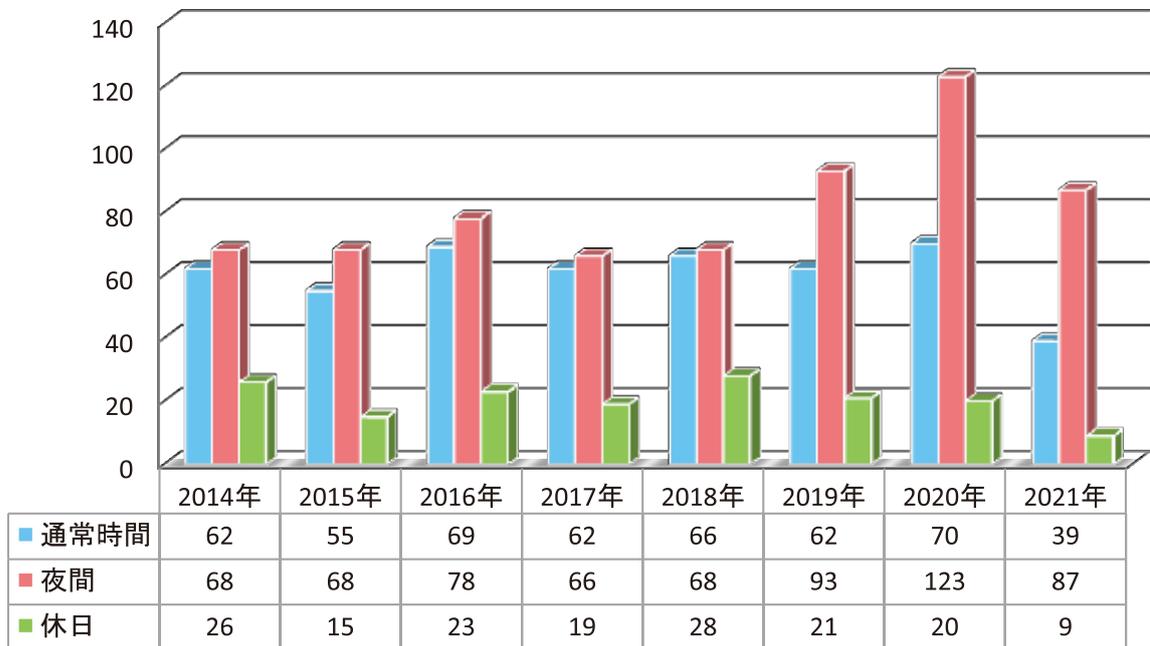
## 診断別 救急・警察受け入れ状況



※ F0、F1、F2は警察搬送が多く、F3、F4は救急搬送が多い。

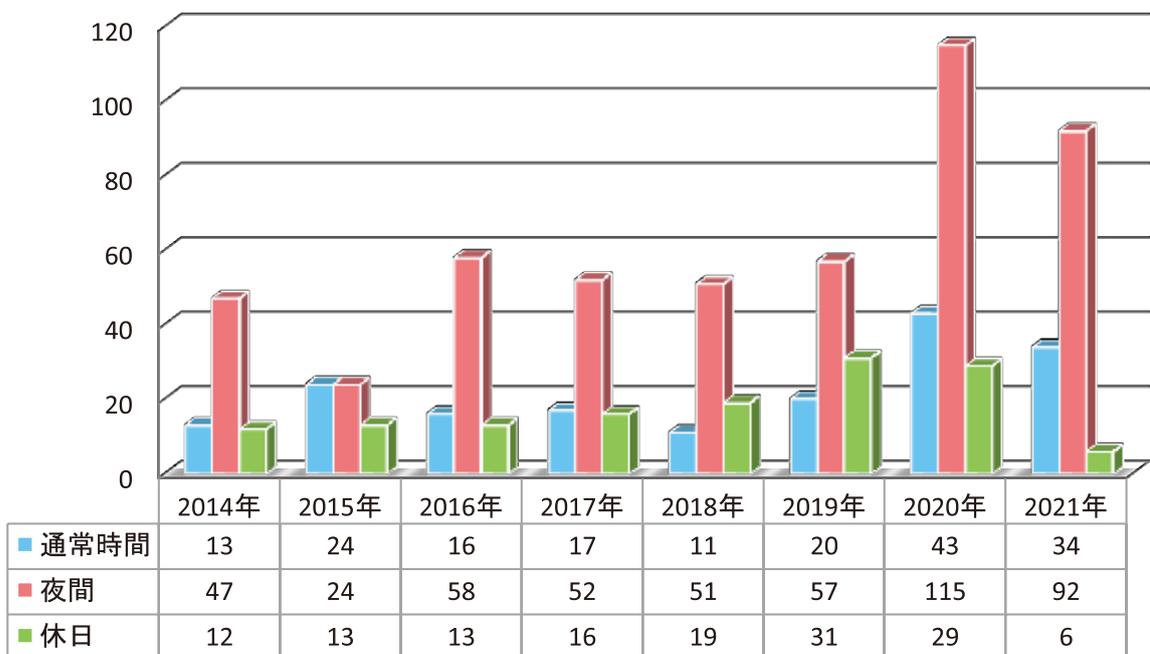
F0	症状性を含む器質性精神障害	F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群
F1	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F6	成人の人格及び行動の障害
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F7	精神遅滞（知的障害）
F3	気分（感情）障害	F8	心理的発達障害
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

### 消防救急搬送 時間帯別受入状況

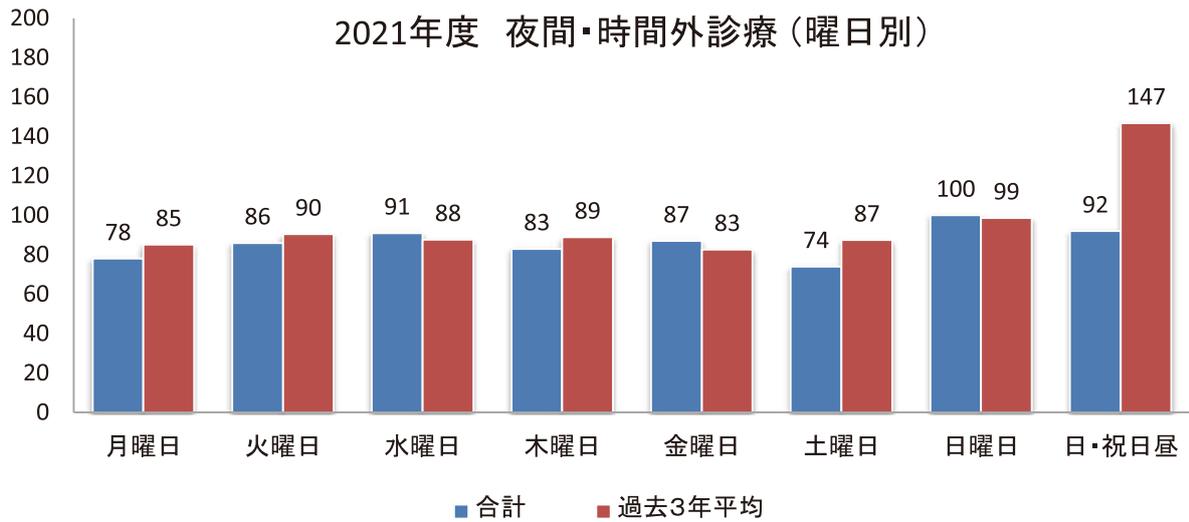


※ 各時間帯ともに減少した。

### 警察搬送 時間帯別受入状況

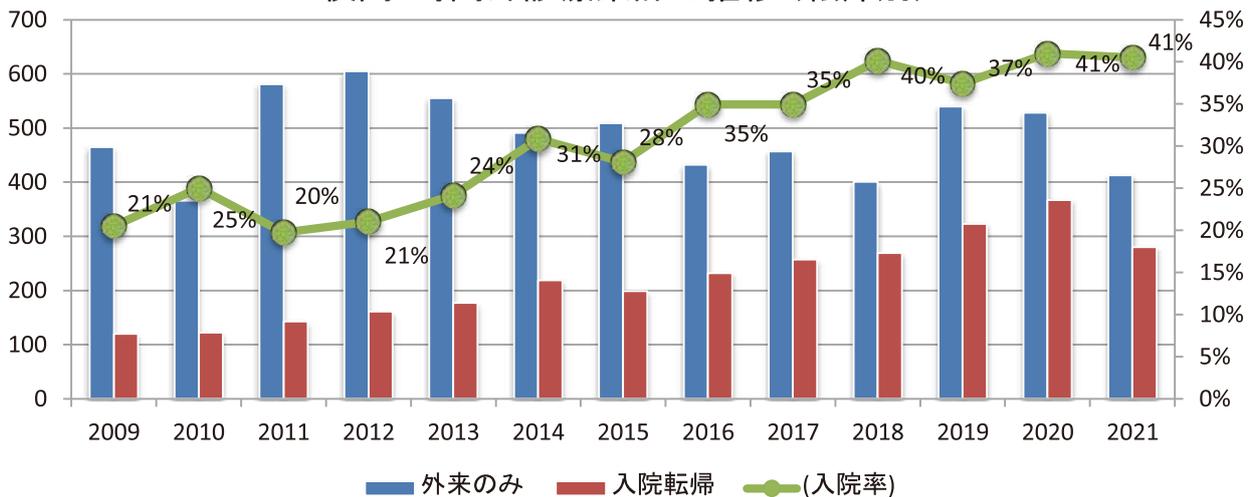


※ 各時間帯ともに減少した。特に休日の減少が著しい



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	過去3年平均
月曜日	10	6	4	10	10	6	3	12	4	6	4	3	78	85
火曜日	8	7	15	8	11	7	7	3	5	3	4	8	86	90
水曜日	6	4	9	11	12	14	5	5	8	3	7	7	91	88
木曜日	7	9	9	10	8	8	7	5	6	2	3	9	83	89
金曜日	10	12	6	11	7	8	8	9	4	4	3	5	87	83
土曜日	6	9	10	10	5	3	11	3	4	5	2	6	74	87
日曜日	16	10	6	19	12	3	10	4	4	6	1	9	100	99
日・祝日昼	6	11	4	8	10	12	8	5	7	9	8	4	92	147
合計	69	68	63	87	75	61	59	46	42	38	32	51	691	768

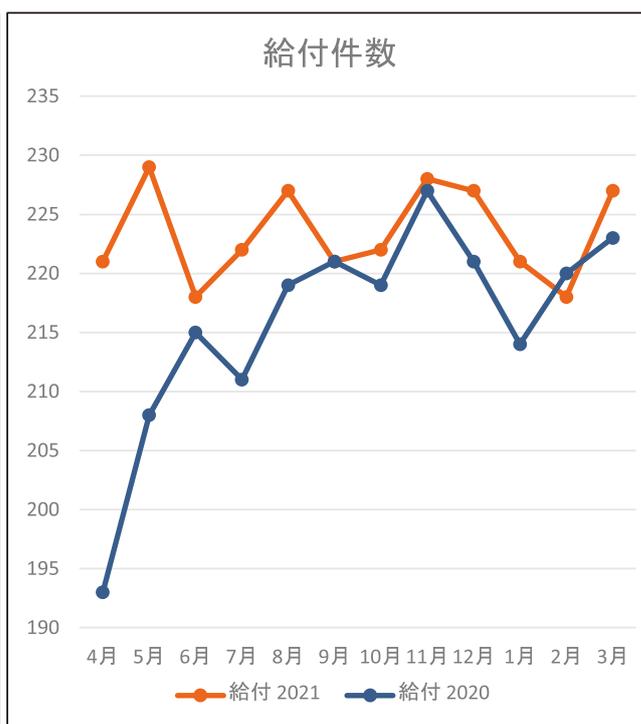
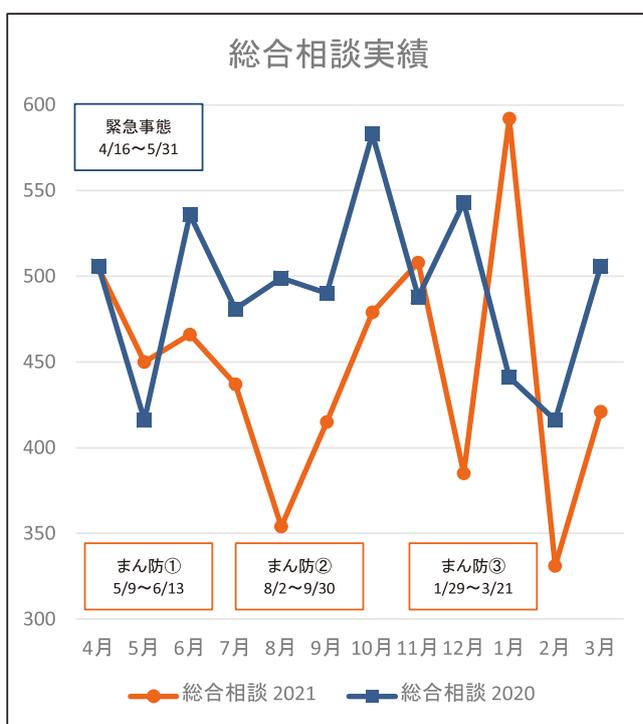
### 夜間・時間外診療集計の推移（転帰別）



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	過去3年間平均
診療	585	488	724	766	732	710	708	717	714	670	863	895	691	816
外来のみ	465	366	581	605	555	491	509	432	457	401	540	528	413	494
入院転帰	120	122	143	161	177	219	199	232	257	269	323	367	280	323
(入院率)	21%	25%	20%	21%	24%	31%	28%	35%	35%	40%	37%	41%	41%	40%

## 金沢市地域包括支援センターとびうめ

総合相談及び予防支援実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020合計	790	679	790	712	764	773	839	698	778	640	654	779	8,896
2021 総合相談	505	450	466	437	354	415	479	508	385	592	331	421	5,343
2021 予防支援	224	214	220	217	291	264	260	246	249	273	283	334	3,075
2021 合計	729	664	686	654	645	679	739	754	634	865	614	755	8,418
内時間外	24	24	29	36	34	22	23	38	23	15	29	21	318



総合相談														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容内訳	介護・生活	448	408	434	411	322	383	421	460	356	534	272	349	4,798
	介護保険	315	258	255	266	201	232	263	296	197	203	195	274	2,955
	公的サービス	50	26	45	30	22	45	27	34	27	24	27	37	394
	高齢者虐待	7	17	11	8	4	3	6	4	4	5	5	8	82
	権利擁護	21	35	28	27	30	35	37	31	31	6	8	30	319
	経済	30	34	32	28	41	49	49	39	42	14	9	38	405
	認知症等	96	113	99	94	80	99	100	102	83	61	46	74	1,047
	医療	176	186	195	140	140	154	147	139	129	99	148	138	1,791
	短期集中	1	1	2	4	4	4	12	3	8	7	3	7	56
	その他	21	16	11	6	22	14	29	10	7	19	12	24	191
対応内容内訳	総合相談	477	413	436	411	334	393	428	483	367	571	302	376	4,991
	情報提供	195	199	220	179	138	170	228	208	177	138	113	189	2,154
	連絡調整	206	161	143	136	110	128	131	142	121	107	103	129	1,617
	訪問	79	85	94	74	52	72	116	115	77	57	36	65	922
	実態把握	30	28	19	18	12	22	14	25	16	8	11	18	221
	ケース検討	86	87	58	59	80	72	67	37	40	47	32	35	700
	ケアマネジャー支援	87	75	50	67	75	71	70	58	55	54	48	35	745
	初期集中支援	17	27	15	6	12	5	7	2	11	6	8	1	117
	その他	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	1	0	8

介護予防支援給付数													
地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小立野	154	159	151	155	157	153	155	159	159	157	155	157	1,871
新塲	67	70	67	67	70	68	67	69	68	64	63	70	810
合計	221	229	218	222	227	221	222	228	227	221	218	227	2,681

地域ケア会議回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域ケア会議（定期）	1	1	1	1	1	1	0	1	2	0	0	1	10
地域ケア会議（随時）	0	0	1	2	4	1	0	2	0	0	0	3	13
地域ケア会議（計）	1	1	2	3	5	2	0	3	2	0	0	4	23

徘徊高齢者捜索等実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
徘徊高齢者捜索実績(件)	0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	1	0	7
安否確認等の実績（件）	5	2	3	5	1	3	5	3	3	7	10	3	50

高齢者虐待通報件数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通報（件）	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	6

介護予防教室開催回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒骨折予防教室	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
認知症予防教室	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
自立支援教室	1	0	0	3	0	0	1	2	3	1	0	2	13
地域自主活動支援教室	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	4
家族介護教室	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	6

ネットワーク会議開催回数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ふれまちTDS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポピーの会	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
りんくるの会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
けあまねっと	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
新塲そくさいネット	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
よろず保健室運営会議	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	6
地域ネットワーク	2	0	2	2	0	0	3	1	0	1	0	1	12
認知症啓発（認サポ・RUN伴）	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
認知症予防(脳探)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症捜索(みつけてネット)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
オレンジカフェ運営会議	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	4

認知症関連事業実績													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
オレンジカフェ	1	0	1	1	0	0	3	3	3	2	0	1	15
初期集中支援 アセスメント	3	5	2	1	0	1	2	0	1	1	2	0	18
初期集中支援 支援経過	17	27	15	6	12	5	7	2	11	6	8	1	117
認知症サポーター養成講座	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	0	5

## ろうけん桜並木

月別ベッド利用数

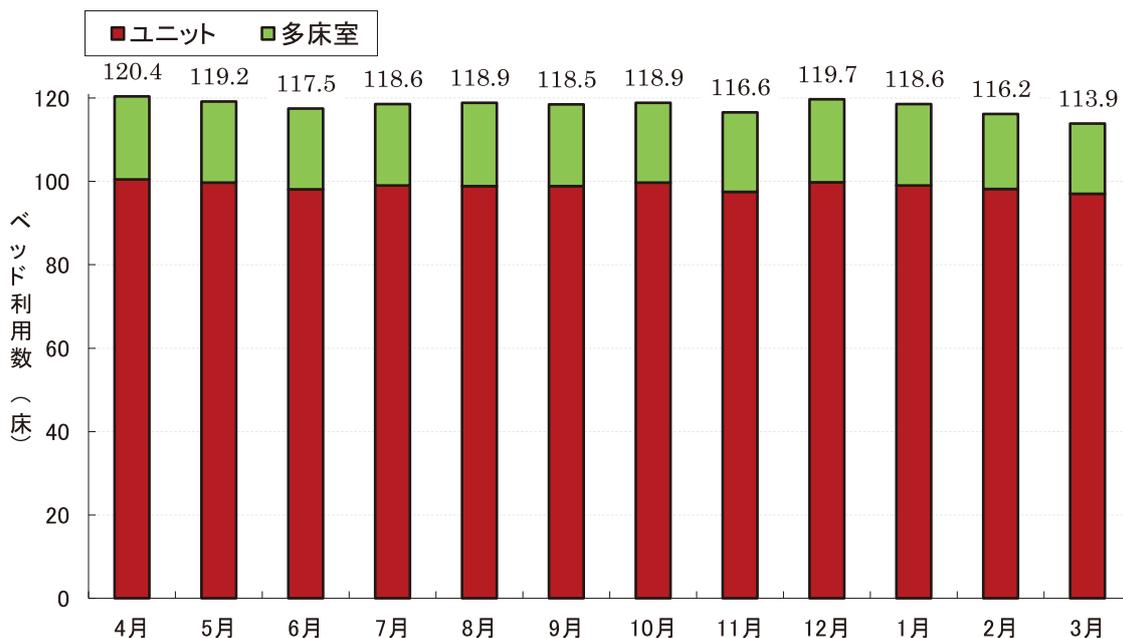
単位:床

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	100.5	99.7	98.1	99.0	98.9	98.9	99.7	97.5	99.8	99.0	98.2	97.0
多床室	19.9	19.5	19.4	19.6	20.0	19.6	19.2	19.1	19.9	19.6	18.0	16.9
合計	120.4	119.2	117.5	118.6	118.9	118.5	118.9	116.6	119.7	118.6	116.2	113.9

月別ベッド利用率

単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用率	100.3	99.3	97.9	98.8	99.1	98.8	99.1	97.2	99.8	98.8	96.8	94.9



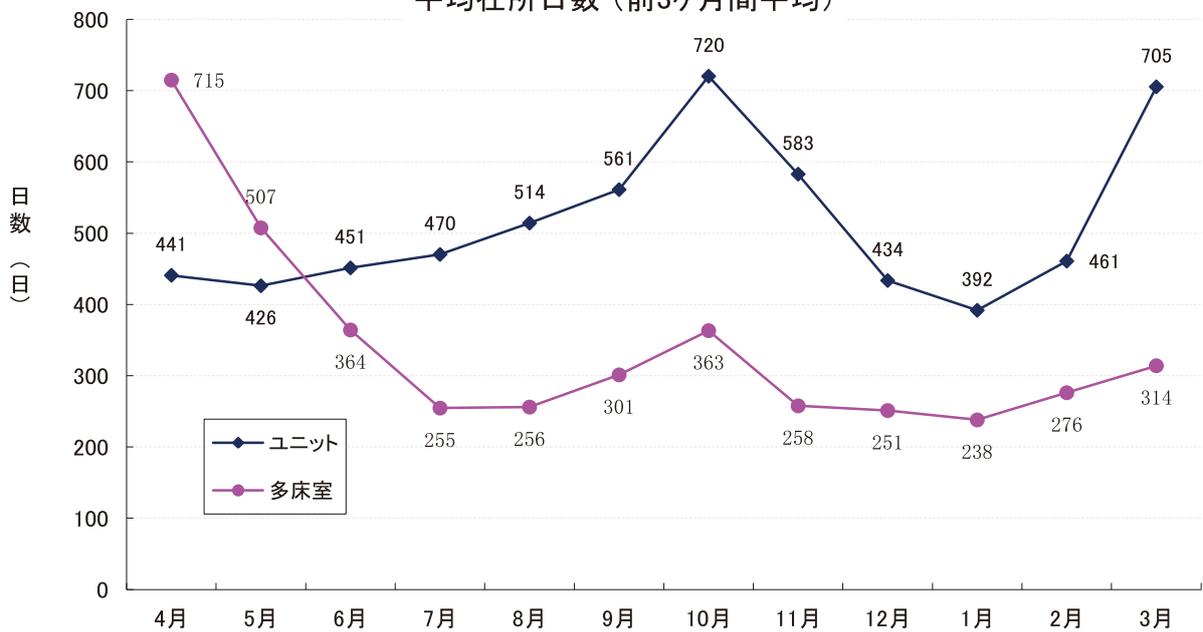
月別入退所関連状況

	入所者 (人)			退所者 (人)			平均在所日数(前3ヵ月) (日)			ベッド回転率 (前3ヵ月)		
	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計	ユニット	多床室	合計
4月	7	2	9	5	2	7	441	715	471	6.9%	4.3%	6.4%
5月	5	3	8	6	3	9	426	507	438	7.1%	6.0%	6.9%
6月	7	2	9	8	2	10	451	364	434	6.7%	8.3%	7.0%
7月	5	2	7	4	2	6	470	255	412	6.5%	11.9%	7.4%
8月	4	2	6	4	2	6	514	256	440	5.9%	11.9%	6.9%
9月	4	1	5	4	1	5	561	301	490	5.4%	10.1%	6.2%
10月	7	3	10	8	5	13	720	363	618	4.2%	8.4%	4.9%
11月	9	3	12	9	1	10	583	258	482	5.2%	11.8%	6.3%
12月	7	1	8	6	2	8	434	251	387	7.0%	12.1%	7.9%
1月	4	3	7	4	3	7	392	238	354	7.8%	12.8%	8.6%
2月	2		2	2	2	4	461	276	415	6.6%	11.0%	7.3%
3月	5	6	11	5	5	10	705	314	586	4.3%	9.7%	5.2%
合計	66	28	94	65	30	95						
平均	5.5	2.3	7.8	5.4	2.5	7.9	513	342	461	6.1%	9.9%	6.8%

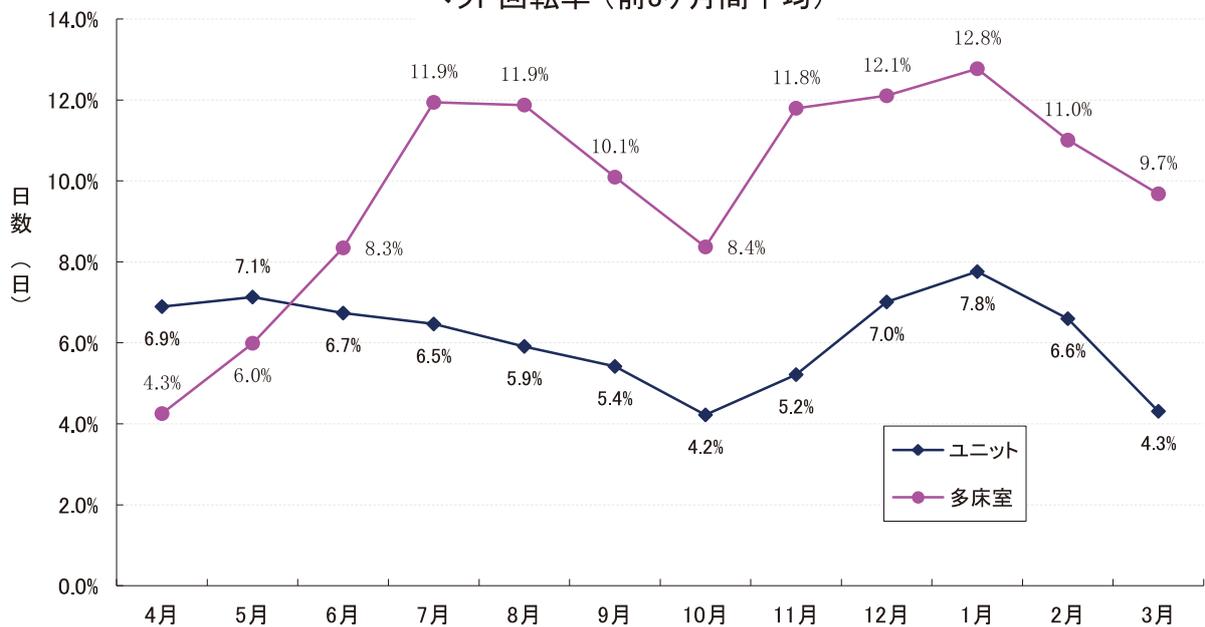
月別入退所者【合計】



平均在所日数 (前3ヶ月間平均)



ベッド回転率 (前3ヶ月間平均)

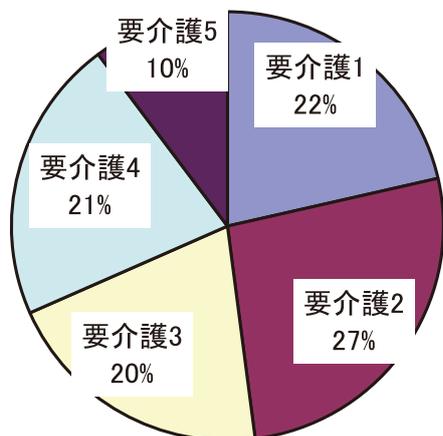


介護度内訳

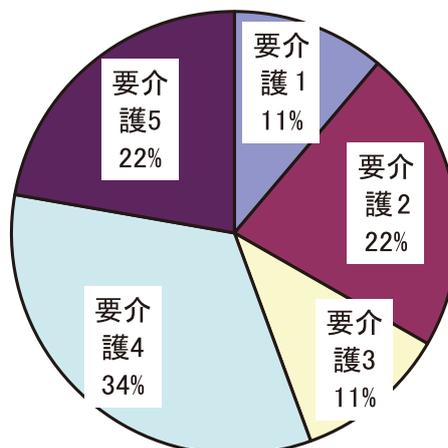
2022.3.31現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護4～5割合
ユニット	21%	27%	20%	21%	10%	32%
多床室	11%	22%	11%	33%	22%	56%
全体	20%	26%	19%	23%	12%	35%

ユニット



多床室

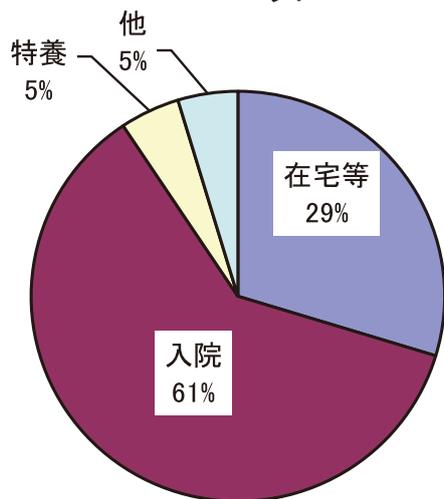


退所先内訳

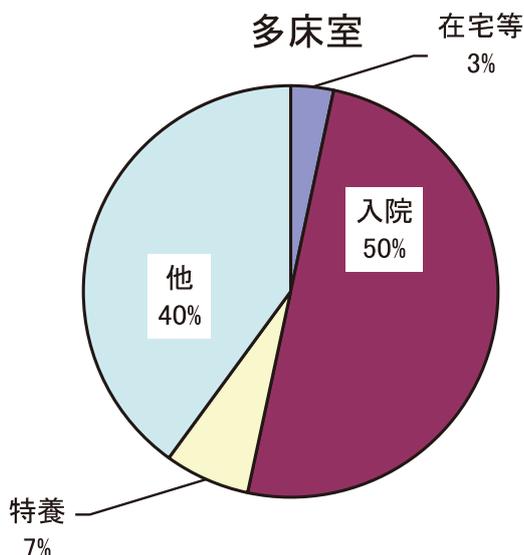
単位:人

	在宅等	入院	特養	他	合計
ユニット	19	39	3	3	64
多床室	1	15	2	12	30
合計	20	54	5	15	94

ユニット



多床室



在宅復帰率(前6ヵ月平均)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	35.0%	34.2%	31.6%	33.3%	31.6%	25.0%	25.8%	29.4%	29.7%	34.3%	31.4%	36.4%
多床室	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%
合計	30.6%	29.8%	27.7%	29.2%	25.0%	19.1%	18.6%	20.4%	22.0%	25.0%	24.5%	27.7%

2020年2月より石川県では新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、以降は世界規模で長期に渡り生活様式も大きく変わって、当然のごとく当法人内の病院・施設でも感染対策が何をするにも第一義となりました。職員の日常作業動作や動線、会議・打合せのあり方、外来者対応なども大きく変化しましたし、入院中の患者様は外出やご家族のお見舞いもままならず、大変窮屈な思いをさせてしまっています。

こうした特別な感染対策もしてまいりましたが、2021年度は年度末に病棟にてコロナウイルスのクラスターが発生してしまいました。全職員を挙げて対応に取り組みましたが、感染症対応の難しさと厳しさを痛感した期間となり、年度の大きなトピックとなりました。現在社会的には「ウィズコロナ」社会として徐々に以前の生活スタイルに戻す方法が模索されていますが、医療機関や高齢者施設ではまだまだ細心の注意は怠れない状態が続いています。

松原病院は2010年より石川県精神科救急医療システムの基幹病院の一つとして地域の精神科救急医療を担っています。救急急性期病棟は緊急受入とともに早期退院が基本であり、同時に長期入院患者様の退院促進に積極的に取り組んでいるため、平均在院日数は年々短くなっています。患者様もうつ病などのほか依存症や児童思春期の精神障害の方も増え、ここ数年でも病棟の患者層、雰囲気も変わってきています。

松原病院は金沢市の中心街にほど近い小立野台地にあり、この地に開業したのは1927年（昭和2年）です。地域に求められる役割は時代とともに変わっていますが、市街部にある精神科病院として95年の長きに渡りその要請に応えるべく努力して参りました。節目となる100年目も迫っております。

2021年度年報も年年の年報とともに当法人の歴史を表す一つとなり、職員の教訓となり、またこれにより院外の方へ当法人の活動を少しでもお伝えできましたら幸甚です。

社会医療法人財団松原愛育会  
事務局長 高島 彰

編集委員

川 田 和 人

小 島 瞳

鈴 木 幹 弘

高 畠 彰

堂 田 泰 子

松 原 三 郎

森 川 恵 一

山 口 成 良

山 田 志 郎

(五十音順)

発行日 2022年12月20日

発行所 金沢市石引四丁目3番5号(〒920-8654)

社会医療法人財団松原愛育会

TEL (076) 231-4138

FAX (076) 221-8889